

京田辺市の教育

平成18年版

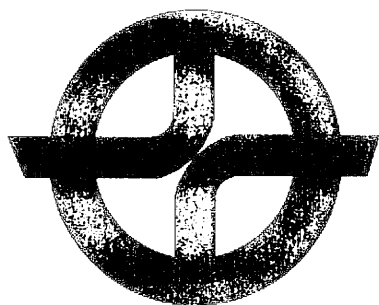
京田辺市教育委員会

京田辺市の教育

◎ 市民憲章	1
I 京田辺市の概要（市の沿革、位置、地形、地質）	2
II 京田辺市教育の方針	3
III 教育行政	4
1. 京田辺市教育の沿革	4
2. 教育委員会	7
(1) 事務局所在地	7
(2) 教育委員	7
※資料 歴代教育委員・委員長・教育長	
(3) 教育委員会事務局・教育機関組織図	8
(4) 教育委員会事務分掌	9
(5) 教育委員会委嘱委員等	12
① 社会教育委員	12
② 文化財保護委員会	12
③ 図書館協議会	12
④ 体育指導委員	13
⑤ スポーツ振興審議会	13
⑥ 学校・幼稚園医	14
⑦ 学校・幼稚園歯科医	14
⑧ 学校・幼稚園薬剤師	14
(6) 生涯学習推進体制と協議会委員・推進協力員	15
3. 教育財政	17
IV 学校教育	18
1. 学校教育指導の重点	18
2. 市立幼稚園、小・中学校の現状	25
3. 幼児・児童・生徒数、学級数の現状（含私立学校）	26
4. 児童生徒数の推移	29
5. 小・中学校の分離について	30
6. 幼稚園・小学校・中学校の施設の状況	31
7. 各校（園）の教育目標と目指す幼児・児童・生徒像	32
8. 各校（園）の研究主題	34
9. 小学校入学児童の経歴	37
10. 小学校卒業生の進路状況	37
11. 中学校卒業生の進路状況	37
12. 障害児学級設置状況	38

13.	教育相談事業実施状況	39
14.	適応指導教室実施状況	39
15.	教職員研修実施状況	40
16.	特別支援教育	41
V	社会教育・社会体育	42
1.	社会教育指導の重点	42
2.	社会教育・社会体育の現況（施設概要）と事業計画	47
(1)	社会教育課	47
(2)	公民館	48
①	中央公民館	48
②	公民館分館	49
(3)	中央図書館	50
(4)	北部住民センター	51
(5)	中部住民センター	52
(6)	社会体育課	53
(7)	中央体育館	55
(8)	田辺公園プール	56
(9)	野外活動センター	57
(10)	屋外運動施設	58
①	田辺公園	58
②	田辺木津川運動公園	58
③	草内木津川運動公園	58
3.	京田辺市内の指定文化財	59
4.	17年度の社会教育・社会体育の事業のまとめ	60
(1)	社会教育課事業	60
(2)	社会教育施設の利用状況と事業	69
①	中央公民館	69
②	中央図書館	74
③	北部住民センター	85
④	中部住民センター	88
(3)	社会体育課事業	90
(4)	社会体育施設の利用状況と事業	95
①	中央体育館・屋外運動施設	95
②	田辺公園プール	98
③	野外活動センター	100

○ 京田辺市章 ○



京田辺市マークの示す意味

京田辺の田の文字をかたどり、丸い円は市民の融和を意味し、横に突き出た部分は無限にのびゆく京田辺市を表現したものである。

(昭和37年6月28日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町章を京田辺市章とした。)

○ 京田辺市市民憲章 ○

わたくしたちは、未来に向かって、明るく住みよい緑豊かなまちづくりを進めていくために、市民憲章を定めます。

わたくしたちは、自然環境をまもり、美しいまちづくりを進めます。

わたくしたちは、産業と生活をはぐくみ、快適な田園都市をめざします。

わたくしたちは、心のふれあう、健康で明るい福祉のまちを築きます。

わたくしたちは、歴史と文化を大切にし、心豊かな人づくりに努めます。

わたくしたちは、世界と手をつなぎ、力を合わせて平和なまちをつくります。

(昭和41年10月1日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町住民憲章を京田辺市市民憲章とした。)



○ 京田辺市の木 ○

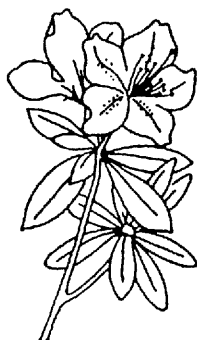
南京はぜ

京都の南部に位置する市にふさわしい木として紅葉美しい「南京はぜ」を選んだ。

木の強さは、のびゆく市にふさわしい。

(昭和42年11月1日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町の木を京田辺市の木とした。)



○ 京田辺市の花 ○

ひらどつつじ

市の気候風上に適し、木が強く、花弁も大きく、美しいところからのびゆく市にふさわしい。

(昭和44年6月16日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町の花を京田辺市の花とした。)

I 京田辺市の概要

(1) 市の沿革

京田辺市の歴史は大変古く、早くから文化の開けたところであり、市内には、天神山 竪穴住居跡群や飯岡古墳群をはじめ、数多くの遺跡が発見されています。また、古事記・日本書紀・万葉集などにもうたわれている「筒城」は、後に郡名(綴喜郡)にもなり、継体天皇が筒城宮として山城の国に皇居を最初に定められた地といわれています。

奈良時代には、奈良から太宰府に通じる山陽道の山本駅が設けられるなど、交通の要衝として開けていました。また、市のシンボルでもある甘南備山は、平安京造営に際し、基準点として利用されていました。

平安時代末期から室町時代には、源平の戦乱の時代に三度も関白職についた近衛基通や一休禅師のような名高い高僧がこの地を愛し、晩年を過ごしています。

明治31年には、JR片町線(学研都市線)の前身である関西鉄道が長尾～木津間に開通し、田辺駅(現、京田辺駅)が設置されました。また、昭和3年11月には、奈良電気鉄道(現、近鉄京都線)が京都～西大寺間に開通することにより、南山城地域の中心地として発展してきました。

明治22年の市制町村制実施に際し、田辺村、薪村、河原村、興戸村の4か村が合併して、田辺村となり、明治39年10月12日に町制を施行し、田辺町となりました。昭和26年には隣接する大住村、草内村、三山木村、普賢寺村の4か村を編入統合しました。その後、平成9年4月1日に市制を施行し、京田辺市となり現在に至っています。

(2) 位置と面積

本市は、京都府の南西部にあり、南山城地方の中央やや西寄りに位置しています。

東は木津川をはさんで城陽市、綴喜郡井手町と接し、西は生駒山系により大阪府枚方市、奈良県生駒市と境を分かち、北は八幡市、南は相楽郡精華町と接しています。

市の中心部から直線距離にして、京都市へ約22km、大阪市へ約28km、奈良市へ約17kmと、近畿大都市を結ぶ三角形のほぼ中心に位置しています。

また、国家的プロジェクトとして京都府、大阪府、奈良県にまたがる京阪奈丘陵において建設が進められている関西文化学術研究都市の北東部分となります。

市役所の位置		広ぼう(km)		総面積
東 経	北 緯	東 西	南 北	(km ²)
135度46分13秒	34度48分40秒	5.5	10.9	42.94

(3) 地 形

本市の地形は、西部が生駒山系に連なる丘陵地であり、東部は淀川の三大支流の一つである木津川のつくりあげた沖積地からなる平野であり、甘南備山の麓から扇状にひろがった東斜面の不等辺三角形のまちです。丘陵地から低地に至る緩傾斜地帯には、集落が多く分布し、四季それぞれに特色をもつ良好な自然環境に恵まれています。

(4) 地 質

本市の地質は、甘南備山に僅かながら古生層が見られますが、市の西部丘陵地域は、大阪層群と呼ばれている洪積層の砂や粘土・礫などによって構成されたやわらかい地層です。この洪積地域の東側の木津川沿いの低地帯は、木津川によってつくられた沖積層です。

Ⅱ 平成 18年度 京田辺市教育の方針

京田辺市の教育は、活力とうるおいのある未来をつくるため、確かな見通しを持って主体的に生き抜く、創造性あふれる心豊かな人間の形成を目指すものである。

この教育の目標を達成するためには、確かな学力、豊かな人間性、健康や体力など「生きる力」の育成を基本とし、情報科学の進歩をはじめ、急速な社会の変化に柔軟かつ的確に対応する能力や資質の育成に努める必要がある。

学校教育においては、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、勤労と責任を重んじ、基本的人権を尊重し、国際感覚を身に付けた児童生徒の育成に努め、生涯にわたる学習の基盤を培うことを目標とする。そのため、教職員は、自ら資質能力の向上に努めなければならない。

また、各学校・園が教育課題を明確にし、子どもや地域の実情に応じた特色ある教育活動の充実に努めるとともに、開かれた学校を目指し、家庭や地域社会との連携を図る必要がある。

社会教育においては、基本的人権の尊重を基盤に、生涯学習社会の実現に向けて、社会の変化に対応した学習課題を明確にし、学習環境の総合的な整備・充実に努めることを目標とする。そのため、市民の自発的な学習活動を支援するとともに、学校、家庭、地域社会が連携しながら、生涯学習、文化・スポーツ活動の振興に努めなければならない。

京田辺市教育委員会は、学校教育、社会教育、社会体育の密接な連携を進め、子ども達の豊富な社会体験を通して人間形成に努めるとともに、市民の生涯にわたる学習活動を推進し、地域に即した教育活動の創造と活性化のために、なお一層の努力を図るものである。

特に、心の教育の充実、学校安全ボランティアをはじめとする子どもたちの安心・安全の確保のための取組、学校図書館の充実、校種間連携の推進、同志社大学及び同志社女子大学との連携に努めるものである。

このため、平成 18 年度における学校教育、社会教育・社会体育において、それぞれ重点を定め、緑豊かで健康な文化田園都市づくりを目指すものである。

Ⅲ 教育行政

1. 京田辺市教育の沿革

- 昭和 22 1947 3月31日、教育基本法・学校教育法公布。6・3・3・4制発足。
4月1日、小学校令施行に伴い田辺町立田辺小学校、大住村立大住小学校、草内村立草内小学校、三山木村立三山木小学校、普賢寺村立普賢寺小学校と改称。5月3日、日本国新憲法施行。5月5日、田辺・大住・草内3ヶ町村組合立田辺中学校、三山木・普賢寺2ヶ町村組合立南山中学校創立。6月25日、前記5ヶ町村は2中学校を廃し、田辺中学校を創立。
- ” 23 1948 4月1日、田辺中は普賢寺分教場を廃し、田辺小で午前と午後の2部授業。7月に田辺中は新校舎が落成し、2学期より2部授業終わる。
- ” 25 1950 12月1日、田辺中学校校歌制定。
- ” 26 1951 4月1日、田辺・大住・草内・三山木・普賢寺の5ヶ町村が合併して田辺町となる。人口15,391人、3,229世帯。田辺町立田辺・大住・草内・三山木・普賢寺小学校・田辺中学校となる。
- ” 27 1952 4月、町立田辺技芸学院創設。10月1日、田辺町教育委員会発足。
- ” 28 1953 8月、南山城地方集中豪雨。
- ” 29 1954 6月1日、田辺音頭できる。
- ” 30 1955 4月、田辺小学校完全給食実施（以降各小学校で順次実施）。
4月1日、各区の集会所を公民館に。7月2日、町立田辺図書館開館。
- ” 31 1956 5月23日、田辺小障害児学級新設。
- ” 33 1958 4月1日、社会体育指導員を委嘱。
- ” 34 1959 5月1日、町立田辺高等技芸学校を田辺へ移転する（昭和40年3月廃校）。
- ” 36 1961 9月16日、第2室戸台風、田辺中の講堂兼体育館の天井飛ぶ。
- ” 38 1963 4月1日、府立田辺高等学校開校。
8月12日、田辺小・三山木小の水泳プール完成。10月1日、国勢調査、町人口17,333人、3,928世帯。10月7日第1回町民運動会開催。
- ” 41 1966 11月3日、第1回町民文化祭開催。
- ” 43 1968 6月28日、文化財保護委員会委嘱。
- ” 45 1970 10月1日、社会教育委員委嘱。
- ” 46 1971 4月10日、町立田辺幼稚園開園。
- ” 47 1972 4月6日、町立田辺東小学校開校。4月10日、町立田辺東幼稚園開園。
7月19日、田辺小ことばの教室新設。
- ” 48 1973 4月10日、草内幼稚園、4月11日、大住幼稚園開園。4月17日、

田辺東小留守家庭児童会開設（以降各校で開設）。

- 昭和 49 1974 3月31日、普賢寺小学校打田分校廃止、高船・打田に通学用バス運行。
7月、町立中央公民館完成。
- 〃 50 1975 10月1日、国勢調査、町人口30,025人、7,794世帯。
- 〃 51 1976 4月12日、三山木幼稚園開園。
- 〃 52 1977 10月6日、移動図書館車運行開始。
- 〃 53 1978 10月13日、田辺小、週1回の米飯給食実施。
12月11日、町人口3万5千人をこえる。
- 〃 54 1979 4月1日、松井ヶ丘小学校開校。4月5日、松井ヶ丘幼稚園開園。
4月6日、田辺中学校より大住中学校が分離して新設。
- 〃 55 1980 4月5日、田辺小学校より薪小学校が分離して新設開校。薪幼稚園開
園。4月14日同志社国際高校開校。4月20日、田辺公園野球場完成。
- 〃 56 1981 3月、町人口4万人をこえる。
4月、田辺町青少年野外活動センター完成。
- 〃 57 1982 4月8日、田辺中学校より培良中学校が分離して新設開校。
- 〃 59 1984 7月25日、大住小学校より桃園小学校が分離して新設開校。
- 〃 61 1986 4月1日、国鉄片町線に「同志社前駅」新設。4月27日、同志社大学
田辺校地でキャンパス完成。
- 〃 62 1987 1月、田辺町役場新庁舎開庁。7月、田辺中央体育館完成。
- 〃 63 1988 8月、全国小学生ハンドボール大会始まる。10月16日、第43回
国民体育大会ハンドボール競技会開催。
- 平成 元 1989 4月、北部住民センター開所。5月、田辺公園テニスコート全天候化
リニューアルオープン、中央体育館トレーニングルームオープン。
- 〃 3 1991 町立中央図書館完成。6月、田辺公園プール開所。
- 〃 4 1992 8月、外国人英語指導助手（AET）設置。大住中学校コンピュータ教室
設置工事完了。9月、学校週5日制（第2土曜のみ）実施。スポーツ
振興審議会設置諮問。
- 〃 5 1993 5月、「たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」開講。12月、大住中、
第1回全国中学生駅伝大会（熊本）出場。
- 〃 6 1994 12月、スポーツ振興審議会答申。
- 〃 7 1995 4月、幼稚園3歳児保育実施。「スクールカウンセラー」設置。10月
29日、大住中、第43回全日本吹奏楽コンクールに出場。10月、
国勢調査で人口53,040人となる。
- 〃 8 1996 「ふるさと体験学習」全小学校区で実施。「生涯学習推進基本計画」
策定。9月17日、薪小、インターネット上にホームページ開設。
- 〃 9 1997 4月1日、市制施行により「京田辺市」となり、各学校などは京田辺市
立となる。京田辺市生涯学習推進本部設置。推進協議会委員・推進協力

- 員委嘱。5月、「京田辺市スポーツ賞」制定、実施。6月、京田辺市野外活動センター拡張工事完成。全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技開催。
- 平成 10 1998 培良中学校グランド夜間照明施設設置。適応指導教室「ポットラック」開設。11月、文化祭、くらしのフェアなどを「京田辺市民まつり」として合同実施。
- 〃 11 1999 田辺中、文部省より、スクールカウンセラー活用調査研究「心の教室」コンピュータ活用調査研究指定校となる。
- 〃 12 2000 4月、普賢寺幼稚園開園。
- 〃 13 2001 松井ヶ丘小学校増築工事完成。松井ヶ丘小及び大住小にエレベータ設置（以降、児童生徒の受入れに対応してエレベータ等バリアフリー対策実施）。大住中学校グランド夜間照明施設設置。
- 〃 14 2002 3月、草内幼稚園増築工事完成。小学校生活介助補助職員設置。10月、中部住民センター開所。北部・中部住民センターの図書室を中央図書館分室に。
- 〃 15 2003 4月、幼稚園（田辺、大住、薪）で預かり保育試行。田辺幼稚園増築工事完成。薪小、大住中にエレベータ設置。小中学校に扇風機設置（3カ年計画）。田辺公園野球場・草内木津川運動公園野球場リニューアルオープン。8月、大住中ハンドボール部女子、全国中学校ハンドボール大会で3位入賞。
- 〃 16 2004 3月、田辺中学校トイレ棟完成。学校安全対策事業（フェンス、門扉）。幼稚園全園で預かり保育試行（17年から本実施）。田辺公園テニスコート照明設備リニューアルオープン。10月、学校安全ボランティア募集開始。12月、田辺東小学校にエレベータ設置。
- 〃 17 2005 1月、京田辺市と同志社との包括協定締結。2月、同志社との連携の中で学生による学校支援ボランティア募集・受入開始。3月、松井ヶ丘幼稚園増築工事完成。学校安全対策事業実施（門扉等）。8月、第18回全国小学生ハンドボール大会松井ヶ丘小女子ハンドボールチーム優勝。9月、薪幼稚園増築工事完成。11月、市民文化祭を同志社との連携事業として実施。
- 〃 18 2006 3月、田辺小エレベータ設置。一丁田池多目的運動広場造成工事。学校安全対策事業（校門オートロック、防犯備品配備、緊急通報システム等）。

2. 教育委員会

(1) 事務局所在地

〒610-0393
 住所 京都府京田辺市田辺80
 TEL 0774 (62) 9550
 FAX 0774 (64) 1390

(2) 教育委員

職名	氏名	委員歴
委員長	辻尾 仁郎	H8.10.1～(H13.10.1～委員長)
委員長職務代理	小田 壽樹	H8.10.1～(H13.10.1～職務代理)
委員	北村 昌子	H13.10.1～
委員	岡本 悦子	H18.10.1～
教育長	村田 新之昇	H9.1.1～

(参考) 歴代教育委員長

氏名	就任	退任	年月数
国田 兼次	S27.10.1	～ S32.9.30	5.0
村田 太平	S32.10.1	～ S34.9.30	2.0
木口 耕治	S34.10.1	～ S45.9.30	11.0
橋本 岩松	S45.10.1	～ S47.9.30	2.0
奥西 幸夫	S47.10.1	～ S52.9.30	5.0
田宮 宏悦	S52.10.1	～ H8.9.30	19.0
小泉 茂	H8.10.1	～ H10.9.30	2.0
杉本 典彦	H10.10.1	～ H13.9.30	3.0
辻尾 仁郎	H13.10.1	～	

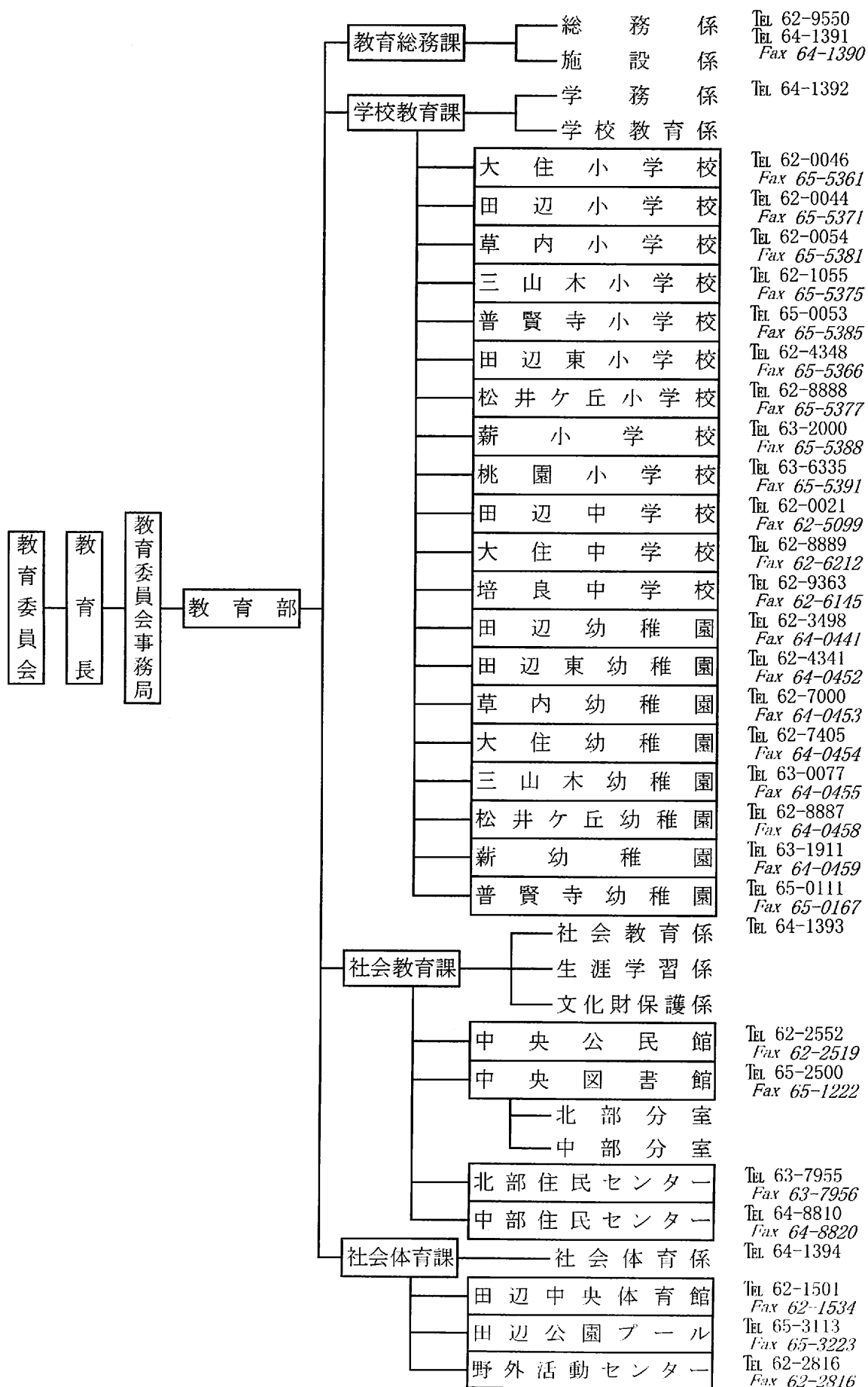
(参考) 歴代教育長

氏名	就任	退任	年月数
森田 新三	S28.4.1	～ S31.9.30	3.6
村雲 喜一郎	S31.10.1	～ S41.9.30	10.0
小泉 涉	S41.10.1	～ S45.9.30	4.0
藪下 撤一	S45.10.1	～ S60.9.30	15.0
吉山 勝平	S60.10.1	～ H8.12.31	11.3
村田 新之昇	H9.1.1	～	

(参考) 歴代教育委員

川島 正男	S27.10.1	～ S31.9.30	藪下 撤一	S45.10.1	～ S60.9.30
国田 兼次	S27.10.1	～ S32.9.30	田宮 宏悦	S47.10.1	～ H8.9.30
堤 伊三次	S27.10.1	～ S31.9.30	伊藤 正和	S47.10.1	～ S59.9.30
伊東 義純	S27.10.1	～ S31.9.30	宮島 忠男	S52.10.1	～ H1.9.30
山村 正一	S27.10.1	～ S31.9.30	今村 志乃武	S53.10.1	～ S61.9.30
村田 太平	S31.10.1	～ S34.9.30	橋本 弘三	S59.10.1	～ H8.9.30
村上 美代	S31.10.1	～ S41.9.30	吉山 勝平	S60.10.1	～ H8.12.31
堀口 豊富	S31.10.1	～ S35.9.30	小泉 茂	S61.10.1	～ H10.9.30
村雲 喜一郎	S31.10.1	～ S41.9.30	杉本 典彦	H1.10.1	～ H13.9.30
奥西 幸夫	S32.10.1	～ S52.9.30	山田 八洲子	H10.10.1	～ H18.9.30
中村 長三郎	S35.10.1	～ S39.9.30	辻尾 仁郎	H8.10.1	～
下田 治雄	S39.10.1	～ S43.9.30	小田 壽樹	H8.10.1	～
小泉 涉	S41.10.1	～ S45.9.30	村田 新之昇	H9.1.1	～
田中 幸雄	S41.10.1	～ S47.9.30	北村 昌子	H13.10.1	～
橋本 岩松	S43.10.1	～ S47.9.30	岡本 悦子	H18.10.1	～
村上 重	S45.10.1	～ S53.9.30			

(3)教育委員会事務局・教育機関組織図



(4) 教育委員会の事務分掌

教育総務課

総務係

- (1) 教育委員会の会議に関する事。
- (2) 教育委員に関する事。
- (3) 秘書に関する事。
- (4) 表彰及び寄付受納に関する事。
- (5) 後援申請に関する事。
- (6) 教育委員会の職員(府費負担教職員を除く。)の人事、給与、福利厚生等に関する事。
- (7) 教育委員会所掌に係る歳入歳出予算及び決算に関する事。
- (8) 教育委員会規則等の制定、改廃及び公布等に関する事。
- (9) 教育費の調査及び統計に関する事。
- (10) 公印の保管に関する事。
- (11) 公文書類の保管その他文書に関する事。
- (12) 京都府教育委員会その他関係機関との連絡調整に関する事。
- (13) 部の総合調整に関する事。
- (14) 市立小、中学校及び幼稚園の設置及び廃止に関する事。
- (15) 叙勲に関する事。
- (16) 教育委員会所掌事務に係る教育行政の相談に関する事。
- (17) 前各号に掲げるもののほか、他の課及び係の所掌に属しない事項に関する事。
- (18) 課の庶務に関する事。

施設係

- (1) 教育財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関する事。
- (2) 市立小、中学校及び幼稚園施設の国庫、府補助及び起債に関する事。
- (3) 市立小、中学校及び幼稚園の施設に係る調査に関する事。
- (4) 市立小、中学校及び幼稚園の建設計画に関する事。
- (5) 市立小、中学校及び幼稚園の施設台帳に関する事。
- (6) 市立小、中学校及び幼稚園施設の用途廃止に関する事。
- (7) 市立小、中学校及び幼稚園の使用許可に関する事。
- (8) 市立小、中学校及び幼稚園施設の備品管理に関する事。
- (9) 市立小、中学校及び幼稚園施設の保守点検、整備及び営繕に関する事。
- (10) 市立小、中学校及び幼稚園施設の防災に関する事。
- (11) 市立小、中学校及び幼稚園施設の環境整備に関する事。
- (12) 教育委員会の所管となる施設の企画立案、建設計画等に関する事。
- (13) 教育委員会所管施設の整備拡充に関する事。

学校教育課

学務係

- (1) 学校の組織編成に関する事。
- (2) 通学区域に関する事。
- (3) 児童生徒の就学並びに児童生徒の入学、転学及び退学に関する事。
- (4) 園児の入退園に関する事。

- (5) 小、中学校及び幼稚園に係る予算・決算の執行管理に関する事。
- (6) 就学時健康診断に関する事。
- (7) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関する事。
- (8) 就学援助に関する事。
- (9) 児童生徒の就学猶予又は免除に関する事。
- (10) 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関する事。
- (11) 府費負担教職員の人事、給与等に関する事。
- (12) 府費負担教職員の研修に関する事。
- (13) 就学(就園)奨励費に関する事。
- (14) 市立幼稚園の保育料に関する事。
- (15) 学齢簿の編成及び整備に関する事。
- (16) 児童生徒の指定学校の変更及び区域外就学に関する事。
- (17) 私立幼稚園の補助に関する事。
- (18) 所掌に係る調査及び指定統計に関する事。
- (19) 課の庶務に関する事。

学校教育係

- (1) 学校給食に関する事。
- (2) 児童生徒の保健及び健康診断に関する事。
- (3) 教科書採択及び教科書無償給与に関する事。
- (4) 教材の取り扱いに関する事。
- (5) 市立小、中学校及び幼稚園の教材備品の管理に関する事。
- (6) 教育課程及び学習指導に関する事。
- (7) 同和教育、障害児教育等に関する事。
- (8) 幼稚園教育に関する事。
- (9) 就学指導委員会に関する事。
- (10) 教育相談に関する事。
- (11) 同和教育、理科教育等の教育関係補助金に関する事。
- (12) 学校教育における情報教育推進に関する事。
- (13) 英語指導助手に関する事。
- (14) スクールバスの運行管理に関する事。
- (15) 所掌に係る調査及び指定統計に関する事。

社会教育課

社会教育係

- (1) 社会教育の総合企画及び調整に関する事。
- (2) 公民館、図書館その他社会教育施設の設置、管理及び廃止に関する事。
- (3) 社会教育委員に関する事。
- (4) 社会教育活動の奨励に関する事。
- (5) 青少年教育、成人教育、女性教育、高齢者教育、人権教育、障害者教育及び家庭教育に関する事。
- (6) 青少年の健全育成に関する事。
- (7) 留守家庭児童会に関する事。
- (8) 社会教育関係団体の指導育成及び援助に関する事。

- (9) 文化・芸術の振興に関する事。
- (10) 成人式に関する事。
- (11) 視聴覚教育及び情報教育に関する事。
- (12) 社会教育資料の収集及び提供並びに広報活動に関する事。
- (13) 各社会教育施設との連絡調整に関する事。
- (14) 課の庶務に関する事。

生涯学習係

- (1) 生涯学習の総合企画及び調整に関する事。
- (2) 生涯学習の奨励に関する事。
- (3) 生涯学習事業の企画立案及び運営に関する事。
- (4) ヒューマンカレッジ等の学校開放講座に関する事。
- (5) 生涯学習関連部課及び機関との連絡調整に関する事。
- (6) 学習ボランティア及び指導者の育成に関する事。
- (7) 生涯学習資料の収集及び提供並びに広報活動に関する事。
- (8) 人権教育に関する事。
- (9) 学社連携推進事業に関する事。
- (10) 学校開放事業に関する事。
- (11) 生涯学習相談に関する事。
- (12) 生涯学習推進組織に関する事。

文化財保護係

- (1) 文化財の保護と活用に関する事。
- (2) 文化財保護委員会に関する事。
- (3) 文化財保護団体に関する事。
- (4) 埋蔵文化財の発掘調査に関する事。
- (5) その他文化財に関する事。

社会体育課

社会体育係

- (1) 体育・スポーツの総合企画及び調整に関する事。
- (2) スポーツ振興審議会に関する事。
- (3) 体育指導委員に関する事。
- (4) スポーツ指導者の養成及び育成に関する事。
- (5) 社会体育関係団体の育成に関する事。
- (6) 社会体育事業の企画立案及び運営に関する事。
- (7) 学校開放事業に関する事。
- (8) スポーツ相談に関する事。
- (9) 全国小学生ハンドボール大会に関する事。

(5)教育委員会委嘱委員等

① 社会教育委員

任期 平成18年4月1日～平成20年3月31日

職名	氏名	備考
委員長	牧 草 弘 師	社会教育指導者
副委員長	塚 本 一 夫	公民館指導者
委員	岡 山 一 男	校長会
委員	大 冨 勇	市文化協会
委員	兵 頭 国 和	市社会体育協会
委員	畑 和 子	女性ネットワーク
委員	大 矢 義 郎	市政協力員
委員	吉 永 美智江	民生児童委員
委員	南 敏 子	公民館利用者
委員	野 村 澄	住民センター利用者
委員	國 生 壽	生涯学習指導者
委員	田 邊 宗 一	社会教育指導者
委員	高 橋 圭 子	地域の指導者
委員	木 下 静 子	体育指導委員

② 文化財保護委員会

任期 平成18年1月1日～平成20年12月31日

職名	氏名	職名	氏名
委員長	井 上 満 郎	委員	辰 巳 和 弘
副委員長	林 正	委員	光 田 重 幸
委員	村 上 泰 昭		

③ 図書館協議会

任期 平成17年4月1日～平成19年3月31日

職名	氏名	委員の区分・団体名等
会長	渡 辺 信 一	学識経験者
副会長	服 部 章 代	学識経験者
委員	中 谷 廣 志	小中学校長会
委員	仲 谷 弥	市PTA連絡協議会
委員	奥 西 次 男	市文化協会
委員	岡 井 喜 久 子	元社会教育委員
委員	野 村 澄	元公民館運営審議会
委員	藤 本 玲 舟	学識経験者
委員	島 谷 千 織	学識経験者
委員	早 瀬 秀	学識経験者

④ 体育指導委員

任期 平成18年4月1日～平成20年3月31日

職名	氏名	専門スポーツ
委員長	大塚清治	陸上、バスケットボール
副委員長	小林豊彦	バレーボール、体操
副委員長	木下静子	バレーボール、ニュースポーツ
副委員長	清水幸治	ハンドボール、綱引き、ニュースポーツ
委員	丸山敏文	野外活動、サッカー、綱引き
委員	山中宏夫	バドミントン、テニス、ニュースポーツ
委員	宮脇愛子	ハンドボール
委員	高橋仁美	体操
委員	西川誠弥	バレーボール
委員	細田貴子	体操
委員	稲岡克彦	自転車
委員	姫路桂子	バレーボール、テニス
委員	高橋悦子	ソフトバレーボール
委員	吉村幸子	バレーボール
委員	村山孝二	ソフトテニス
委員	竹内友子	水泳
委員	伊家京子	陸上
委員	田中久代	太極拳

⑤ スポーツ振興審議会

任期 平成17年4月1日～平成19年3月31日

職名	氏名	委員の区分	
		号	団体名等
会長	竹田正樹	1	学識経験者
副会長	兵頭国和	2	社会体育協会会長
委員	高橋仁美	1	学識経験者
委員	林昌一郎	1	学識経験者
委員	堀口孝	1	学識経験者
委員	西村和巳	1	学識経験者
委員	柳田正廣	2	社会体育協会副会長
委員	大塚清治	3	体育指導委員長
委員	小林豊彦	3	体育指導副委員長
委員	塩貝建夫	4	市議会議員

- 1 知識経験を有する者
- 2 各種団体
- 3 体育指導委員
- 4 市議会議員

- ⑥ 学校・幼稚園医
- ⑦ 学校・幼稚園歯科医
- ⑧ 学校・幼稚園薬剤師

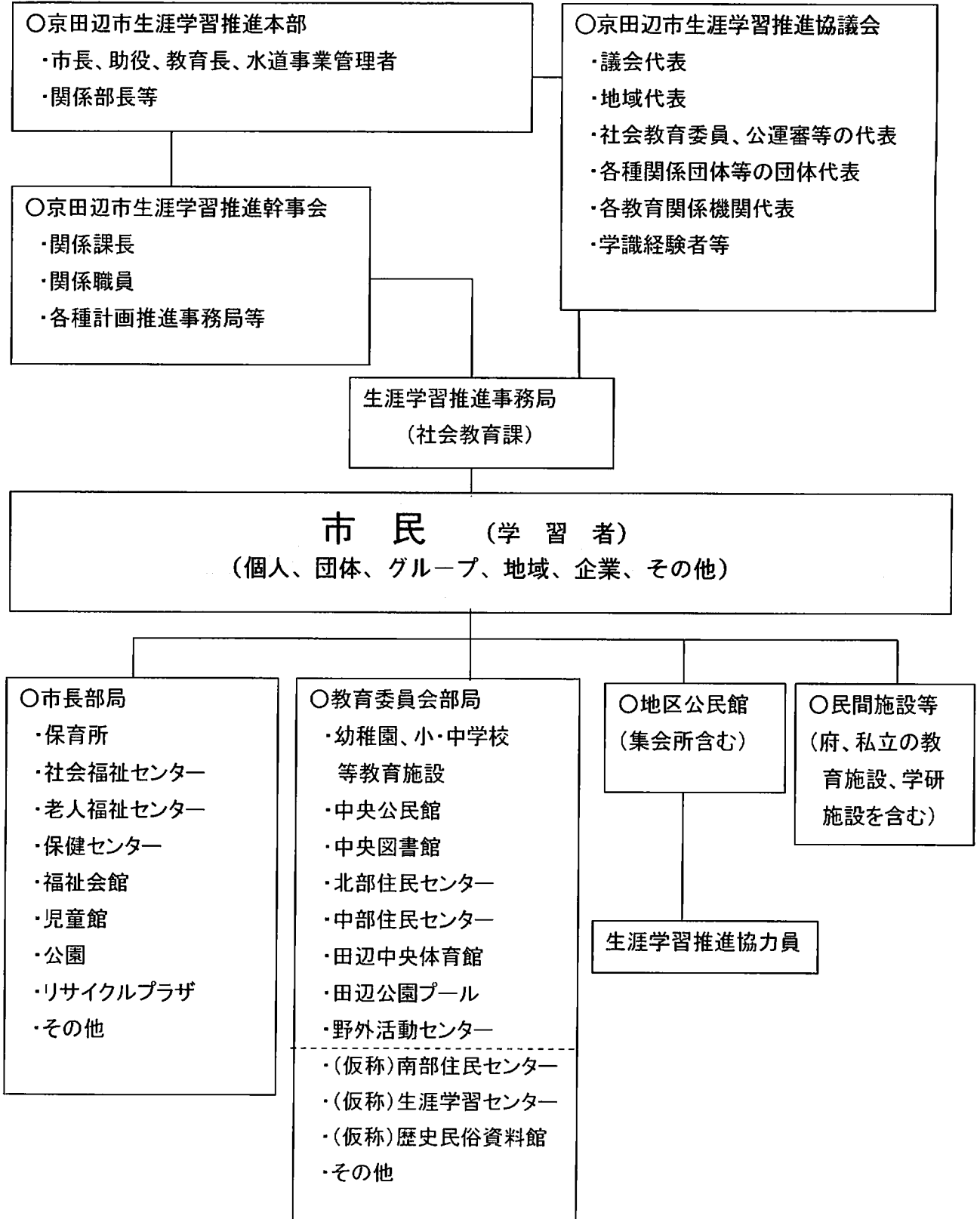
任期 平成18年4月1日～平成19年3月31日

校 園 名		内 科 医	歯 科 医	薬 剤 師
幼 稚 園	田 辺	池 崎 稔	石 田 光 輔	相 原 紀 章
	田 辺 東	伊 原 隆 史	大 西 洋 二	西 川 洋 子
	草 内	河 村 宏	関 西 一 博	山 崎 博 章
	大 住	八 木 良 造	奥 野 博 茂	相 原 統 子
	三 山 木	三 村 良 明	米 田 正 彦	木 原 裕 子
	松井ヶ丘	油 谷 桂 朗	福 嶋 英 夫	外 海 和 子
	薪	田 畑 眞 佐 子	池 田 昌 弘	山 崎 博 章
	普 賢 寺	和 田 松 太 郎	三 宅 智 加	相 原 紀 章
小 学 校	大 住	澤 井 公 和	奥 野 博 茂	相 原 統 子
	田 辺	内 藤 厚 司	石 田 光 輔	相 原 紀 章
	草 内	河 村 宏	岡 崎 正 稔	山 崎 博 章
	三 山 木	三 村 良 明	米 田 正 彦	木 原 裕 子
	普 賢 寺	岡 本 祐 之	関 西 一 博	松 浦 正 代
	田 辺 東	池 崎 稔	大 西 洋 二	西 川 洋 子
	松井ヶ丘	油 谷 桂 朗	福 嶋 英 夫	外 海 和 子
	薪	和 田 松 太 郎	池 田 昌 弘	相 原 紀 章
桃 園	西 村 完 生	河 村 裕 行	相 原 紀 章	
中 学 校	田 辺	福 田 雅 武 田 畑 眞 佐 子	織 田 晴 彦	木 原 裕 子
	大 住	芳 野 二 郎 寺 島 隆 平	立 本 充 志	相 原 紀 章
	培 良	石 丸 寿 美 子	岡 崎 正 稔	山 崎 博 章

(6)生涯学習推進体制と協議会委員・推進協力員

① 推進体制

(推進組織図)



②生涯学習推進協議会委員

生涯学習の総合的な推進を図り、幅広く意見を求めるため生涯学習推進協議会を設置。

ア、生涯学習の推進に当たって本部長が提起した事項に関すること。イ、地域、職域、団体等への生涯学習の普及・啓発に関すること。ウ、その他生涯学習の推進に必要な事項に関すること。

15名以内の委員で構成され、任期は2年となっている。

任期 平成17年4月1日～平成19年3月31日
平成18年8月現在

職名	氏名	備考
会長	國生 壽	同志社大学社会学部教授
副会長	岡井 喜久子	前社会教育委員
委員	松本 耕治	文教福祉常任委員会
委員	上村 義忠	市政協力員連絡協議会
委員	塚本 一夫	社会教育委員
委員	木下 静子	体育指導委員
委員	塩見 茂春	健康づくり推進協議会
委員	谷村 靖子	女性ネットワークの会
委員	玉嶋 久興	身体障害者協会
委員	吉永 美智江	民生児童委員協議会
委員	近藤 廣史	社会福祉協議会
委員	岡田 彰夫	老人クラブ連合会
委員	北川 恵子	商工会
委員	林 正	小・中学校校長会
委員	御牧 拓郎	同志社大学

③生涯学習推進協力員

生涯学習の市民への効果的な普及・展開を図るため生涯学習推進協力員を配置。

ア、市民の学習意欲を喚起する。イ、個人・グループ・団体等の学習活動を支援する。ウ、学習に関する情報の収集・提供及び学習相談に応じる。エ、その他生涯学習推進のための活動に協力する。

各地域より選出された58名を委嘱し、任期は2年となっている。

任期 平成17年4月1日～平成19年3月31日

区・自治会	協力員数	区・自治会	協力員数	区・自治会	協力員数	区・自治会	協力員数
松井	1名	健康ヶ丘	2名	新興戸	1名	宮ノ口	1名
西八	1名	健康村	1名	東	3名	南山東	1名
東林	1名	薪	3名	草内	2名	南山西	1名
岡村	1名	一休ヶ丘	3名	飯岡	1名	同志社住宅	1名
三野	1名	田辺	3名	高木	1名	多々羅	1名
山手東	1名	興戸	1名	山本	1名	普賢寺	1名
山手南	3名	新田辺西住宅	1名	二又	1名	水取	1名
松井ヶ丘	2名	河原	1名	山崎	1名	天正	1名
花住坂	1名	新田辺東住宅	1名	出垣内	1名	高船	1名
大住ヶ丘	3名	府営団地	4名	江津	1名	打田	1名

3. 教育財政

平成18年度 一般会計当初予算(17年度比較)

(単位:千円, %)

区 分	平成18年度(A)		平成17年度(B)		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	(A)-(B)	増減率
議 会 費	207,933	1.0	201,721	1.0	6,212	3.1%
総 務 費	1,787,464	9.0	1,853,808	8.8	△ 66,344	-3.6%
民 生 費	5,511,833	27.8	5,342,915	25.5	168,918	3.2%
衛 生 費	1,488,010	7.5	2,185,737	10.4	△ 697,727	-31.9%
労 働 費	14,167	0.1	16,705	0.1	△ 2,538	-15.2%
農林水産業費	436,566	2.2	571,833	2.7	△ 135,267	-23.7%
商 工 費	103,367	0.5	84,199	0.4	19,168	22.8%
土 木 費	4,101,181	20.7	4,770,480	22.8	△ 669,299	-14.0%
消 防 費	1,126,947	5.7	1,110,004	5.3	16,943	1.5%
教 育 費	2,426,479	12.2	2,389,516	11.4	36,963	1.5%
公 債 費	2,615,892	13.2	2,392,929	11.4	222,963	9.3%
諸 支 出 金	161	0.0	153	0.0	8	5.2%
予 備 費	30,000	0.2	30,000	0.1	0	0.0%
合 計	19,850,000	100.0	20,950,000	100.0	△ 1,100,000	-5.3%

教育関係予算

(単位:千円, %)

区 分	平成18年度(A)	平成17年度(B)	(A)-(B)	増減率
一般会計総額	19,850,000	20,950,000	△ 1,100,000	-5.3%
教 育 費	2,426,479	2,389,516	36,963	1.5%
教育総務費	330,343	320,735	9,608	3.0%
小 学 校 費	548,201	656,525	△ 108,324	-16.5%
中 学 校 費	182,447	135,703	46,744	34.4%
幼 稚 園 費	494,966	508,678	△ 13,712	-2.7%
社会教育費	557,677	453,882	103,795	22.9%
保健体育費	312,845	313,993	△ 1,148	-0.4%

IV 学校教育

1. 学校教育指導の重点

京田辺市の学校教育は、人間の生涯にわたる成長の基礎を培い、豊かな心をはぐくみ、たくましく生きる幼児・児童生徒の育成を期し、その達成のために実践の充実を目指すものである。

各学校・園においては、京田辺市教育の方針を踏まえ、校園長主導の体制の下、学校・園経営方針を明確にした創意ある教育課程を編成し、日々の教育活動の充実を推進する。

また、生涯にわたる学習の基盤を培うため、教育活動全体において基礎・基本を徹底し学力の充実・向上を図り、一人一人の個性を伸ばす教育の充実に努める。

特に、本年度努力すべき事項を次のとおりとする。

基礎・基本の徹底による学力の充実・向上と個性を伸ばす教育の推進

1. 学習指導

目標

学習の意義と課題を明らかにし、個に応じた指導を積極的に進めることにより基礎的・基本的な内容を確実に身に付けさせるとともに、自ら学ぶ意欲と自ら考える態度を育て、学力の充実・向上を目指す取組を進める。

努力点

- (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえ、授業改善を進めるとともに、指導内容の精選と重点化を図り、授業時数を確保しながら綿密な指導計画に基づいて指導し、児童生徒に基礎的・基本的な内容を身に付けさせ、学力の充実・向上を図る。
- (2) 児童生徒に知識・理解はもとより、自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力などを育成するため、個々の学習状況を的確に把握し、個に応じた指導を積極的に進め、指導方法や指導体制の工夫改善に努める。
- (3) 学習指導要領に示す目標に照らして、その実現状況を見る評価を一層重視するとともに、児童生徒のよい点や進歩の状況などを積極的に評価し、きめ細かな指導に生かす。
- (4) 「総合的な学習の時間」では、各教科等で身に付けた知識や技能を相互に関連付け、総合的に働くようにするとともに、身に付けた力を各教科等の学習に生かす。
- (5) 司書教諭などすべての教職員が連携して、読書意欲の向上や読書習慣の形成等に努めるとともに、学習・情報センターとしての学校図書館の計画的な利用を進める。
- (6) 特別活動の教育課程における位置付けを明確にするるとともに、他領域等との関連を図った諸計画を充実し、ガイダンスの機能を生かして個性の伸長に努める。

2. 進路指導

目標

進路指導を人間としての在り方生き方にかかわる指導ととらえ、そのなかで学ぶこと働くことの喜びと大切さを体得させ、将来への目的と展望をもって、自らの進路を主体的に切り

ひらく能力や態度を育成する。

努力点

- (1) 校内外での幅広い学習経験や啓発的经验を得させる活動を充実させ、自己の特性に気付かせるとともに、望ましい職業観、勤労観を身に付け、将来への希望とその実現への意欲を高める指導に努める。
- (2) 校内の進路指導体制と総合的な指導計画を確立し、家庭や関係諸機関との連携のもとに、組織的・計画的・継続的な進路指導を推進するとともに、進路に関する指導力の向上に努める。
- (3) 進路希望の実現のため、学力の充実・向上と規律ある学校生活の実践に努め計画的な相談活動を通して自己理解を深めさせ、進路に対する目的意識の向上に努める。
- (4) 適切な進路情報を幅広く収集整理し、個に応じた進路指導に努める。

3. 特別支援教育

目標

LD、ADHD、高機能自閉症等を含め、障害のある幼児・児童生徒が、心豊かでたくましく生きる力を培い、自立し社会参加する資質や能力を育てるための、個々の教育的ニーズに応じた適切な教育に努める。

また、すべての児童生徒に、障害のある人への正しい理解と認識を育てるための計画的な指導に努める。

努力点

- (1) 「個別の指導計画」による個に応じた指導を推進・充実し、生涯にわたって学び続ける意欲と能力の伸長を図るため、保護者との共通理解を図りつつ効果的な指導を進める。
- (2) 幼稚園、小学校、中学校間や関係機関及び保護者との連携のもとに進路を見通した就・修学指導を確実に進める。
- (3) 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒個々の理解を深め、実態に応じた支援に取り組むとともに、校内体制の一層の整備に努める。
- (4) 学校の教育活動全体に交流及び共同学習を位置付け、計画的、継続的に行う。
- (5) 特別支援教育について、保護者や地域社会の理解や認識を深めるために啓発活動を行う。

4. 幼稚園教育

目標

幼児期の特性を踏まえ、豊かな環境を基本とし、遊びを中心とした総合的な指導を通して、人間形成の基礎を培う。

努力点

- (1) 幼稚園教育要領の趣旨に沿い、教育の期間や幼児の生活体験、発達の過程などに配慮した教育課程の編成を行うとともに、体験活動を生かした幼児期にふさわしい活動を展開し、社会生活上のルールや道徳性を必要に応じて身に付けるように援助する。
- (2) 個々の幼児の特性や発達に応じた環境構成と指導方法の工夫に努める。
- (3) 生涯にわたる生活や学習の基盤となることに配慮し、家庭や小学校との連携を強化するとともに、適切な就学指導に努める。

- (4) 地域における「子育て支援」を担う教育機関としての役割を認識し、保護者及び関係諸機関等と連携し、取組を積極的に進める。

豊かな人間性をはぐくむ教育の推進

1. 道徳教育

目標

幼児・児童生徒の実態に即し、教育活動全体を通じて道徳性を養うための指導を推進するとともに、道徳の時間の指導を充実させ、各学級で道徳的実践力の育成に努める。

努力点

- (1) 道徳教育の全体計画、学級における指導計画及び道徳の時間の年間指導計画を学校行事や総合的な学習の時間等と関連させ、指導内容の改善と充実を図り、指導の徹底に努める。
- (2) 道徳の時間では、体験活動を生かす工夫や魅力的な資料の活用、地域の人々の協力などにより、内面に根ざした道徳性の育成を図る。特に、生命の尊重や他人を思いやる心など豊かな心の育成に努める。
- (3) 豊かな体験の場と機会を生かし、幼児・児童生徒一人一人の内面的な力の育成を図る「心の教育」の充実に努める。
- (4) 児童生徒の心に響き、道徳的価値の自覚を促す指導方法についての研修を深め、授業の充実に努める。
- (5) 授業公開などを通して、学校における道徳教育に対する保護者・地域社会の理解を一層深めるよう努める。
- (6) 家庭や地域社会と一体となって、道徳的実践を促す環境づくりに努める。

2. 人権教育

目標

学校教育活動全体に人権教育を適切に位置付け、基本的人権や同和問題などさまざまな人権問題についての正しい理解と認識の基礎を培う。

努力点

- (1) 人権に関する学習を計画的に進め、すべての人の基本的人権を尊重する心をはぐくむとともに、互いの個性や価値観の違いを認め、自己を尊重し、他者を尊重する態度や実践力を培う。
- (2) 児童生徒の学力の向上を図り、修学保障に努めるとともに、多様な進路を主体的に選択できる力を身に付けさせる。
- (3) 人権に関する研修を日常的・系統的に行い、認識の深化と指導力の向上に努める。
- (4) 校種間連携や交流を通し、発達段階に即した人権教育を推進する。
- (5) 人権問題の解決を目指すため、関係諸機関との連携を強化し、地域・保護者の信頼の下に実践を進める。

3. 生徒指導

目標

人間の尊厳という観点に立ち、幼児・児童生徒の内面理解に努め、個々の課題の解決を図

るとともに望ましい集団活動を通して、人間としてよりよい生き方をめざし、実践していく力を育てる。あわせて、校内指導体制を有効に機能させ、組織的・計画的な指導を推進する。

努力点

- (1) 幼児・児童生徒と教職員及び幼児・児童生徒相互の心のふれ合いを大切にし、深い信頼関係に基づく人間関係の育成に努める。
- (2) 学習のつまずきやおくれ、生活のみだれなどが問題行動の要因となりやすいことを踏まえ、目的意識を持たせ、一人一人のよさに着目して意欲を育てる指導に努める。
- (3) 特別活動を充実し、ボランティア活動など様々な体験活動を通して、一人一人の児童生徒に豊かな心、たくましい心の育成と、存在感・充実感のある学校生活を送らせるための積極的な指導に努める。
- (4) 不登校やいじめなど個々の事象に対応できる組織的、継続的な教育相談活動を一層充実するとともに、好ましい人間関係の育成を通して、社会性を身に付けるなど、その未然防止と解決に向けた総合的な取組を進める。
- (5) 家庭、地域社会や関係諸機関との連携を強め、児童生徒の学校外活動への参加を促すとともに、環境の浄化や健全な文化の育成に努める。
- (6) 児童虐待の早期発見に努め、関係機関と連携し、必要な支援を行う。

4. 健康安全教育

目標

自他の生命の尊さを自覚し、生涯にわたって心身ともに健康で安全に生き抜く実践力を身に付けた児童生徒を育成するため、家庭や地域社会との連携を強化し、教育活動全体を通して組織的・計画的に取り組む。

努力点

- (1) 健康の保持増進と幅広い運動を経験させ、基礎的な体力、運動能力の向上を図るとともに、生涯にわたって心身ともに健康で安全に生き抜く実践力を育てる。
- (2) 事故災害の実態を明らかにして教材化し、潜在危険を予測する能力を高め主体的に安全な生活を営む正しい判断力と実践力を養う。特に日常的な安全管理に関する対策、交通安全指導の徹底と地震防災安全教育の充実を図る。
- (3) 危機管理体制を整備・充実し、教職員がその意識を高め、保護者・地域社会・関係機関等と連携して児童生徒等の安全確保に努める。
- (4) 生命の尊厳、人権尊重の立場から、児童生徒の実態と発達段階に応じたエイズに関する指導を含む性教育を、発達段階に応じた指導内容を工夫し、保護者等の理解を得ながら適切に推進するとともに、喫煙・薬物乱用などの防止や感染症及び生活習慣病など健康に関する現代的課題に適切に対応する。
- (5) 食に関する指導の重要性を一層認識し、望ましい食習慣の形成や好ましい人間関係を育てるなど、学校給食を中心とした食育指導の工夫に努める。

社会の変化に対応する教育の推進

1. 国際理解教育

目標

国際感覚を身に付けた児童生徒の育成を日指し、我が国の文化や伝統を尊重するとともに、

異文化を理解し尊重する態度や共に生きていく資質や能力を育てる。

努力点

- (1) 国際社会に生きる日本人としての基礎的資質を養うため、各教科等の指導内容を踏まえて年間指導計画を確立し、その実践に努める。
- (2) 外国人との交流を通して諸外国の文化を理解させ、コミュニケーション能力の育成に努める。
- (3) 帰国児童生徒の学校生活への円滑な適応を図り、海外で身に付けた能力や特性を生かす指導に努める。

2. 環境教育

目標

身近な自然や社会の事象に関心を持ち、人々のくらしと環境とのかかわりについて理解を深め、環境を大切に生活のしかたや実践的態度や能力を育てる。

努力点

- (1) 各校・園は循環型社会を目指し、地域の実態に応じて環境教育の内容を明らかにし、学校・園の教育活動全体を通して計画的に推進する。
- (2) 児童生徒等の発達段階に応じて積極的に身に付けた体験的な学習や問題解決的な学習を取り入れ、環境に対する豊かな感受性と環境に配慮した生活や行動ができる態度を育てる。

3. 情報教育

目標

児童生徒の発達段階に応じ、情報を主体的に選択し活用できる能力の育成に関する指導を、教育活動全体を通じて総合的・計画的に推進する。

努力点

- (1) 教育活動全体を通して情報教育が推進できるよう、各教科等の目標や内容及び相互の関連を踏まえ、年間指導計画に位置付ける。
- (2) 各教科等の指導に当たっては、情報通信ネットワークやコンピュータなどの教育機器を積極的に活用して、児童生徒の興味・関心に応じた主体的な学習を展開するなど、指導方法の改善工夫に努める。
- (3) 情報教育を推進する組織体制の整備を進め、発達段階に応じて、情報モラルに関する指導の充実に努める。

教職員の資質能力の向上

1. 教職員の使命と責任

目標

教職員は、教育公務員としての使命と責任を自覚し、教育関係諸法令を守るとともに、教職に対する愛着と誇りを持ち、豊かな人間性、広い社会性及び高い専門性を基盤とした実践的指導力の向上に努めなければならない。

努力点

- (1) 教職員は、人間の成長や発達について深い理解と児童生徒に対する教育的愛情を持ち、児童生徒や保護者との信頼関係を確立するとともに、ボランティア活動など広く社会とかかわり学校内外を問わず、幅広い人間関係を築くことによって、自己の人間性を豊かにするよう努める。
- (2) 教職員は、広い視野から社会の変化や時代のニーズを的確に把握する感性を持ち、常に意識改革に努め、児童生徒や保護者の多様な価値観に適切に対応するとともに、教職員相互の連携・協働体制の確立を図り、組織としての学校教育力を高めるように努める。
- (3) 教職員は、豊かな見識と専門性に基づいた確かな指導力と自ら学び続ける意欲を持ち、自己の資質能力の向上に努めるとともに、常に組織の一員としての自覚をもち、計画的・継続的な教育実践に取り組み、公教育の推進を目指す。
- (4) 教職員は、自己の健康管理に留意するとともに、幼児・児童生徒の生命の安全に対する危機意識を持って勤務することはもとより個人情報にかかる文書等の管理についても慎重にして適切な取り扱いに努める。

2. 教職員研修

目標

教職員は、職務の遂行に当たって、教育目標の具現化のために、不断の研鑽(けんさん)によって自己の陶冶(とうや)を図るとともに、主体的・組織的な研修を通し、指導力の向上に努め、学校教育への期待に応えるよう努めなければならない。

努力点

- (1) 校長は、年間研修計画を策定するとともに、校内研修組織を整備し、教職員の実践的指導力の向上と研修成果の発表の機会の設定に努める。
- (2) 教職員は、京都府教育委員会や京都府総合教育センター及び京田辺市教育委員会が主催する研修に積極的に参加し、指導力量を向上させるとともに、研修成果を校内研修や教育実践に生かすように努める。
- (3) 研究会等は、公教育の推進を目指し、教育委員会との密接な連携のもとに教育水準の向上を図るため、教育課題を踏まえた研究活動を進める。

平成18年度 学校教育の実践的課題

- 1 学習指導要領の趣旨を踏まえた諸計画の整備・充実と、創意ある教育課程の編成及び適正な実施・管理に努める。
 - (1) 学力の状況を的確に把握・分析して個に応じた指導を積極的に進め、校種間、家庭との連携などを通じた取組を推進し、学力の充実・向上を目指す取組の具体的なビジョンの構築と組織的な取組の強化に努める。
 - (2) 児童生徒の読書意欲の向上や読書習慣の形成等、読書活動を充実し、すべての教科の基盤となる国語力の育成と学習習慣の確立に努める。
 - (3) 「総合的な学習の時間」について、各教科等と関連つけた「目標及び内容」等を示す「全体計画」の作成と、指導を推進する。

- 2 諸計画を改善し、道徳の時間の充実と指導方法の工夫改善、体験活動の実施などにより「心の教育」を推進する。
- 3 「豊かな体験活動推進地域」として、地域や子どもの実態をふまえ、学校の特色を生かして多様な体験活動の充実を図る。
- 4 障害のある幼児・児童生徒について、「個別の指導計画」による個に応じた指導を推進し、学校・園間や関係機関及び保護者との連携のもとに進路を見通した就・修学指導に努める。
- 5 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒個々の理解を深め、関係機関等との連携による相談支援活動を充実し、校内体制の一層の整備に努める。
- 6 人権教育の推進に当たっては、同和問題を人権問題の重要な柱として位置付け、人権に関する学習を計画的に進める。
- 7 不登校児童生徒に対する組織的、継続的な教育相談体制を一層充実し、その未然防止と解決に向けた総合的な取組を強化し、幼児・児童生徒の居場所づくりを進めるとともに、自らが居場所を作ることに對して個への理解を深める。
- 8 危機管理体制を整備・充実し、教職員がその意識を高め、家庭・地域社会との連携による安心・安全な教育環境づくりを推進し、児童生徒等の安全確保と学校の安全管理に努める。
- 9 公的研修への積極的参加と研修成果を生かし、学校の教育力の向上に繋がる教育課題を踏まえた研修を充実し、学校評価などを活用した学校改革の推進と教職員評価などを活用した教職員の資質向上に努める。
- 10 学校の課題を明確にして「特色ある教育」を進め、教育活動や学校運営についての学校評価等や情報の積極的な提供を行うとともに、学校評議員制度などを活用して、家庭や地域の信頼に応える学校づくりに努める。
- 11 市内にある教育機関、校種間との連携や接続に努め、地域の自然や文化、人材などを積極的に生かして、学校での創意ある教育活動を展開するように努める。

市立幼稚園及び小・中学校の教職員並びに教育関係者は、以上のような京田辺市の教育を推進するため、学校教育にたずさわる使命と責任を自覚し、校・園長を中心に信頼と協調による規律ある指導体制を確立して、その遂行に努め、保護者ならびに市民の信託と期待に応えなければならない。

2. 市立幼稚園、小・中学校の現状

(1) 幼稚園

	園長名	園長		教頭		教諭		養護教諭		事務職員		栄養職員		調理師		用務員		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
田辺	奥西美幸		1		1		7										1		10	10
田辺東	尾崎裕子		1		1		4										1		7	7
草内	齊藤悦子		1		1		6										1		9	9
大住	三木明子		1		1		8										1		11	11
三山木	太田美智子		1		1		5										1		8	8
松井ヶ丘	井上多加子		1		1		5										1		8	8
薪	日向紀子		1		1		5										1		8	8
普賢寺	平原芳子		1		1		3										1		6	6
合計			8		8		43										8		67	67

(2) 小学校

	校長名	校長		教頭		教諭		養護教諭		事務職員		栄養職員		調理師		用務員		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
大住	岡山一男	1		1		4	13	1	1					4	1	1	8	19	27	
田辺	藤原陽	1		1		7	17	1	1	1			5	1		10	25	35		
草内	西村和巳	1		1		6	11	1	1			1	3	1		11	15	26		
三山木	西川眞次	1			1	6	9	1	1				3		1	7	16	23		
普賢寺	林正	1		1		3	4	1	1	1		1	1		1	6	9	15		
田辺東	中谷廣志	1		1		7	12	1	2				4		1	9	20	29		
松井ヶ丘	杉山武	1		1		8	16	1	1	1			5	1		11	24	35		
薪	井戸野佐知子		1	1		5	13	1	1				4	1		8	19	27		
桃園	桂康夫	1		1		5	12	1	1				4		1	7	19	26		
合計		8	1	8	1	51	107	9	3	7	3	2	33	5	5	77	166	243		

(3) 中学校

	校長名	校長		教頭		教諭		養護教諭		事務職員		栄養職員		調理師		用務員		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
田辺	吉川博文	1		1		13	11	1	1							1	16	13	29	
大住	西田隆夫	1		1		15	11	1	1							1	18	13	31	
培良	栗田淳二	1		1		13	7	1	1	1						1	17	9	26	
合計		3		3		41	29	3	1	3						3	51	35	86	

3. 幼児、児童・生徒の現状(5月1日現在)

(1) 幼稚園

	年齢	3歳		4歳		5歳		計		合計
	学級数									
田辺	学級数	3		2		2		7		7
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		24	24	27	15	29	25	80	64	144
田辺東	学級数	2		1		1		4		4
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		11	11	18	16	13	20	42	47	89
草内	学級数	2		2		2		6		6
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		11	20	26	23	25	21	62	64	126
大住	学級数	3		2		2		7		7
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		33	27	32	30	41	29	106	86	192
三山木	学級数	2		1		1		4		4
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		13	15	12	14	7	19	32	48	80
松井ヶ丘	学級数	2		1		2		5		5
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		15	18	13	15	20	25	48	58	106
薪	学級数	2		2		1		5		5
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		22	18	15	20	24	20	61	58	119
普賢寺	学級数	1		1		1		3		3
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		8	5	7	4	4	4	19	13	32
合計	学級数	17		12		12		41		41
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		137	138	150	137	163	163	450	438	888

(2) 小学校

	学年	1		2		3		4		5		6		計	合計	
	学級数															
大住	学級数	2		2		2		2		2		2		12		12+2
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
		25	24	30	23	33	27	35	20	41	34	39	38	203	166	369
	障級	1				2		1						4		4
	計	26	24	30	23	35	27	36	20	41	34	39	38	207	166	373
田辺	学級数	3		3		3		3		2		2		16		16+1
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
		49	46	46	68	51	48	50	50	36	47	34	41	266	300	566
	障級					1		1		1		1		2		2
	計	49	46	46	68	51	49	51	50	37	48	34	41	268	302	570
	学年	1		2		3		4		5		6		計	合計	

草内	学級数	2		2		2		2		2		12		12+2		
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
	障級	34	32	37	27	31	30	43	33	20	33	34	33	199	188	387
	計	34	32	38	27	31	30	43	33	23	33	34	33	203	188	391
三山木	学級数	1		2		2		2		1		2		10	10+1	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	障級	25	17	18	26	26	22	28	29	13	15	25	21	135	130	265
	計	25	17	19	26	26	22	28	30	13	15	25	22	136	132	268
普賢寺	学級数	1		1		1		1		1		1		6	6	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	障級	8	8	6	2	6	7	5	6	5	9	8	10	38	42	80
	計	8	8	6	2	6	7	5	6	5	9	8	10	38	42	80
田辺東	学級数	2		3		3		2		3		3		16	16+2	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	障級	30	45	47	37	45	31	43	32	50	37	42	48	257	230	487
	計	32	45	47	37	45	31	43	32	53	38	43	49	263	232	495
松井ヶ丘	学級数	3		3		3		3		4		3		19	19+1	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	障級	41	59	56	65	59	57	43	49	66	60	41	41	306	331	637
	計	41	59	56	65	60	58	43	50	66	60	41	41	307	333	640
薪	学級数	2		3		2		3		2		2		14	14+2	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	障級	31	41	49	36	33	35	47	36	27	30	23	31	210	209	419
	計	31	41	50	36	33	35	47	36	27	32	23	31	211	211	422
桃園	学級数	3		3		2		2		2		2		14	14+1	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	障級	48	42	55	55	39	39	37	31	41	25	37	24	257	216	473
	計	49	42	55	57	39	39	37	31	41	25	37	24	258	218	476
総数	学級数	19		22		20		20		19		19		119	119+12	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	障級	291	314	344	339	323	296	331	286	299	290	283	287	1,871	1,812	3,683
	計	4	0	3	2	3	2	2	2	7	4	1	2	20	12	32
	計	295	314	347	341	326	298	333	288	306	294	284	289	1,891	1,824	3,715

(3) 中学校

	学年	1	2	3				計	合計
田辺	学級数	4	5	4				13	13+1
	生徒数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		75 77	65 82	91 94				231 253	484
	障級	1	1	2 1				3 2	5
	計	75 78	66 82	93 95				234 255	489
大住	学級数	5	5	5				15	15+1
	生徒数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		86 107	113 83	98 80				297 270	567
	障級			1 1				1 1	2
	計	86 107	113 83	99 81				298 271	569
培良	学級数	3	4	4				11	11+2
	生徒数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		54 63	69 58	79 53				202 174	376
	障級	1	1	2 1				4 1	5
	計	55 63	70 58	81 54				206 175	381
総数	学級数	12	14	13				39	39+4
	生徒数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		215 247	247 223	268 227				730 697	1,427
	障級	1 1	2	5 3				8 4	12
	計	216 248	249 223	273 230				738 701	1,439

(4) 市内私立幼稚園

	年齢	3歳	4歳	5歳				計	合計
聖愛	学級数	2	2	2				6	6
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		40 31	36 31	28 31				104 93	197
そよかぜ	学級数							4	4
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		18 12	25 16	18 16				61 44	105
合計	学級数	2	2	2				6+4	6+4
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		58 43	61 47	46 47				165 137	302

(注)そよかぜ幼稚園については、異年齢混合クラスのため合計数のみ記載。

(5) 市内私立中学校

	学年	1	2	3				計	合計
同志社 国際	学級数	3	3	3				9	9
	生徒数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		38 56	43 70	46 73				127 199	326

4. 児童生徒数の推移(5月1日現在)

(1) 幼稚園

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
学級数	35	39	39	41	44	41
園児数	768	795	825	863	873	888

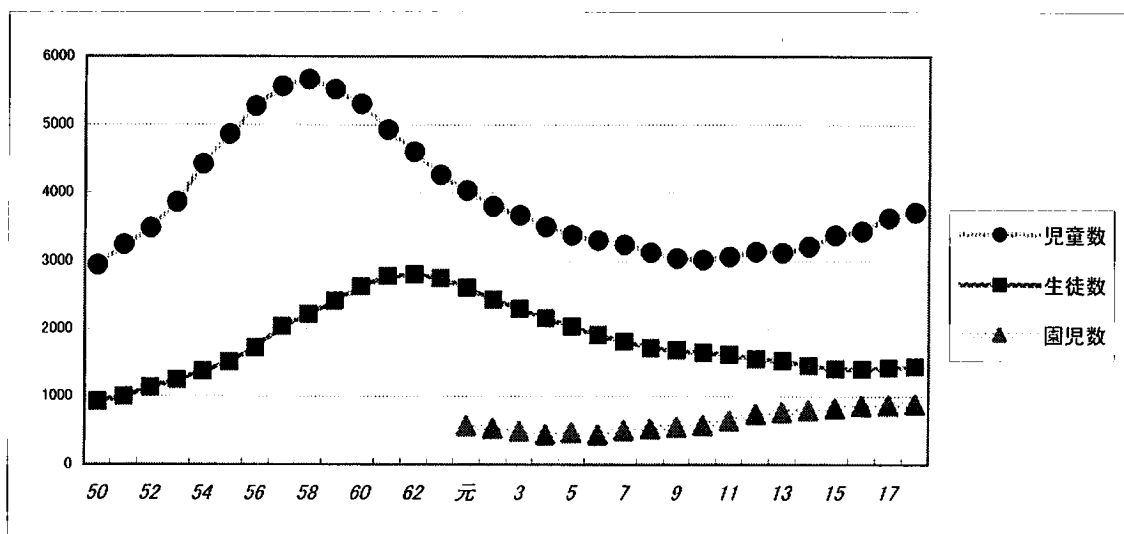
(2) 小学校

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
学級数	116	119	120	121	126	131
児童数	3,125	3,214	3,383	3,437	3,628	3,715

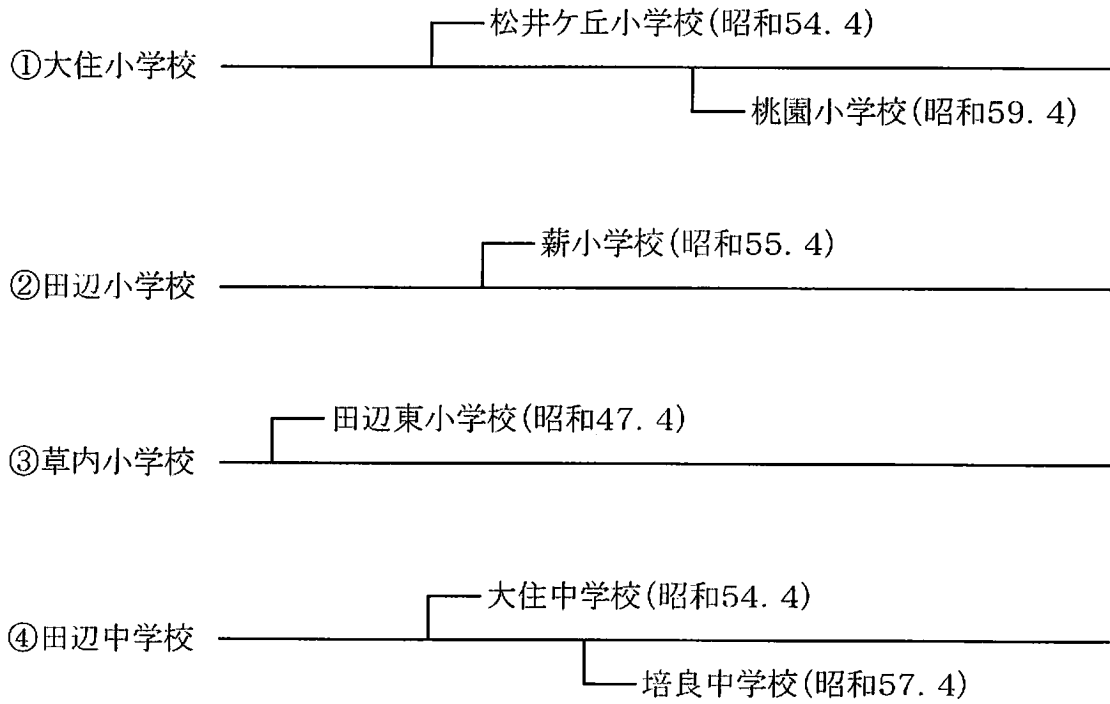
(3) 中学校

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
学級数	49	49	47	44	44	43
生徒数	1,526	1,454	1,409	1,403	1,421	1,439

(4) 推移グラフ



5. 小・中学校の分離について



6. 幼稚園・小学校・中学校の施設の状況

(1) 幼稚園

単位：室、㎡

園名	教室数		校舎面積	体育館面積	プール面積	敷地面積	内運動場
	保育室数	遊戯室数					
田 辺	7	1	668	-	-	2,976	1,117
田 辺 東	8	1	855	-	-	3,458	1,094
草 内	6	1	887	-	-	1,675	613
大 住	8	1	892	-	-	3,404	1,377
三 山 木	4	1	646	-	-	2,042	701
松井ヶ丘	8	1	1,082	-	-	2,388	978
薪	4	1	698	-	-	3,326	800
普賢寺	3	1	491	-	-	1,273	405
計	48	8	6,219	-	-	20,542	7,085

(2) 小学校

単位：室、㎡

校名	教室数		校舎面積	体育館面積	プール面積	敷地面積	内運動場
	普通教室	特別教室					
大 住	14	11	5,520	668	628	16,521	6,776
田 辺	17	7	4,681	860	575	14,414	6,567
草 内	14	7	3,649	740	450	14,550	7,286
三 山 木	11	4	2,898	649	512	14,012	6,628
普賢寺	6	6	2,023	631	193	10,255	4,415
田 辺 東	18	10	5,278	808	651	18,378	8,919
松井ヶ丘	20	6	4,811	703	737	22,464	6,590
薪	16	6	4,007	716	760	22,043	8,589
桃 園	15	7	4,534	717	704	18,251	6,878
計	131	64	37,401	6,492	5,210	150,888	62,648

(3) 中学校

単位：室、㎡

校名	教室数		校舎面積	体育館面積	プール面積	敷地面積	内運動場
	普通教室	特別教室					
田 辺	14	15	5,321	1,179	-	17,626	8,869
大 住	16	17	7,595	1,035	-	23,921	11,500
培 良	13	12	5,348	1,070	-	27,051	12,627
計	43	44	18,264	3,284	-	68,598	32,996

7. 各校(園)の教育目標と目指す幼児・児童・生徒像

(1) 幼稚園

【市立幼稚園教育目標】

幼児期の特性を踏まえ、豊かな環境を基本とし、遊びを中心とした総合的指導を通して、人間形成の基礎を培う。

園 名	教 育 目 標	目 指 す 幼 児 像
大 住 幼 稚 園	幼児を取り巻く環境を通して、幼児期の特性と発達の実態を踏まえ、遊びを中心とした総合的な指導により、心豊かで自立心のある子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達となかよくする子ども ・ 豊かな美しい心をもっている子ども ・ 進んで遊びや仕事の出来る子ども ・ よく考える子ども
田 辺 幼 稚 園	遊びを中心とした総合的な活動を通して心豊かで、主体的に生活できる幼児を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達と仲良くする子ども ・ 進んで遊びや仕事をやる子ども ・ よく考える子ども ・ 豊かな美しい心をもっている子ども
田 辺 東 幼 稚 園	豊かな心を持ち、たくましく、主体的に生活する子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達を大切にし、進んで遊べる子ども ・ よく考え、最後まで頑張る子ども ・ 豊かな美しい心を持っている子ども
草 内 幼 稚 園	幼児一人一人の生活と発達の実態を踏まえ、環境を通して行うことを基本とし、遊びを中心とした総合的な指導により、心豊かでたくましい子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達となかよくする子ども ・ 豊かな心をもつ子ども ・ 自分から進んで遊ぶ子ども ・ よく考える子ども
三 山 木 幼 稚 園	幼児自ら身近な環境にかかわり、健康で心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るいこども ・ 豊かな心をもっているこども ・ 相手の気持ちがわかるこども ・ 友達と仲良く、共に生きるこども ・ 進んで遊びや仕事をすることこども ・ よく考えるこども
松 井 ヶ 丘 幼 稚 園	幼児自らが、意欲的に環境にかかわり、心豊かにたくましく生きる力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達となかよくする子ども ・ 豊かな心をもつ子ども ・ 自分から進んで遊ぶ子ども ・ よく考える子ども
薪 幼 稚 園	幼児一人一人の生活と発達の実態を踏まえ、遊びを中心とした総合的な活動を通して主体的に生活できる子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達となかよくする子ども ・ 豊かな美しい心をもつ子ども ・ 進んで遊びや仕事のできる子ども ・ よく考える子ども
普 賢 寺 幼 稚 園	身近な自然や地域の人々とかかわり、心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康な子ども ・ 友達と仲よく遊ぶ子ども ・ 心豊かな子ども ・ 遊びや仕事のできる子ども

(2) 小学校

学校名	教育目標	目指す児童像
大住小学校	本校教育は各種法令に基づき、人間の尊厳と基本的人権を基として、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、一人一人の個性の伸長と新しい時代を主体的・創造的に生きる、豊かな人間性と実践力を備えた心身ともに健全な児童の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 進んで学び 深く考える子 ○ 心豊かに 仲良く助け合う子 ○ ねばり強く がんばる子 ○ 明朗で 健康な子
田辺小学校	一人一人の個性を伸ばしひとりだちできる子どもの育成	<ul style="list-style-type: none"> (1) じょうぶな子 —からだづくり (自立・共生) (2) 考える子 —学力づくり (チャレンジ) (3) やさしい子 (共生) (4) はたらく子 (自立) <p style="text-align: right;">} 生き方づくり</p>
田辺東小学校	「命を大切にする子どもの育成」 「確かな学力を身に付けた子どもの育成」 「心豊かでたくましい子どもの育成」を目指した教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 命を大切にする子(共生) ・ 良く聞き、考える子(自立) ・ 物事に進んで取り組む子(チャレンジ(主体))
薪小学校	豊かな心と優れた知性を持ち、心身ともに健やかに、ひとり立ちできる児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> (1) めあてをもって学ぶ子 (2) 仲よく助け合う子 (3) たくましい子
草内小学校	「進んで学び合うたくましい草内っ子」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 深く考える子(知) ・ 仲良く協力する子(徳) ・ 進んでやりぬく子(体・気力)
三山木小学校	心豊かに よく考え 学び合う子	<ul style="list-style-type: none"> (1) めあてをもって学習する子 (2) 思いやりをもって活動する子 (3) 進んで働く子 (4) 自分で体をきたえる子
普賢寺小学校	本校の伝統を重んじ、自然に恵まれた環境を有効に活用しながら基礎的な知育・徳育・体育の調和のとれた発達をめざし、完全学校週5日制のもとで学校と家庭・地域社会が役割を自覚しながら相互に連携し、想像力と実践力のある豊かにたくましく生きる力を育む。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 豊かにたくましく生きる力をもった子ども ・ 進んで学び深く考える子(知) ・ 仲よく協力する子(徳) ・ 明るく元気な子(体)
松井ヶ丘小学校	「生きる力」を身に付け、21世紀を力強く生きぬく子ども	<ul style="list-style-type: none"> (1) 生命を大切にする子 (2) よく考え、学び合う子 (3) ふるさとに誇りをもち世界にはばたく子
桃園小学校	自他を尊重し、心豊かにたくましく生きる実践力のある児童の育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> (1) よく考える子 ……知 (2) やさしい子 ……徳 (3) 元気な子 ……体

(3) 中学校

学校名	教育目標	目指す生徒像
田辺中学校	教育関係諸法令及び府の指導の重点並びに本市教育の方針に基づき、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、勤労と責任を重んじ、基本的人権を尊重し、国際感覚を身に付けた生徒の育成に努め、生涯にわたる学習の基盤を培う。	(1)意欲的に自ら学ぶ生徒(知性) (2)自主性に富み、心豊かな生徒(情操) (3)心身ともに健康でたくましく生きる生徒(健康) (4)自他を尊重し、共に高め合う生徒(友愛)
大住中学校	知・徳・体の調和のとれた発達を図り、自他を尊重し、より質の高い生活を築くことのできる生徒を育成する。	(1)自ら学び、自ら考え、表現できる生徒 (2)自らをきたえ、やりとげる生徒 (3)自他を尊重し、学校・家庭・地域に生きる生徒
培良中学校	自己を磨き、人を大切にする生徒	(1)自ら考え、学ぶ生徒[知] (2)人間性豊かな生徒[徳] (3)心身ともにたくましい生徒[体]

8. 各校(園)の研究主題

(1) 幼稚園

園名	研究主題	指定研究等
大住幼稚園	心と体をはぐくむ幼稚園教育 — 体を動かして生き生きと遊ぶ子どもを目指して—	平成 17・18 年度京都府公立幼稚園教育研究会指定園(市立幼稚園教育研究会指定園)
田辺幼稚園	人とかかわりながら体を動かす心地よさを味わうようになるためには、どのような環境構成が必要か	
田辺東幼稚園	「やってみよう」と意欲的に遊べる環境づくりを考える。 — 体を動かして、いきいきと遊ぼう—	
草内幼稚園	豊かな心を育むための遊び創り、仲間づくり — 体を動かす心地よさを味わう子どもをめざして—	
三山木幼稚園	体を動かして遊ぶ楽しさを味わえるようになるためには、どのように工夫すればよいか。 — 一人一人に応じた環境づくり —	
松井ヶ丘幼稚園	人とかかわりをとおして、心豊かな子どもを育てるには、どのようにすればよいか — 笑顔いっぱい みんな大好き—	
薪幼稚園	一人一人が豊かな生活ができるようにどのような環境構成やかかわりをすればよいか — 「また、明日もね」という生活を通して—	
普賢寺幼稚園	心豊かにたくましく遊ぶ子ども達 — いろいろな人とかかわり生き生きと遊ぼう—	

(2) 小学校

学校名	研究主題	指定研究等
大住小学校	「自ら考え ともに学び合う 子ども達の育成」 －児童一人ひとりが生き生きと学習し、学ぶ喜びを味わう授業をめざして－	平成18年度 「やましろ夢・未来っ子」研究推進校(特別支援教育) 平成18・19・20年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校 京都府愛鳥モデル校指定
田辺小学校	「ひとりだちできる た・な・べっ子を目指す指導のあり方」 －心豊かに輝く児童を育てる指導のあり方－	平成18年度 「やましろ夢・未来っ子」研究推進校(心の教育) 平成17・18・19年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校 平成16・17・18年度 スクールサポート研究協力校
田辺東小学校	「確かな学力をもち、生き生きと学び合う子どもの育成」 －基礎・基本の確実な定着を目指して－	
薪小学校	豊かな表現力を身に付けた児童の育成	平成18・19・20年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校
草内小学校	「自ら学ぶ意欲を持ち、共に学び合う児童の育成」 －基礎・基本の定着を図る取組と指導方法の工夫－(算数科を通して)	平成16・17・18年度 京都府小学校教育研究会算数科教育の研究協力校 平成18年度 「やましろ夢・未来っ子」研究推進校(特別支援教育) 平成17・18・19年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校
三山木小学校	「学びの共同体」としての学校の創造 －児童・教職員・保護者、地域が共に育ち合う学校づくり－	
普賢寺小学校	豊かな思考力を育み、確かな基礎的能力を培う算数教育の実践 －意欲的に考え、生き生きと学び合う活動を通して－	平成18・19・20年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校
松井ヶ丘小学校	「よりよく生きる力を育む社会科学習」 －豊かな学習活動と個に応じた指導の推進－	平成17・18年度 「京都夢・未来」研究指定
桃園小学校	わかる楽しさを知り、共に学び合う児童の育成 －算数科の指導を通して－	平成18年度 「やましろ夢・未来っ子」研究推進校(特別支援教育) 平成18・19・20年度 キ・ラ・ラげんきっ子教育実践校

(3) 中学校

学校名	研究主題	指定研究等
田辺中学校	「学習意欲を引き出し、基礎的・基本的内容の徹底を図る指導方法及び評価方法の改善、充実」	文部科学省平成18・19年度児童生徒の心に響く道徳教育推進事業研究推進校
大住中学校	学力充実を目指した実践研究	平成18年度 「やましろ夢・未来っ子」研究推進校(特別支援教育)
培良中学校	「個に応じた指導による学力の充実と自ら学ぶ態度を育てる授業の創造」	

※ 平成18・19年度文部科学省指定 豊かな体験活動推進事業
推進地域 京田辺市
推進校 市内各小・中学校、京都府立田辺高等学校

9. 平成18年度 小学校入学児童の経歴

施設 学校名	施設			計
	幼稚園	保育所	その他	
大住小学校	35	15		50
田辺小学校	64	28	3	95
草内小学校	45	17	4	66
三山木小学校	30	12		42
普賢寺小学校	14	2		16
田辺東小学校	46	29	2	77
松井ヶ丘小学校	83	16	1	100
薪小学校	56	16		72
桃園小学校	64	24	3	91
計	437	159	13	609

10. 平成17年度 小学校卒業生の進路状況

区分 学校名	中 学 校				盲・聾 養護学校	その他	合 計
	国立	公立	私立	小 計			
大住小学校	1	56	10	67	0	0	67
田辺小学校	5	69	15	89	1	0	90
草内小学校	0	46	11	57	0	0	57
三山木小学校	1	32	4	37	0	0	37
普賢寺小学校	0	11	0	11	0	0	11
田辺東小学校	1	74	5	80	0	1	81
松井ヶ丘小学校	1	53	23	77	0	0	77
薪小学校	2	54	7	63	0	0	63
桃園小学校	3	70	2	75	0	0	75
計	14	465	77	556	1	1	558

11. 平成17年度 中学校卒業生の進路状況

区分 学校名	卒 業 者 内 訳				卒業者 総数	高等学校 等進学率	就 職 率
	高等学校 等進学	専修学校 各種学校	就 職 者	左記以外			
田辺中学校	151	1	1	2	155	97.4%	0.6%
大住中学校	187	2	0	2	191	97.9%	0.0%
培良中学校	96	0	1	5	102	94.1%	1.0%
計	434	3	2	9	448	96.9%	0.4%

12. 障害児学級設置状況

(1) 小学校

(H18.5.1現在)

区分 学校名	開設年月日及び学級数						児童数(人)					
	知的障害	情緒障害	不肢 自由体	病・ 虚弱	視覚 障害	合計	知的 障害	情緒 障害	不肢 自由体	病・ 虚弱	視覚 障害	合計
大住	H9.4.1(1)	H18.4.1(1)				(2)	2	2				4
田辺	S31.4.23(1)					(1)	4					4
草内	H3.4.1(1)	H17.4.1(1)				(2)	3	1				4
三山木	H12.4.1(1)					(1)	3					3
普賢寺												
田辺東	S50.4.1(1)	H7.4.1(1)				(2)	4	4				8
松井ヶ丘	H14.4.1(1)					(1)	3					3
薪	H14.4.1(1)	H14.4.1(1)				(2)	2	1				3
桃園	H17.4.1(1)					(1)	3					3
合計	(8)	(4)				(12)	24	8				32

(2) 中学校

(H18.5.1現在)

区分 学校名	開設年月日及び学級数						生徒数(人)					
	知的障害	情緒障害	不肢 自由体	病・ 虚弱	視覚 障害	合計	知的 障害	情緒 障害	不肢 自由体	病・ 虚弱	視覚 障害	合計
田辺	S33.4.1(1)					(1)	5					5
大住	H5.4.1(1)					(1)	2					2
培良	H3.4.1(1)	H12.4.1(1)				(2)	3	2				5
合計	(3)	(1)				(4)	10	2				12

13. 教育相談事業実施状況

(1) 京田辺市教育委員会「教育相談」事業(独自事業)

目的	子どもの育ちをめぐる課題を解決するため学校・保護者の教育相談支援				
場所	市内8会場	大住小	田辺小	草内小	三山木小
		田辺東小	松井ヶ丘小	薪小	桃園小
	・相談希望者が、各会場の学校に予約連絡にて申込、直接来校願う。				
相談日時	毎月1回 (火)・(木) 12:30～16:30を原則に開催				
相談カウンセラー	臨床心理士4名による				

(2) 開所場所毎の実施回数と相談件数(平成17年度実績)

教育相談	会場		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
			大住小 松井ヶ丘小 (本多)	実施回数	相談件数	2	2	2	2	2	2	1	2	2
			13	10	6	6	7	6	1	5	10	4	5	73
田辺小 三山木小 (上山)	実施回数	実施件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	22
			5	5	7	4	9	7	7	5	4	6	5	64
草内小／薪小／ 桃園小 (米虫)	実施回数	相談件数	3	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	32
			8	14	15	16	15	14	13	9	11	13	16	144
田辺東小 (和田)	実施回数	相談件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
			4	3	3	3	4	4	5	2	6	4	5	43

14. 適応指導教室実施状況

(1) 京田辺市教育委員会「適応指導教室(ポットラック)」事業(独自事業)

目的	市内小・中学校において不登校となっている児童・生徒の心の居場所づくりを大切にし、一人ひとりが元気を回復し、社会の中で自立できるよう支援していくことを通して、児童・生徒が自らの進路を考え、学校に復帰することを目的とする。	
場所	市内3会場	・北部住民センター 大住中学校区の児童生徒 ・中央公民館 田辺中学校区 〃 ・中部住民センター 培良中学校区 〃 (平成15年9月より)
開設日時	原則として週2回(火)・(木) 9:00～12:00に開設	
指導体制	・3名(各会場1名)の指導員(メンタルフレンド的役割も担当)による教室運営 ・支援ボランティア 指導員の教室運営の補助・支援	

(2) 開設場所毎の回数と参加者数(平成17年度実績)

		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
北部会場	実施回数	8	7	9	4	8	7	8	7	7	8	5	78
	参加者数	14	11	22	9	13	10	8	15	8	11	11	132
中部会場	実施回数	6	7	8	5	6	7	8	5	6	7	5	70
	参加者数	5	10	16	5	13	24	31	14	14	13	9	154
中央会場	実施回数	8	7	9	3	8	7	8	7	6	8	6	77
	参加者数	16	17	27	12	39	26	33	35	30	40	29	304

15. 教職員研修実施状況(平成17年度独自研修実施状況)

(1) 研修講座・初任者(新規採用)教諭

平成17年度新規採用京田辺市立幼・小・中学校(園)教諭研修講座		京田辺市中央公民館 (1・2・3回講座)
第1回講座		
7月28日(木)	講義Ⅰ 「京田辺市を巡る現状と将来展望」 講義Ⅱ 「京田辺市教育委員会が大切にしている教育」 研究協議 「初任者・新規採用教諭として今最も悩んでいること」	
第2回講座		
8月25日(木)	講義 「幼児・児童・生徒の見方と一人一人の指導」 研究協議 「一学期の実践で学んだこと、及び自らの課題」	
第3回講座		
12月27日(火)	講義 「児童生徒及び保護者への対応と教員の資質」 研究協議 「二学期までに実践したことの成果と課題」	

(2) 研修講座・一般研修

8月16日(火)	京田辺市立幼・小・中学校(園)教頭研修会 講義Ⅰ 「行政の立場から見た学校教育」 講義Ⅱ 「学校を活性化する教頭の責務」 京田辺市野外活動センター
8月18日(木)	京田辺市立幼・小・中学校(園)教務主任等研修会 講義Ⅰ 「学校運営を担う教務主任及び教務部の役割」 講義Ⅱ 「国の教育施策と府及び市町村立学校(園)が担うもの」 京田辺市野外活動センター
11月21日(月)	京田辺市立幼・小・中学校(園)教諭書写(毛筆)実技実習講座 講義・実技実習 「毛筆書写の基礎・基本から発展までの指導」 —実技実習を通して、自ら、日常の授業に生かす指導方法の工夫— 田辺中央体育館 研修室
11月25日(金)	京田辺市立幼・小・中学校(園)教諭表現・図画工作・美術実技講座 講義・実技実習 「絵日記・絵はがき・絵手紙などの指導について」 —実技実習を通して、自ら、日常の授業に生かす指導方法の改善を目指す— 社会福祉会館

16. 特別支援教育

平成17年度京田辺市特別支援教育担当者会議(研修)	
第1回 平成17年6月21日(火) 15:00~16:30	京田辺市立中央公民館 会議室
1 研究協議・意見交換 各学校の平成17年度の取り組み状況について、提出資料を基に研究協議。	
2 指示・連絡事項等 課長・担当指導主事	
第2回 平成18年3月7日(火) 14:00~16:30	京田辺市立中央公民館 第2会議室
平成18年度より、特別支援教育担当者を、幼・小・中学校(園)にコーディネーターを位置づけるため、今回の担当者会議から幼稚園長の参加を求め、次年度から教頭を担当者とする旨指示をした。	
1 研究協議	
(1) 平成17年度、各学校(小学校9校、中学校3校)の支援計画に基づき、取り組み状況と課題等の情報交換。	
(2) 講義 巡回相談員 京田辺市立田辺小学校 西村勝彦教諭より、各学校の校内コーディネーターの役割と巡回相談員の連携等について、指導助言。	
2 指示・連絡事項等 課長・担当指導主事	

V 社会教育・社会体育

1. 社会教育の指導の重点

(1) 指導の重点

社会教育においては、国・府・市の計画及び各関係委員会や審議会の答申、提言等の趣旨を踏まえながら、基本的人権の尊重を基盤に市民の自発的な学習活動や社会参加活動の促進に努め、心豊かな人づくりと文化の伝統をきずくまちづくりを目指す。

そのため、社会教育の一層の充実に努めるとともに、関係機関・団体と連携しながら、市民が生涯にわたって、学び続けることができる学習環境の総合的な整備、充実に努める。

(2) 努力点

[生涯学習社会の実現]

(1) 生涯学習の振興

生涯学習推進基本計画に基づいて、学習環境の総合的な整備・充実及び心豊かな社会をつくる自発的な学習活動の推進を図り、ともに学ぶ生涯学習社会の実現に努める。

- ① 学校及び地域の教育資源を積極的に活用して、学社連携を推進するとともに、次代を担う青少年を育成するため、体験活動を推進するなど、地域社会全体で子どもを育てる環境づくりへの支援を充実する。
- ② ボランティア活動を振興するため、生涯学習人材バンクや生涯学習ボランティアの発掘や育成に努める。
- ③ 自発的な学習活動を支援するため、情報提供と相談活動の充実に努める。
- ④ 大学や学研(関連)施設等の立地条件を生かし、連携事業や高度で豊富な人的、物的資源の一層の有効活用に努める。
- ⑤ 「いつでも、どこでも、だれでも、なんどでも、たのしく」学べる生涯学習環境を充実するため、生涯学習推進事業などを支援して、学習や交流事業の拡充に努める。

(2) 現代的課題などに関する学習活動の推進

生涯にわたる自発的な学習活動の促進に努めるとともに、国際理解、環境情報などの現代的課題に関する学習活動を推進する。

- ① 変化の激しい社会の中で進展する国際化・環境問題・高度情報化を正しく認識しそれに対応できる人材の育成と学習活動の充実に努める。
- ② 男女共同参画社会の推進、高齢者の社会参加活動の促進、障害のある人の自立と社会参加を促進するため、多様な学習プログラムの開発などに努め、学習機会の充実に努める。
- ③ 多様な課題に対応するため、各関係機関・団体との連携に努める。

(3) 社会教育関係団体の育成と支援

社会教育関係団体は、地域活動の活性化を図る上で、重要な役割を果たしており、団体の自主性を尊重しつつ、主体的な活動ができるよう育成と支援に努める。

- ① 社会教育関係団体の果たす役割は重要であり、団体の活動が効果的に行われるよう、指導・支援するとともに、その活性化に努める。
- ② 社会教育関係団体の指導者を養成するため、研修会等の機会の拡充や情報提供に努める。
- ③ 社会教育活動の推進を図るため、関係機関・団体との連携の強化に努める。

(4) 社会教育施設・設備の活用と整備

生涯学習の拠点施設として位置付け、その機能が十分発揮されるよう各施設の特長や市民の学習ニーズに対応した総合的な活用を促進する。

- ① 社会教育の一層の充実を図るため、講座、教室等の学習活動を通じて社会参加活動の促進に努める。少子高齢化・国際化・情報化や環境問題など、現代的課題に対応した講座等の充実に努める。
- ② 社会教育施設等において情報活用能力を身につける学習の充実に努める。
- ③ 生涯にわたる学習機会の充実を図るとともに、市民の主体的な文化・スポーツ・コミュニティ活動等に対応できる施設の整備と活用の促進に努める。
- ④ 社会教育施設の有効活用を促進するため、学習環境の整備充実や関係施設間の連携に努めるとともに、ボランティアの養成を図る。
- ⑤ 生涯学習関連施設整備計画やスポーツ施設整備計画に基づき整備に努める。

[人権教育の推進]

(1) 一人一人の尊厳を大切にす人権教育の推進

一人一人の尊厳と人権が尊重される社会の実現に向け、生涯にわたり、あらゆる場や機会を通じて、基本的人権の尊重や、同和問題などさまざまな人権問題についての正しい理解と認識を深めるとともに、実践につながる自発的な学習活動の促進に努める。

- ① 生涯学習の視点に立って、生命の尊さ、個性の尊重、他の人との共生などの人権尊重の理念や、さまざまな人権問題についての正しい理解と認識を深めるための学習機会の充実を図る。
- ② 身近な生活の場や機会において、あらゆる人権問題の解決に向けた学習活動を促進するとともに、人権尊重を日常生活の習慣として身に付け実践できる態度をはぐくむことができるよう取組を推進する。

(2) 人権に関する多様な学習活動の充実

あらゆる人権問題の解決に向けて、社会教育が果たすべき役割の重要性を

認識し人権に関する多様な学習活動の充実に努める。

- ① 学習活動を効果的に推進するため、学校及び関係機関・団体などと連携した総合的な取組の促進に努める。
- ② 学習活動の活性化を図るため、地域の実態を踏まえ、各種人権教育資料を活用し学習内容や方法の工夫改善に努める。
- ③ あらゆる人権問題の解決に向けた学習活動を効果的に推進するため、社会教育関係職員及び社会教育関係団体指導者の資質・実践力の向上を図るため、研修会の充実に努める。

[家庭・地域社会の教育力の向上]

(1) 家庭の教育力の向上

家庭教育の重要性と役割を明確にし、家庭の教育力の向上を図るための学習活動を推進するとともに、学校週5日制の趣旨を踏まえ、地域や学校、関係機関・団体と連携して家庭教育の振興を図る。

- ① 生命を大切に作る心、思いやりの心など豊かな心をはぐくむ家庭の教育力を高めるため、家庭教育に関する学習機会の充実に努める。
- ② 家庭教育や青少年問題について、情報の提供に努めるとともに、身近な場における学習会や交流・相談活動を推進する。
- ③ 家庭教育に関する学習会や、PTA活動などへの積極的な参加を促進するとともに、学校、地域及び関係機関・団体との連携に努める。
- ④ 家庭教育に関する資料などを活用し、学習活動の充実に努めるとともに、指導者の養成を図る。

(2) 地域社会の教育力の向上

新しい時代を切りひらく力のあるたくましい青少年を育成するため、学校・家庭・地域が連携しながら、地域の大人が力を結集して、地域でのさまざまな体験活動を総合的に推進する。また、その活動を通して、地域の全ての人たちが交流を深め、誰もが安心・安全に活動できる場の整備に努める。

- ① 「子どもの居場所づくり事業」及び「ふるさと体験学習」とおして、地域での組織づくりを充実するとともに、分館公民館、学校、各社会教育施設などの活用と情報提供の充実に努め、豊かな体験や異年齢・世代間交流ができるような仲間づくりの促進に努める。
- ② 地域に定着した分館公民館において、青少年や地域のさまざまな人たちが交流を深め、誰もが安心・安全に過ごせる居場所づくりに努める。
- ③ 地域社会における生活体験・自然体験やボランティア活動などの体験活動、様々な人々との多様な交流の機会の充実に努め、青少年の社会参加を促進する。
- ④ すべての子どもが様々な活動に、より主体的に参加できるよう、子どもの発達段階に応じた役割を与える工夫をするとともに、リーダーの養成に努める。

- ⑤ 子どもの地域における活動を充実させるため、指導者の資質向上と市民への啓発・広報に努める。
- ⑥ 青少年の学習や生活の実態を把握するとともに、健全育成の重要な役割を担う育成団体や関係機関と連携を密にしながら、社会環境浄化の取組など健全育成活動の推進を図る。
- ⑦ 留守家庭児童会を開設し、児童の健全育成に努める。

[文化・スポーツの振興]

(1) 文化活動の促進

市民がいきいきとした生活を築き、豊かな人間性をはぐくむ文化活動の促進に努める。

- ① 関係団体と連携しながら文化活動の一層の振興に努める。
- ② 伝統文化の理解と継承、芸術鑑賞など多様な文化活動の促進に努める。
- ③ 文化活動に関する情報提供や優れた芸術文化に親しむ機会の拡充に努める。
- ④ 文化活動を行っている団体やサークルが共同した取組ができるよう活動を支援し、文化サークル・団体の育成を図るとともに、高い資質を持つ指導者の養成に努める。

(2) 文化財の保護と活用

文化財を大切に保護するとともに、市民生活の文化的向上に役立てるよう文化財等の有効な活用を図る。

- ① 市民の文化財への理解を高めるとともに文化財愛護の心を育て、次代へ引き継ぐため、資料の調査・収集・展示、講演会などを行い、その普及啓発に努める。
- ② 市内にある文化財の保護と活用を図るため、文化財の所有者、関係機関及び団体との連携に努める。
- ③ 体験学習ができる大住郷土民俗室の活用を図る。

(3) 生涯スポーツの推進

市民が生涯にわたって健康で充実した生活を送れるよう、また、市民のスポーツ活動の水準を高めるため、「生涯スポーツの振興」と「競技スポーツの振興」を推進する。

- ① 市民のスポーツ・レクリエーションへの自発的・継続的な参加を促進し、健康・体力づくりの推進を図るとともに、市民ニーズに対応した親しみのあるスポーツの普及と振興に努める。
- ② スポーツ活動の日常化を促進するため、気軽に参加できる各種のスポーツ行事、スポーツ教室を実施するとともにニュースポーツの普及・啓発に努める。
- ③ 市民各層に応じたスポーツの普及・振興を図るため広報の充実及び情報の提

供を促進し、啓発に努める。

- ④ 体育・スポーツ関係団体と連携を図り、各種スポーツ大会の充実や優れた選手の育成に努める。
- ⑤ 「生涯スポーツ」「競技スポーツ」の振興を図るため、体育・スポーツ団体の組織づくりや活動を支援し、スポーツクラブ・サークルの育成強化を図るとともに、高い資質を持つ指導者の養成に努める。
- ⑥ 学校体育施設を含む既存施設の効率的活用を図るとともに、施設の整備・充実に努める。
- ⑦ 全国小学生ハンドボール大会の継続開催等、特色あるスポーツの振興に努める。
- ⑧ 学校週5日制の趣旨を踏まえた事業の充実に努める。
- ⑨ スポーツ振興計画の策定を進める。
- ⑩ 生涯スポーツの場づくり、地域住民の交流の場づくりとして同志社大学との連携による「総合型地域スポーツクラブ」の設立に向けた取組を進める。

2. 社会教育・社会体育の現況(施設概要)と事業計画

(1) 社会教育課事業計画

事業名	事業名
①生涯学習社会の実現	イ) 女性教育の推進
ア) 生涯学習推進会議	京たなべ男女共同参画週間
生涯学習推進本部 会議	ウ) 障害者教育
生涯学習推進本部 幹事会	府視覚障害者指導者研修会
生涯学習推進協議会	府聴覚障害者指導者研修会
学社連携推進委員会	公民館障害者教室
学校外活動事業(ふるさと体験学習)	③家庭・地域の教育力の向上
学校開放事業	ア) 家庭教育の振興
イ) 生涯学習推進事業	地域子育てセミナー
子どもの居場所づくり開設事業	思春期子育てセミナー
生涯学習人材バンク	妊娠期子育てセミナー
生涯学習事業の開催時保育協力者・派遣事業	家庭教育セミナー
ウ) 生涯学習の振興	中・高校生を対象にした子育て理解講座
生涯学習推進協力員研修会	イ) 青少年教育の充実
生涯学習ボランティア研修会	京田辺市成人式
生涯学習講演会	子ども会ジュニアリーダー研修会
京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ運営委員会	京田辺市子ども文化祭
京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ	ウ) 青少年の健全育成活動の推進
IT講習会	子ども会指導員研修会
エ) 広報・情報提供及び啓発	京田辺市青少年問題連絡協議会委員研修会
生涯学習推進月間	エ) 留守家庭児童会育成事業
生涯学習だよりの発行	④文化・スポーツの振興
パソコンによる情報提供	ア) 文化活動の推進
②人権教育の推進	京田辺市民文化祭の開催
ア) 人権教育の推進	文化活動指導者研修会
人権問題学習会	イ) 文化財
人権を考える集い	文化財の保護
人権映画と学習会	歴史講演会
人権教育研究集会	
人権問題講演会	

(2) 公民館

① 中央公民館

所在

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺丸山214
TEL 0774 (62) 2552
FAX 0774 (62) 2519

施設の概要

敷地面積 6968.6 m²
建築面積 1598 m²
延べ床面積 2160.1 m²

1階	第1研修室	収容人員60名。各種研修・講座に活用でき、水道設備があります。
	調理室	調理・換気設備などに万全を期し、40名が料理実習できます。
	IT教室	収容人員20名。IT講習会を行っています。
	大ホール	収容人員450名。講演、映画、研修など多目的に利用できます。
	ロビー	利用者の交流と憩いの場などに利用できます。
	展示室	郷土資料の展示をしています。
2階	会議室	16名程度の会議ができ、落ち着いた雰囲気があります。
	第2研修室	収容人員24名の研修室です。
	第3・4研修室	収容人員60名、視聴覚室もかねて、映画の上映などができる設備をそなえています。
	和室	書院造りの24畳の和室と、6畳の茶室をそなえ多目的な活用ができるよう配慮し、落ち着いた雰囲気をだすように工夫しています。
	多目的ルーム	収容人員90名。研修、講演などに多目的に利用できます。
	プレイルーム	講座や講演中に、幼児等の保育ができるように、おもちゃなどをそなえています。

平成18年度 公民館事業計画

NO	事業名	NO	事業名
1	中央市民大学	14	手づくり人形教室
2	地域シルバーカレッジ	15	男性の週末クッキング教室
3	地域子育て 井戸端会議	16	絵画教室
4	障害者教室	17	日本語教室
5	中国語教室	18	日本語ボランティア講習会
6	英会話教室	19	展示会の開催
7	韓国語教室	20	花いっぱい運動
8	書道教室	21	講演会の開催
9	絵手紙教室	22	市民文化祭の開催
10	陶芸教室	23	文化活動指導者研修会
11	菊づくり教室	24	京田辺市地域子ども会ジュニアリーダー研修会
12	花の教室	25	京田辺市地域子ども会指導員研修会
13	料理教室		

②分館公民館

名 称	所 在 地
1 市立田辺公民館	田辺沓脱14番地
2 市立薪公民館	薪東沢1番地
3 市立興戸公民館	興戸東垣内81番地2・5
4 市立河原公民館	河原里ノ内27番地1
5 市立松井公民館	松井里ケ市63番地6
6 市立西八公民館	大住八小路1番地1
7 市立東林公民館	大住東村16番地1
8 市立岡村公民館	大住北角38番地1
9 市立三野公民館	大住三野10番地3
10 市立健康村公民館	大住関屋15番地4
11 市立東田辺公民館	東古森21番地2
12 市立草内公民館	草内南垣内25番地
13 市立飯岡公民館	飯岡東原44番地
14 市立高木公民館	三山木野神19番地1
15 市立二又公民館	三山木初メ5番地2
16 市立山本公民館	三山木塔ノ島16番地1
17 市立出垣内公民館	三山木北垣内15番地
18 市立南山西公民館	三山木南山8番地1
19 市立江津公民館	宮津佐牙垣内99番地1
20 市立宮ノ口公民館	宮津白山4番地
21 市立水取公民館	水取地藏講32番地
22 市立天王公民館	天王下垣内48番地
23 市立打田公民館	打田宮本4番地1
24 市立高船公民館	高船里57番地
25 市立新興戸公民館	興戸北落延2番地10
26 市立新田辺東住宅公民館	河原平田13番地39
27 市立一休ヶ丘公民館	田辺狐川122番地
28 市立松井ヶ丘公民館	松井ヶ丘三丁目10番地2
29 市立多々羅公民館	多々羅西平川原9番地
30 市立健康ヶ丘公民館	大住大欠3番地3
31 市立同志社住宅地公民館	三山木七瀬川3番地53
32 市立大住ヶ丘第1公民館	大住ヶ丘三丁目3番地16
33 市立新田辺西住宅公民館	河原平田23番地9
34 市立大住ヶ丘第2公民館	大住ヶ丘四丁目23番地1
35 市立花住坂公民館	花住坂一丁目44番地
36 市立普賢寺公民館	普賢寺御所ノ内8番地3
37 市立山手東公民館	山手東一丁目14番地2
38 市立山手南公民館	山手南四丁目11番地1
39 市立山崎公民館	三山木山崎48番地1

(3) 図書館

所在

(中央図書館)

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺辻40

TEL 0774(65)2500

FAX 0774(65)1222

(北部分室)

住所 〒610-0343
京都府京田辺市大住内山1-1(北部住民センター内)

TEL 0774(63)0499

FAX 0774(63)7956

(中部分室)

住所 〒610-0311
京都府京田辺市草内美泥22-2(中部住民センター内)

TEL 0774(64)8833

FAX 0774(64)8820

施設の概要

(中央図書館)

敷地面積 4,159.68㎡

延床面積 2,649.16㎡

1階	開架室	約8万冊の本・雑誌・視聴覚資料等を配架しています。
	おはなし室	定期的におはなし会を開催しています。
	対面朗読室	障害のある方に朗読を聞いていただきます。
	ギャラリー	美術工芸等創作活動の発表の場として利用できます。
	移動図書館車庫	約2500冊の本等を積載しています。
2階	集会室	約100名収容、各種視聴覚機器を備えています。
	会議室	20名程度の会議に利用できます。
	書庫	約13万冊の資料が収納できます。
地下	倉庫	

(北部分室)

延床面積 269.60㎡

1階	開架室	約3万冊の本・雑誌・視聴覚資料等を配架しています。
	おはなし室	定期的におはなし会を開催しています。
	書庫	約1万5千冊の資料を収納できます。

(中部分室)

延床面積 191.00㎡

1階	開架室	約1万5千冊の本・雑誌等を配架しています。
	書庫	約1万冊の資料が収納できます。

平成18年度中央図書館事業計画

No	事業名	No	事業名
1	館内奉仕	7	子どもフェスティバル
2	館外奉仕	8	おはなし会
3	移動図書館	9	映画会
4	教養講座①(文学)	10	リサイクル広場
5	教養講座②(子どもの本)	11	施設の利用
6	教養講座③(文化)		

(4) 北部住民センター(とうちく)

所在

住所 〒610-0343
京都府京田辺市大住内山1番地の1
TEL 0774(63)7955
FAX 0774(63)7956

施設の概要

敷地面積 2625.56 m²

延べ床面積 1980.53 m²

1階	ホー ル	ホール。収容人員約200名。用途(講習会、音楽会、映画会、ダンス、健康体操等)
	くつろぎサロン	収容人員約12名。用途(健康器具を備えたくつろぎ室)、設備(ヘルストロン、あんま機等)
	宝生(和室)	収容人員約30名15畳。用途(囲碁、将棋等を備えた開放の間)
	和室(1)	収容人員約30名15畳。用途(着付け、書道、会議等)
	図書室	蔵書冊数約4万7千冊。
2階	研修室	収容人員約90名。用途(各種研修・講演会、映画鑑賞等)、設備(ビデオプロジェクター)
	会議室(1)	収容人員約10名。用途(会議、研修会等)
	会議室(2)	収容人員約20名。用途(会議、研修会等)
	調理室	収容人員約30名。用途(料理、パン作り等)、設備(調理台6台)
	子供サロン	収容人員約15名。用途(各種講座等開催時の子どもの保育の場)
	和室	収容人員約35名。用途(舞踊、着付け、茶道等)

平成18年度 事業計画

NO	事業名	NO	事業名
1	ふれあいセミナー	8	手作りパン教室
2	書道教室	9	フラワーアレンジメント教室
3	男のための料理教室	10	絵てがみ教室
4	郷土史講座	11	手作り人形教室
5	陶芸教室	12	マナー講座
6	茶道教室	13	北部夏まつり
7	着付け教室	14	北部ふれあい祭

(5) 中部住民センター(せせらぎ)

所在

〒610-0311
 住所 京都府京田辺市草内美泥22番地2
 TEL 0774(64)8810
 FAX 0774(64)8820

施設の概要

敷地面積 4428.33 m²
 建築面積 1908.51 m²
 延べ床面積 2146.85 m²

1階	メインホール	多目的ホール。収容人員約300名(半面利用可)。 用途(軽スポーツ、講演会、研究会、展示会等)
	和室	収容人員約60名(30畳、半面利用可)。 用途(着付け、茶道、生け花、将棋、囲碁、会議等)
	クラフトルーム	収容人員約20名。 用途(ガラス工芸、絵画、絵手紙、手芸、フラワーアレンジメント等)
	音楽ルーム	収容人員約30名。 用途(合唱、ピアノ演奏、大正琴、詩吟等)
	健康ロビー	利用者の交流と憩いの場として利用。 健康機具(マッサージ機2台、血圧計1台設置)
	図書室	蔵書冊数約2万1千冊。
	子どもサロン	収容人数約10名。 用途(各種講座等開催時の子どもの保育の場)
2階	大研修室	収容人員約100名(半面利用可)。用途(各種研修・講演会、映画鑑賞、社交ダンス、バレエ、エアロビクス、太極拳等)
	会議室	収容人員約20名。 用途(会議、研修会等)
	調理室	収容人員約20名。用途(料理、菓子作り等)、 設備(調理台4台、うち障害者対応調理台2台)

平成18年度 事業計画

NO	事業名
1	ケーキづくり教室
2	ガラス細工教室
3	純銀アクセサリー教室
4	サンドブラスト教室
5	クレイアート教室
6	和風スイーツ教室
7	せせらぎスポーツフェスタ
8	せせらぎまつり

(6)社会体育課事業計画

1. スポーツ教室

NO	事業名
1	少年スポーツ教室 1
2	少年スポーツ教室 2
3	ハンドボール指導者講習会
4	高齢者スポーツ教室
5	元気はつらつ教室

2. 研修会

NO	事業名
1	地域リーダー研修会
2	スポーツリーダー研修会

3. スポーツ・レクリエーション大会

NO	事業名
1	第21回京田辺市小学生ハンドボール大会
2	地域スポーツ大会
3	第7回綴喜陸上競技大会
4	第19回全国小学生ハンドボール大会
5	第10回市長杯争奪市民ゲートボール大会
6	第15回京田辺市ペタンク大会
7	京田辺市生涯スポーツフェスティバル2006
8	第22回京田辺市民マラソン大会
9	一休さんウォーク2006
10	第10回京田辺市タナベースポール大会
11	第16回京田辺市少年交流大会兼第18回山城ブロック交流フェスティバル
12	第23回京田辺市民駅伝競走大会
13	第17回京田辺市小学生ハンドボール交流大会
14	第21回京田辺市民総合体育大会 総合開会式・ハイキング・野球・バスケットボール・テニス・卓球 ソフトボール・グラウンドゴルフ・バレーボール・ソフトテニス・バドミントン サッカー・空手道・ソフトバレーボール・秋山登山・ゴルフ・ボウリング 剣道・フットサル
15	第29回京都府民総合体育大会京田辺市予選会 ゲートボール・ゴルフ・ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ・ボウリング

4. 各種大会への参加

NO	事業名
1	第22回京都府小学生ハンドボール大会
2	第23回近畿小学生ハンドボール大会
3	第19回全国小学生ハンドボール大会
4	第29回京都府民総合体育大会山城ブロック大会 テニス・ソフトボール・バレーボール・バスケットボール
5	第29回京都府民総合体育大会サッカー競技南部予選会
6	第19回山城地方ゲートボール選手権大会
7	第29回京都府民総合体育大会 総合開会式・陸上競技・ゲートボール・軟式野球・ソフトテニス・ボウリング バドミントン・ソフトボール・サッカー・テニス・バスケットボール・バレーボール 卓球・駅伝・ソフトバレーボール(交流種目)・グラウンドゴルフ(交流種目) ゴルフ(オープン競技)

5. 情報の提供及び広報

NO	事業名
1	まなびの情報誌発行

6. 顕彰等

NO	事業名
1	スポーツ賞
2	選手激励金

7. 諸会議

NO	事業名
1	スポーツ振興審議会
2	スポーツ振興審議会小委員会
3	体育指導委員会議

8. 総合型地域スポーツクラブ

NO	事業名
1	総合型地域スポーツクラブ設立に向けた取組(設立準備委員会の設置・ スポーツ教室の実施・スポーツ指導者養成講習会の実施・先進地視察研修 の実施)

(7)中央体育館

所在

〒610-0331
住所 京都府京田辺市田辺丸山19
TEL 0774 (62) 1501
FAX 0774 (62) 1534

施設の概要

建築面積 3,551m²

延べ床面積 4,478m²

アリーナ	ハンドボール1面、バスケットボール1面、バレーボール3面、バドミントン8面、卓球18台、観覧席550席
第1会議室	収容人員70名。フィットネスや太極拳の利用も可能です。
第2会議室	収容人員18名。
トレーニングルーム	筋力トレーニングマシン、心肺持久力トレーニングマシン、リラクゼーション・ストレッチマシンの3種類を設置しています。
ランニングコース	一周170mの周回コースになっています。

中央体育館事業計画

NO	事業名
1	トレーニングルーム使用講習会
2	スポーツに親しむ日
3	バドミントン教室(前期・後期)
4	テニス教室(前期・後期)
5	身体障害者スポーツ教室(前期・後期)
6	女性フィットネス教室(前期・後期)
7	マットサイエンス教室
8	太極拳教室
9	親子体操教室
10	コンピューターによる健康体力相談
11	トレーニングルームインストラクターの配置

(8)田辺公園プール

所在

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺丸山8
TEL 0774 (65) 3113
FAX 0774 (65) 3223

施設の概要

敷地面積 5,057㎡
建築面積 1,498㎡
延べ床面積 1,956㎡

25mプール	屋内温水プール	6コース、25m×13m、水深115cm～135cm コース別に「25m以上泳ぐ方専用コース」 「歩く方専用コース」「フリーコース」を設置	
幼児用プール		10m×5m、	水深75cm
流水プール	屋外プール 夏期(7・8月)のみ 利用できます	83m×5m、	水深90cm
幼児用プール		8m×8m・8m半円、水深70cm・水深40cm	
採暖室	室温60℃、泳いだあと身体を休めたり、身体を暖めます。		
観覧室	2階、利用者たちの交流の場になったり、水泳教室など子どもたちの泳いでいる姿が見られます。		
更衣室	ロッカー(男女各114個)、シャワー室設置		

田辺公園プール事業計画

NO	事業名
1	救急法講習会
2	幼児水泳教室(第1期・第2期・第3期)
3	小学生水泳教室(第1期・第2期・第3期)
4	成人水泳教室(第1期・第2期・第3期)
5	女性水泳教室(第1期・第2期・第3期)
6	中高年水泳教室(第1期・第2期・第3期)
7	障害児水泳教室(第1期・第2期・第3期)
8	障害者水泳教室(第1期・第2期・第3期)
9	水中ウォーキング教室(第1期・第2期・第3期)
10	着衣水泳体験教室
11	ワンポイントレッスン
12	水泳記録会
13	水泳指導者研修会
14	プール無料開放
15	水泳マラソン

(9) 野外活動センター

所在

住所 〒610-0343
京都府京田辺市大住竜王谷9-1
TEL 0774 (62) 2816
FAX 0774 (62) 2816

施設の概要

敷地面積 13,263m²
建築面積 1,215m²

管理棟	宿泊室8人×8室、多目的ホール、厨房、浴室(2ヶ所) 研修・交流等多目的に利用できます。
バンガロー	10人×5棟、冷暖房完備、少人数での交流等に利用できます。
テントサイト	7～8人×10サイト、緑に包まれたテントで交流等に利用できます。
研修室	1Fクラフト室 木工を使ってキーホルダー・焼き板づくり等ができます。
炊事場	2ヶ所、飯盒炊飯など楽しい食事づくりが行えます。
ファイアー場	2ヶ所 火を囲んでダンスやゲーム・キャンプファイアー等を楽しめます。
東屋	1ヶ所、恵まれた自然の中でゆっくり休憩しながら、おしゃべりを。
芝生広場	650m ² 、緑に包まれたゆったりしたスペースで、軽スポーツ等に利用できます。
アスレチック遊具場	ローラースライダー等楽しい遊具が揃っています。

野外活動センター事業計画

NO	事業名
1	野外活動に親しむ日
2	野外活動のつどい
3	(土曜)わくわく体験クラブ

(10)屋外運動施設

① 田辺公園

所在 京都府京田辺市田辺丸山地内

概要

野球場	センター93m、両翼87m、グラウンド面積10,131㎡ ダッグアウト・本部席・観覧席108席もあります。夜間照明あり
テニスコート(3面)	オムニコート(砂入り人工芝)、夜間照明あり
多目的運動広場	グラウンド面積:4,865㎡ グラウンドゴルフやフットサルが行えます。

② 田辺木津川運動公園

所在 京都府京田辺市田辺外島地内

概要

野球場	グラウンド面積13,709㎡
ソフトボール場 (2面)	グラウンド面積9,617㎡ 2面を利用して陸上競技やサッカーといった競技も行えます。
テニスコート(4面)	クレーコート

③ 草内木津川運動公園

所在 京都府京田辺市草内外島地内

概要

野球場	センター120m、両翼90m、グラウンド面積10,888㎡、128人観覧席
-----	---------------------------------------

3. 京田辺市内の文化財(指定別)

指定別	分類	種別	名称	所有者	所在地	時代	指定年月日
国宝	美術工芸	彫刻	十一面観音立像	観音寺	普賢寺	奈良	M42.4.5 S28.3.31
重文	建造物	建築物	酬恩庵本堂	酬恩庵	薪	室町	M44.4.17
重文	建造物	建築物	酬恩庵方丈及び玄関・庫裏・東司・浴室・鐘楼	酬恩庵	薪	江戸	S46.6.22
重文	建造物	建築物	佐牙神社本殿	佐牙神社	江津	桃山	T12.3.28
重文	建造物	建築物	白山神社本殿	白山神社	宮ノ口	室町	T12.3.28
重文	建造物	建築物	澤井家住宅	澤井家	岡村	江戸	S50.6.23
重文	建造物	石造物	法泉寺十三重塔	法泉寺	草内	鎌倉	T5.5.24
重文	美術工芸	絵画	一休和尚画像	酬恩庵	薪	室町	M40.5.27
重文	美術工芸	彫刻	木造一休和尚坐像	酬恩庵	薪	室町	T2.4.14
重文	美術工芸	彫刻	木造千手観音立像	寿宝寺	山本	平安	T2.4.14
重文	美術工芸	古文書	後花園天皇宸翰	酬恩庵	薪	室町	S52.6.11
重美	建造物	石造物	極楽寺九重石塔	極楽寺	天王	室町	S8.12.14
重美	美術工芸	石造物	白山神社石灯籠	白山神社	宮ノ口	室町	S13.10.10
史跡	史跡	前方後方墳	大住市塚古墳	京田辺市	大住	古墳中期	S49.6.11
名勝	名勝	庭園	酬恩庵庭園	酬恩庵	薪	室町・江戸初	S26.6.9
府指定	建造物	建築物	酬恩庵虎丘庵・総門・中門	酬恩庵	薪	江戸	S63.4.15
府指定	美術工芸	彫刻	木造牛頭天王立像	朱智神社	天王	平安	S61.4.15
府指定	美術工芸	彫刻	木造十一面観音立像	西念寺	宮ノ口	平安	H1.4.14
府指定	美術工芸	古文書	一休宗純関係資料	酬恩庵	薪	室町	H13.3.23
府指定	美術工芸	考古	家形石棺(堀切6号横穴出土)	京田辺市	田辺	古墳後期	H5.4.9
府指定	史跡	集落跡	田辺天神山遺跡	同志社	三山木	弥生	H18.3.17
府登録	建造物	建築物	天神社本殿	天神社	松井	江戸	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	棚倉孫神社本殿	棚倉孫神社	田辺	桃山	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	咋岡神社本殿	咋岡神社	草内	江戸	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	朱智神社本殿	朱智神社	天王	江戸	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	須賀神社本殿	須賀神社	打田	江戸	S59.4.14
府登録	美術工芸	彫刻	木造大応国師坐像	酬恩庵	薪	室町	S60.5.15
府登録	美術工芸	古文書	大徳寺文書	大徳寺	東	室町～昭和	S62.4.15
市指定	美術工芸	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	極楽寺	天王	鎌倉	H12.4.1
市指定	美術工芸	彫刻	木造大日如来坐像	大徳寺	東	室町	H12.4.1
市指定	美術工芸	考古	石棒	山崎神社	山崎	縄文	H5.4.1
市指定	美術工芸	考古	金環(山崎2号墳出土)	山崎神社	山崎	古墳後期	H5.4.1
市指定	美術工芸	考古	武人墳輪(堀切7号墳出土)	京田辺市	田辺	古墳後期	H6.10.1
市指定	無形民俗	民俗	大住準人舞	月読神社	西八		S50.12.19
市指定	無形民俗	民俗	瑞饋神輿	棚倉孫神社	田辺		S53.10.1
市指定	無形民俗	民俗	朔日講の神楽	白山神社	宮ノ口		H5.4.1
市指定	無形民俗	民俗	山本の百味と湯立	佐牙神社 御旅所	山本		H16.10.1
市指定	史跡	円墳	薬師山古墳	京田辺市	飯岡	古墳中期	H5.4.1
市指定	史跡	円墳	ゴロゴロ山古墳	京田辺市	飯岡	古墳中期	H5.4.1
市指定	史跡	円墳	シオ1号墳(平塚)	京田辺市	天王	古墳後期	H5.4.1

4. 17年度の社会教育・社会体育の事業のまとめ

(1)社会教育課事業

①生涯学習社会の実現

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	生涯学習推進本部会議	生涯学習推進基本計画（案）検討と決定	推進本部長	市役所	11月25日	17人
2	生涯学習推進幹事会	生涯学習推進基本計画（案）検討と調整	幹事会幹事	市役所	11月9日	18人
3	生涯学習推進協議会	生涯学習の総合的な推進を図るため、幅広く意見を求める	協議会委員	市役所等	9月29日 3月24日	16人 17人
4	生涯学習推進協力員 委嘱状交付・研修会	委嘱状交付・研修会「生涯学習推進協力員の役割について」－期待と夢－ 講師 同志社大学社会学部教授 國生 壽 氏	生涯学習推進協力員	中央公民館	7月21日	32人
5	京田辺市学社連携事業	学校教育と社会教育が相乗的な効果をさらに高めるため、組織的・実践的で総合的な連帯と融合をはかり、心豊かで主体的な生き方のできる子どもの育成につとめる。	市内各小・中学校生涯学習担当者と社会教育関係者(施設含む)及び学校教育関係者	中央公民館		
6	学社連携推進委員会議	第1回 ・推進目標、年間活動計画、組織づくり等の決定 ・ふるさと体験学習実践校への説明	推進委員	中央公民館	5月10日	25人
		第2回 管外視察研修 ・橿原市教育委員会生涯学習部「子どもの居場所づくり事業」「地域子ども教室推進事業」についての協議と「生涯学習施設」の視察	推進委員 地域委員会代表者	橿原市 「万葉ホール」 「図書館」 「体育館」 「子ども科学館」 「昆虫館」 の視察	8月5日	15人
		第3回 ・年間活動の総括とまとめ、ふるさと体験学習実践校による報告	推進委員	中央公民館	2月21日	27人
7	調整会議	平成18年度行事、事業の調整会議	小・中教務主任代表者、校長代表者、各所属長	中央公民館	1月24日	8人
8	ふるさと体験学習	学校5日制を活用して青少年が学校など身近な場所で地域のすぐれた指導者の下で、歴史・スポーツ等の体験学習を通して学校外活動を行う。	市内在住の幼児・児童・生徒		平成17年5月～ 18年3月	
	◎ふるさと大住体験学習委員会	・バードウォッチング 講師 宮田 俊明氏、土田 久佐子 氏	主に大住小学校校区の児童・生徒	大住小学校 周辺	12月10日	44人
		・とんど 講師 井上 等 氏、老人会		大住小学校	1月10日	412人
		・世代間交流「伝承遊びと給食の交流」 講師 大住ふれあいセミナー参加者		大住小学校	2月2日	63人
	・絵手紙・紙すき教室 講師 片岡 昭二、順子 氏 アトリエふくろう		大住小学校	2月4日	45人	

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
	◎ふるさと田辺体験学習委員会	・講演「体験学習で学ぶ」 講師 藤原 陽 校長	主に田辺小学校区の児童・生徒	田辺小学校	6月28日	44人
		・早くこいこいお正月 講師 中 宏 氏、老人会他		田辺小学校	12月3日	294人
		・とんど祭り 講師 府文化財保護指導委員 小林 喜代司氏 田辺区長、朗寿会		田辺小学校	1月14日	250人
		・地区事業として6地区 40事業を実施		地区公民館等	4月～3月	4695人
	◎ふるさと草内体験学習委員会	・魚つかみ大会 講師 東区自治会の方々	主に草内小学校区の児童・生徒	防賀川	7月10日	100人
		・和風作り、古代文字 講師 和泉 保功 氏、小林 利次 氏		中部住民センター	10月22日	28人
		・親子三代グランドゴルフ 講師 山中体育指導員		草内小学校	11月13日	42人
		・昨岡神社大注連縄、七五三縄作り 講師 河瀬 三郎 氏、喜楽会員		草内小学校	12月10日	38人
		・子ども茶香服大会 講師 田宮茶業青年団長及び団員		地区公民館	2月4日	40人
	◎ふるさと三山木体験学習委員会	・グランドゴルフ大会 講師 谷口体育指導員	主に三山木小学校区の児童・生徒	三山木小学校	7月9日	27人
		・いもほり、いも版作り 講師 姫野 有三 氏		三山木小学校	10月29日	58人
		・とんど 講師 木元 孝之 氏、地域の方		三山木小学校	1月15日	230人
	◎ふるさと普賢寺体験学習委員会	・ジャガイモ芽かき 講師 寺下 信一 氏 他4名	主に普賢寺小学校区の児童・生徒	普賢寺小学校	4月29日	68人
		・ジャガイモまつり 講師 寺下 信一 氏 他4名、PTA、他		普賢寺小学校	6月25日	93人
		・雲上大運動会 「社寺旧跡の歴史と伝統を学ぶ」 講師 藤林 晶弘 氏、他4名		普賢寺古道等	11月28日	126人
		・竹細工 講師 中西 総 氏 他4名		普賢寺小学校	1月29日	43人
		・ジャガイモ植え体験学習 講師 寺下 信一 氏 他4名		学校の畑	3月11日	74人
	◎ふるさと田辺東体験学習委員会	・つくってあそぼう 講師 自治会、老人会、PTA	主に田辺東小学校区の児童・生徒	田辺東小学校	9月17日	279人
		・魚釣り大会 講師 自治会、老人会他		防賀川周辺	10月15日 雨で中止	0人
		・野外活動 講師 自治会、老人会、PTA他		田辺東小学校	12月3日	134人
		・とんど「左義長」 講師 自治会、老人会、幼・小学校 PTA他		田辺東小学校	1月14日 雨で中止	0人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
	◎ふるさと松井ヶ丘体験学習委員会	・「つくってあそぼう」 講師 PTA、教職員等	主に松井ヶ丘小学校区の児童・生徒	松井ヶ丘小学校	11月26日	300人
		・左義長 講師 自治会、PTA教職員等		松井ヶ丘小学校	1月14日	200人
		・凧作り 講師 和泉 保功氏、PTA、教職員		松井ヶ丘小学校	1月28日	35人
◎ふるさと新体験学習委員会	・座禅体験、ボール遊び 講師 一休寺住職、土井教諭	主に薪小学校区の児童・生徒	一休寺と周辺	6月20日	92人	
			・バードウォッチング 講師 中川 宋孝 氏、PTA、教職員	学校周辺	10月1日	35人
			・芋掘り・焼き芋、干し柿作り 講師 須藤 紀子 氏 他	薪小学校	11月5日	60人
◎ふるさと桃園体験学習委員会	・ジュニアバンドの演奏活動 7回 講師 尾崎 義典 氏、大西 美智子 氏	部員	桃園小学校他	4月～3月	多数 約700人	
	・ふれあいフェスタ2005 各種コーナーでの体験コーナー 講師 PTA、青少協、各自治会、老人会他	主に桃園小学校区の児童・生徒	桃園小学校	10月15日	500人	
	・とんど 講師 PTA、青少協、各自治会他		桃園小学校	1月14日	450人	
9	学校開放事業	学校週5日制の実施により休業日となる土曜日に、子どもの安全な遊び場を確保する。	原則として小・中学生	各小学校体育館及び運動場	4月9日～3月11日 18回	延 11216人
10	新生涯学習推進基本計画検討小委員会	生涯学習推進基本計画の素案の策定を行う。	小委員会委員	市役所	5月19日 6月14日 7月12日 8月23日	各10人
11	生涯学習推進事業	生涯学習の支援を行い、生涯学習の機会の充実を図ると共に、各種の生涯学習事業の活性化を図る。				
		・ターゲットバードゴルフ京田辺 ターゲットバードゴルフの普及	市民	田辺公園多目的運動広場	11月30日	48人
		・一休ヶ丘自治会 茶道教室の開催	一休ヶ丘自治会	一休ヶ丘公民館	3月26日	20人
		・松井ヶ丘自治会 生活習慣病に関する講演会	市民	松井ヶ丘公民館	12月4日 1月15日 2月26日	55人 70人 50人
		・子どものびのびくらぶ コンサートと読み聞かせの開催	山手南自治会	山手南公民館	6月11日 1月8日 2月16日 3月31日	75人 96人 7人 20人
		・田辺団地連合自治会 黄昏コンサートと軽スポーツ大会の開催	田辺団地連合自治会	防賀川野外ステージ 田辺東小学校	10月23日 2月26日	50人 50人
		・エンパワメント京田辺 ビデオ上映会	市民	北部住民センター	12月3日	13人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数	
12	生涯学習人材バンク設置事業	生涯学習指導者の登録・指導者の派遣を行う。	市民 人材バンク登録指導者等	市内	年間	登録数 個人121 団体11	
13	生涯学習開催時保育協力者派遣事業	生涯学習事業の開催時における保育ボランティアの登録・派遣を行う。	市民	市内	年間	登録人数 16人	
14	京たなべ・同志社 ヒューマンカレッジ 運営委員会	平成17年度実施報告・決算報告 平成18年度実施計画・予算等について	運営委員	市役所	3月30日	13人	
15	生涯学習講演会	生涯学習推進本部と学社連携推進委員会との共催 「子ども達の笑顔に出会いたい」～子どもと感動を共有する子育て～ 講師 子どもの生活文化研究家 梓 加依 氏	市民 生涯学習推進 協力員等	コミュニティ ホール	10月16日	35人	
16	京たなべ・同志社 ヒューマンカレッジ	同志社大学と協力しながら公開講座等を通して、 市民の生涯学習を支援するとともに、生き生きした文化的な地域づくりをめざす。	市内外の申込 者	同志社大学 京田辺校地	5月～12月	募集定員 450人 受講登録 者 501人	
					①「文化を科学する」 講師 文化情報学部長 教授 村上 征勝 氏	5月14日	370人
					②「防災と市民力」 講師 社会学部 教授 立木 茂雄 氏	6月4日	308人
					③「あなたが支配されている”大好きな”不快感 について」 講師 文学部教授 佐藤 豪 氏	7月2日	302人
					④「高度情報化社会における個人情報 の保護」－個人情報保護法の成立の意義－ 講師 法学部 教授 佐伯 彰洋 氏	9月3日	296人
					⑤「毒薬と大陸移動説」 講師 同志社女子大学薬学部 教授 岡部 進 氏	10月1日	265人
					⑥「“勾玉”の力」 講師 歴史資料館 教授 辰巳 和弘 氏	11月12日	239人
⑦「高齢社会とこれからの都市交通」 講師 商学部 教授 青木 真美 氏	12月3日	238人					
17	IT講習会	IT講習会を開催、9コース 120講座 開催 パソコン入門・インターネット+メール・文書作成基礎・文書作成応用・表計算基礎・表計算応用・パソコン基礎・デジカメ基礎・デジカメ応用	20歳以上の市民	中央公民館 北部住民センター・中部住民センター	5月～3月	944人	
18	生涯学習の啓発	・啓発用のぼり旗の設置	市民	中央公民館等 施設	10月～11月		
19	生涯学習推進月間	市民の生涯学習への動機づけとなるよう、既存事業を生涯学習推進月間として位置づけて実施する。 月間中の事業…22事業	市民	市内	10月～11月		

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
20	生涯学習の情報提供	生涯学習情報の提供を通して市民の生涯学習の振興を図る。 ・「生涯学習だより／学びの情報誌」の発行	市民	各戸配布	4月 6月 9月 12月	

②人権教育の推進

21	人権問題学習会	人権教育学習会 講演「楽しく生きるために ～生きる豊かさを考える」 講師 NPO法人えんばわめんと 北野 真由美 氏	市民大学受講生・市民	中央公民館	8月6日	56人
		人権教育研究会研修会 講演「人権を大切にする基礎 ～自分を大切にすることから」 講師 野洲市人権情報センター 山本 剛 氏	京田辺市保・幼・小・中学校教職員	中央公民館	8月24日	249人
		教育講演会 講演「親子のコミュニケーションを豊かに」 講師 フリーアナウンサー 岩崎 裕美 氏	三山木小学校 教員・PTA	三山木小学校	10月21日	85人
		教育講演会 講演「楽しい読書ー子どもと一緒に読みたい本」 講師 フリーアナウンサー 齋藤 壽始子 氏	三山木小学校 区 保・幼・小PTA	三山木小学校	1月17日	65人
		教育講演会 講演「子どもを守る」 講師 スクールガードリーダー 原田 守 氏	田辺小学校教職員・PTA・青少協	田辺小学校	3月10日	45人
22	人権を考えるつどい	講演会 「みんなで考えよう 地域の輪 人の輪」 講師 タレント 亀山 房代 氏	一般市民 行政職員	中央公民館	12月10日	114人
23	人権教育推進事業	映画 「人権・自然愛、人間愛」 「5等になりたい」	小・中学生、 保護者	子どもセンター	3月24日	60人
24	男女共生セミナー	男女共生セミナー① 講演「認知症について」	市民	北部住民センター	8月3日	33人
		男女共生セミナー② 講演「楽しく生きるために ～生きる豊かさを考える～」	市民	中央公民館	8月5日	51人
25	第10回京たなべ男女共同参画週間	週間内行事 男女共同参画に関するパネル展、女性団体活動パネル展	市民	市内5施設	6月23日～ 6月29日	
26	ふれあい 夢 フェスタ	主催：京たなべ男女共同参画週間実行委員会 共催：京田辺市・京田辺市教育委員会・京都府田辺警察署 講演 「それぞれが主役の社会・らしさ、を 越えて」 講師 作家 落合 恵子 氏 ステージ発表、体験コーナー、模擬店、ワークショップ、ビデオ上映会	市民	中央公民館	6月25日	フェスタ 全体で 600人 約400人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
27	障害者教室	京都府視覚障害者研修会参加	視覚障害者協会 会員ヘルパー、ボラン ティア	八幡市流れ橋 交流プラザ	10月13日	19人
		京都府聴覚障害者研修会参加	ろうあ協会役 員 行政関係 指導員等	府立婦人教育 会館「ふれー る」	11月27日	7人

③家庭・地域の教育力の向上

28	地域子育てセミナー	○松井ヶ丘地域子育てセミナー 講演「表現の魅力」 感動すること・作ること・伝えること 講師 画家 江本 佳寿子 氏	京田辺市青少年問題連絡協 議会委員、P TA会員、教 職員、地域市 民等	松井ヶ丘小学校	12月10日	23人
		○大住地域子育てセミナー 講演「家庭や友人関係ですぐに役立つ 『普段着の心理学』」 講師 心理カウンセラー 林 恭弘 氏		大住小学校	1月26日	82人
		○桃園地域子育てセミナー 講演「食・歯・命」 講師 歯科衛生師 和田 美登里 氏		桃園小学校	9月3日	156人
		○薪地域子育てセミナー 実技「親子でつくろう絵がみ～親子のふれ合い や地域の人との交流を図る～」 講師 京田辺市“わ”の絵がみクラブ 代表 片岡 昭二 氏		薪小学校	2月18日	26人
		○田辺地域子育てセミナー 講演「食・歯・命」 食生活と歯の関わりから見えてくること 講師 歯科衛生師 和田 美登里 氏		田辺小学校	1月18日	51人
		○田辺東地域子育てセミナー 講演「今伝えたいこと 感情表現を大切に…」 講師 高橋 仁美 氏		田辺東小学校	2月16日	38人
		○草内地域子育てセミナー 講演「心豊かでたくましい子どもを育てよう」 講師 桂 こけ枝 氏		草内小学校	10月29日	107人
		○三山木地域子育てセミナー 講演・実技 「親子で作るフラワーアレンジメント」 講師 ストロベリーフィールズ 寺下江里子 氏		三山木小学校	12月10日	59人
		○普賢寺地域子育てセミナー 実技・見学「創作ダンスを楽しもう」 講師 舞獅子 響 城陽支部		普賢寺小学校	11月26日	250人
29	思春期子育てセミナー	思春期子育てセミナー① 講演「子どもの自己信頼感を 支える家族の役割」 講師 京都府立大学 福祉社会学部 教授 築山 崇 氏	市民、PT A、民生児童 委員等	北部住民セン ター	7月9日	21人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		思春期子育てセミナー② 講演「子どもは大人をどう見ているか ～子どもの心と親の心～」 講師 京都府立大学 福祉社会学部 教授 宮嶋 邦明 氏		中央公民館	7月16日	29人
		思春期子育てセミナー③ 講演「食卓が結ぶ家族の絆」 講師 京都府立大学 人間環境学部 助教授 大谷 貴美子 氏		中部住民センター	7月23日	14人
30	妊娠期子育てセミナー	妊娠期子育てセミナー①	市内の妊娠5ヶ月以上で安定期にある夫婦	保健センター	6月29日	18人
		妊娠期子育てセミナー②		保健センター	9月10日	39人
		妊娠期子育てセミナー③		保健センター	12月19日	12人
		妊娠期子育てセミナー④		保健センター	2月25日	34人
		①～④回とも 講義・実技「妊娠期からの子育て」 リラクゼーション 講師 助産師 高橋 律子 氏				
31	中高生を対象とした子育て理解講座	中高生を対象とした子育て理解講座① 講義「わが子を育てる親の願い」 講師 城陽市文化協会事務局 次長 小森 雅夫 氏	市内中学生	田辺中学校	6月13日 20日	149人
		中高生を対象とした子育て理解講座② 講義「命を授かり育む喜び」 講師 助産師 犬山 山美子 氏		大住中学校	12月14日 15日	191人
		中高生を対象とした子育て理解講座③ 講義「命の大切さについて」 講師 助産師 中屋 静江 氏		培良中学校	2月22日	127人
32	京田辺市成人式・成人のつどい	平成17年度内に20歳に達する新成人を祝福するために実施 ・記念式典 ・成人のつどい	昭和160年4月2日から昭和161年4月1日までに生まれた方	田辺中央体育館	1月8日	472人
33	京田辺市成人式・成人のつどいスタッフ会議	成人のつどいに係る企画・運営等意見交流会及び企画・進行スタッフ会議 6回 ※成人のつどいの内容や運営の企画・検討、記念品の選考、成人のつどいの準備、当日の役割分担、反省会等を実施	企画・進行スタッフ（成人対象者）	市役所会議室等	10月27日	10人
					11月10日	12人
					11月24日	18人
					12月15日	12人
					12月22日	14人
					2月21日	12人
34	留守家庭児童会育成事業	保護者が労働等により昼間家庭にいない留守家庭の児童を保護し、集団生活の中で遊びや生活を通じて協調し合い、豊かな人間性を身に付けるよう健全な育成を図るため実施。				
		田辺東児童会	小学校1年から3年 夏休み期間の	田辺東留守家庭児童会専用教室		74人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		田辺児童会	み 1年生から4年生を受け入れる	田辺小学校空き教室	日・祝・年末年始の休日・盆休みを除く年間開設 289日 平日は放課後から午後6時 土曜日・長期休業期間は午前8時30分から午後6時	54人
		草内児童会		草内留守家庭児童会専用教室		28人
		大住児童会		大住小学校空き教室		18人
		桃園児童会		桃園小学校空き教室		60人
		薪児童会		薪小学校空き教室		39人
		三山木児童会		三山木留守家庭専用教室		18人
		松井ヶ丘児童会		松井ヶ丘留守家庭児童会専用教室		50人

④文化財

35	国・府指定等文化財 保全	・澤井家 保存修理（解体修理）		岡村	4月1日～3月31日	
		・澤井家 環境整備（庭木手入れ）		岡村	6月1日～12月20日	
		・酬恩庵 自火報点検、襖絵修理、庭園整備		薪	8月1日～3月31日	
		・佐牙神社 自火報点検		江津	8月25日～3月31日	
		・白山神社 自火報修理・点検		宮ノ口	6月3日	
		・朱智神社 塗装修理等		天王	4月1日～3月31日	
		・天神社 自火報点検		松井	11月1日～11月30日	
		・棚倉係神社 環境整備（樹木保全）		田辺	4月21日～4月22日	
		・咋岡神社 環境整備（樹木保全）		草内	4月10日～2月28日	
		・朱智神社 環境整備（樹木保全）		天王	5月16日～5月27日	
		・須賀神社 環境整備（樹木保全・石灯笼修理）		打田	4月15日～4月28日	
		・大住車塚古墳等維持管理		岡村ほか	5月～12月	
36	市指定文化財補助	大住隼人舞、瑞餼神輿、朔日講の神楽、石棒、金環、山本の百味と湯立に補助				
37	郷土史会出版補助	・『筒城』の出版補助 ・創立50周年記念誌出版補助				
38	美術工芸品調査	市内各寺院が所蔵する仏像等の詳細調査の報告書作成				
39	埋蔵文化財調査	・堀切古墳群発掘調査		薪	5月～10月	

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
		[府埋文センター] ・ 薪遺跡発掘調査（山手幹線建設予定地）		薪	8月～2月	
40	現地説明会	・ 堀切古墳群	市民等	薪	10月15日	120人
41	資料収集	民俗資料等の収集			年間	
42	歴史講演会	演題 「里山と文化遺産」 講師 同志社大学工学部 助教授 光田 重幸 氏	市民等	京田辺市立社会福祉センター	12月17日	79人
43	出土品展示	展示室で出土品等を展示	市民等	中央公民館	年間	
		市民文化祭で朱智神社の棟札・擬宝珠、考古資料等を展示		中央公民館	11月5・6日	
44	資料の特別利用	・ 常設展「南山城の歴史と文化」 堀切10号横穴出土帯金具 天王高ヶ峯出土石核		府立山城郷土資料館	年間	
		・ 企画展「向井潤吉展」 澤井家住宅写真		八幡市立松花堂美術館	4月1日～ 5月8日	
		・ 企画展 「ふるさとミュージアムの動物園」 奥ノ城2号墳出土鶏形埴輪・馬形埴輪		府立丹後郷土資料館	7月16日～ 8月21日	
		・ 設立25周年記念刊行物 堀切7号墳出土武人埴輪写真 大住車塚・南塚古墳全景写真 稲葉遺跡方形周溝墓全景写真掲載		府埋文センター	9月6日～ 9月22日	
		・ 特別展「そして『王』になった。」 堀切7号墳出土武人埴輪		府埋文センター	9月23日～ 10月23日	
		・ 『知ってっちゃか薪』 堀切古墳群写真掲載 (武人埴輪・遺物出土状況・横穴墓)		薪区文化委員会	9月26日～ 10月31日	
		・ 特別展「そして『王』になった。」 堀切7号墳出土武人埴輪		府立山城郷土資料館	11月3日～ 12月11日	
		・ 草内区民文化祭 南垣内遺跡出土品（弥生土器）		草内公民館	11月3日	
		・ 「レプリカー真似るは学ぶー」 堀切7号墳出土武人埴輪のレプリカ (安城市所蔵) の展示、写真掲載許可		INAXギャラリー	3月1日～ 3月31日	
		・ 企画展「日本の神々と祭り」 牛頭天王立像写真		国立歴史民俗博物館	3月21日～ 3月31日	

(2) 社会教育施設の利用状況と事業

① 中央公民館

平成17年度利用人数集計表

室	区 分	件数	人数	室	区 分	件数	人数
調理室	公民館・市関係	92	1,636	会議室	公民館・市関係	86	920
	社会教育関係団体	39	2,344		社会教育関係団体	214	1,960
	そ の 他	27	611		そ の 他	59	710
	計	158	4,591		計	359	3,590
第1研修室	公民館・市関係	147	2,909	和室	公民館・市関係	34	326
	社会教育関係団体	203	4,391		社会教育関係団体	152	2,425
	そ の 他	46	1,220		そ の 他	32	526
	計	396	8,520		計	218	3,277
ホール	公民館・市関係	78	6,560	多目的 ルーム	公民館・市関係	29	689
	社会教育関係団体	232	6,628		社会教育関係団体	385	4,178
	そ の 他	37	4,731		そ の 他	111	1,344
	計	347	17,919		計	525	6,211
第2研修室	公民館・市関係	100	1,208	プレイ ルーム	公民館・市関係	91	623
	社会教育関係団体	271	2,861		社会教育関係団体	17	219
	そ の 他	34	457		そ の 他	6	88
	計	405	4,526		計	114	930
第3・4研修室	公民館・市関係	105	2,314	合計	公民館・市関係	762	17,185
	社会教育関係団体	212	3,298		社会教育関係団体	1,725	28,304
	そ の 他	44	1,204		そ の 他	396	10,891
	計	361	6,816		計	2,883	56,380

年度別中央公民館利用状況

	平成10年度		平成11年度		平成12年度		平成13年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
公民館・市関係主催事業	429	20,007	479	12,985	581	20,219	642	19,970
各種社会教育関係団体	1,460	21,005	1,467	32,455	1,401	26,756	1,487	31,391
その他	333	9,811	361	8,520	258	8,469	245	8,513
計	2,222	50,823	2,307	53,960	2,240	55,444	2,374	59,874
1か月平均	185	4,235	192	4,497	187	4,620	198	4,990
1日平均	6	139	6	148	6	152	7	164

	平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
公民館・市関係主催事業	515	15,860	642	22,014	1,056	33,058	762	17,185
各種社会教育関係団体	1,072	22,911	1,080	18,622	1,339	17,896	1,725	28,304
その他	281	10,120	223	6,535	270	7,701	396	10,891
計	1,868	48,891	1,945	47,171	2,665	58,655	2,883	56,380
1か月平均	156	4,074	162	3,931	222	4,888	240	4,698
1日平均	6	146	6	141	9	191	9	184

17年度事業

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	中央市民大学	一般市民を対象に幅広い生涯学習を進め、教養を高めることを目的として開設する。 ○生涯学習のすすめ○災害と防災・火災予防○楽しく生きるために○食と健康○水の安全○京田辺市の文化財○暮らしの安全○心に残る童謡・唱歌の世界○身近な法律相談、他 修了式	市民	中央公民館他	6月～3月 金曜日 10回 23.5時間	定員 60 登録 61 延 437
2	地域シルバーカレッジ (新興戸)	高齢者のより一層の社会参加を促進するとともに、地域において指導的立場で活動できるよう、幅広い知識・技術の習得を支援する。 ○地域の指導者として○やさしい薬のはなし○これからの年金制度○家庭で手軽に健康体操○京田辺市の歴史○気軽に法律相談○環境問題○食生活と健康、他 卒業式	新興戸地区の高齢者	新興戸公民館他	6月～3月 金曜日 9回 23.5時間	登録 41 延 258
3	地域シルバーカレッジ (二又)	高齢者のより一層の社会参加を促進するとともに、地域において指導的立場で活動できるよう、幅広い知識・技術の習得を支援する。 ○地域の指導者として○京田辺市の歴史○これからの年金制度○やさしい薬のはなし○家庭で手軽に健康体操○身近な法律相談○環境問題○食生活と健康○みんなで歌おう、他 卒業式	二又地区の高齢者	二又公民館他	6月～3月 金曜日 10回 26時間	登録 25 延 159
4	障害者教室	障害者の社会参加支援と、障害についての正しい理解と認識を深め、ともに学ぶ学習活動を目的とする。	障害者 [聴覚障害]	中央公民館他	5月～2月 10回 28時間	定員 20 延 167
5	中国語教室				11月～1月 木曜日 10回 15時間	定員 20 登録 12 延 80
6	英会話教室	国際化に対応し、国際理解を深めるため、語学を中心とした学習を行い、初歩的な会話ができるよう学習する。	市民	中央公民館	8月～11月 火曜日 10回 15時間	定員 25 登録 15 延 126
7	韓国語教室				11月～2月 金曜日 10回 15時間	定員 20 登録 18 延 145

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
8	書道教室	初歩的な毛筆書を学び、書道の基本を学習し、豊かな暮らしと生きがいを求める。 修了式	市民	中央公民館	6月～3月 火曜日 30回 60時間	定員 20 登録 23 延 503
9	絵手紙教室	初歩的な絵手紙の基礎を学び、絵手紙の技と心を学習する。	市民	中央公民館他	6月～2月 水曜日 8回 19時間	定員 25 登録 20 延 109
10	陶芸教室	土に親しみ自分で制作できる楽しさを体験し、陶芸の基本を学習する。	市民	中央公民館	6月～10月 土曜日 8回 40時間	定員 20 登録 15 延 103
11	菊づくり教室				5月～10月 木曜日 5回 10時間	定員 30 登録 14 延 58
12	寄せ植え教室	園芸植物を育て、花と緑による うらおいと安らぎのある生活をめ ざし、家庭での緑化及び花づく りを学習する。	市民	中央公民館	5月～1月 木曜日 5回 10時間	定員 30 登録 28 延 118
13	ガーデニング教室				6月～2月 木曜日 5回 10時間	定員 30 登録 23 延 103
14	料理教室	料理の実習をとおして、毎日の家庭料理に役立つ基本を学習する。	市民	中央公民館	前期 6月～10月 水曜日 5回 15時間 後期 11月～3月 水曜日 5回 15時間	定員 30 登録 28 延 114 定員 30 登録 30 延 137
15	トールペインティング教室	初心者を対象にいろいろな素材を楽しみながら、トールペインティングの基礎を学習する。	市民	中央公民館	6月～10月 第2・4火曜 10回 20時間	定員 20 登録 4 延 38
16	手づくり人形教室	初心者を対象として、身近なものから人形を作成することにより、つくる楽しさを体験することを目的に実施する。	市民	中央公民館	6月～8月 木曜日 10回 20時間	定員 15 登録 16 延 133
17	男性の週末クッキング教室	男性にも健全な食生活を自立して送れるように、初心者を対象に栄養や調理方法の基本を学習する。	男性市民	中央公民館	11月～3月 土曜日 5回 17.5時間	定員 25 登録 22 延 86
18	絵画教室	初心者を対象に、油絵の描き方の基礎・技術を学習し、油絵の楽しさを体験することを目的とする。	市民	中央公民館	7月～10月 土曜日 10回 30時間	定員 20 登録 14 延 115

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数	
19	日本語教室	初歩的な日常会話を学習するとともに、日本文化の理解や日本で生活するための知識を習得することを目的として実施する。	市内在住・在勤・在学の外国出身の方	中央公民館	7月 2日～30日 土曜日 5回 10時間	定員 10 登録 8 延 27	
20	日本語ボランティア講習会	日本に在住される外国人の方に日本語を教えるための知識や技術を習得するとともに、自分にとってのボランティア活動の意義を考え、ボランティアを深く理解するために開催する。	日本語ボランティア及びこれからボランティアを始める方	中央公民館	8月 2日～6日 火曜日 ～土曜日 5回 10時間	定員 20 登録 25 延 111	
21	地域子育て 井戸端会議	子育てやしつけなどの家庭教育のあり方を見つめ直してもらうため、家庭教育に関心のない親なども含め、より多くの親に働きかけ、家庭教育について考える機会を提供することにより、家庭教育力の再生を図ることを目的として開設する。	幼稚園児と その父母		46時間	定員 一 延2, 765	
		○アロマですっきり子育て○親子で触れ合う体育遊びⅠ○親子で触れ合う体育遊びⅡ			田辺幼稚園	6月～2月 3回	延 394
		○歯の衛生指導 ○親子でマジックを楽しむ○しめ縄作り ○フラワーアレンジメント			田辺東幼稚園	11月～12月 4回	延 155
		○子どもの歯について考える ○エアロビクス○親子で遊ぼう「折り紙」			草内幼稚園	11月～2月 4回	延 369
		○プリザードフラワーアレンジ ○親子で遊ぼう、親子で体を動かして遊ぶ○子育てについて			大住幼稚園	6月～1月 3回	延 726
		○親子で遊ぼう○癒しのクラフト花のブーケを作ろう○親子で一緒に人形劇を楽しむ			三山木幼稚園他	6月～3月 3回	延 318
		○歯の大切さを認識して、正しい歯磨き指導を受ける○折り紙を通して親と子のふれあいを大切にする○親子スキンシップマッサージ○人形劇			松井ヶ丘幼稚園	6月～3月 4回	延 325
		○フラワーアレンジメント○歯みがき指導○親子でエアロビクス			薪幼稚園	9月～11月 3回	延 166
		○親子で楽しむトルエアロビクス○ゴールをめざす○祖父母の方々と楽しい音楽会をする○親子でいけばなを楽しみましょう○お茶の作法を知り、祖母の方とお茶会を楽しみましょう			普賢寺幼稚園	6月～3月 5回	延 312

No.	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
22	あさがお展	大輪・花容・あんどんづくりの各部のあさがおを展示。 出品点数 80点	市民	中央公民館	8月7日 日曜日	来場者 100
23	菊花展	三本立て・盆栽・懸崖・千本立ての各部の菊花を展示。 出品点数 109点	市民	中央公民館	11月4日 ～6日 金曜日 ～日曜日	来場者 38,805
24	いけばな展	市内のいけばな愛好者が流派を超えたいけばなを展示。 出品点数 25点	市民	田辺中央体育館	11月5日 ～6日 土曜日 ～日曜日	来場者 862
25	絵画展	市民の芸術活動の成果を発表展示。 出品点数 83点	市民	市コミュニティホール	11月3日 ～6日 木曜日 ～日曜日	来場者 1,402
26	花いっぱい運動	花と緑の豊かな街づくりを目標に、各種の展示会や花苗等の配布を行っている。	市内保育所・幼稚園、区・自治会、施設他	市内保育所・幼稚園、区・自治会、施設他	5月～3月	花苗5,600個 あさがお 2,000袋・70
27	講演会の開催	第31回文化講演会 チェンバリスト 中野 振一郎氏	市民	中央公民館	11月6日 日曜日	来場者 161
28	市民文化祭の開催	第40回京田辺市民文化祭	市民	田辺中央体育館・中央公民館 周辺	11月5日 ～6日 土曜日 ～日曜日	来場者 38,805
29	文化活動指導者研修会	地域における文化活動の活性化を図るとともに、各地域での生涯学習リーダーとして、今後の文化活動の推進に役立てることを目的として開催する。	市文化委員・サークル代表者及び市民	中央公民館	5月20日 金曜日	参加者 48
30	京田辺市地域子ども会ジュニアリーダー研修会	地域子ども会の子どもたち自らが、子ども会活動の企画・運営を自主的に進め、子ども会活動の活性化を図ることを目的として実施する。	市地域子ども会会員及び市在住の子ども、子ども会指導員	中部住民センター	3月4日 土曜日	参加者 27
31	京田辺市地域子ども会指導員研修会(1)	青少年指導者としての役割や必要な知識・技術について学習し、指導員としての力量を高めるために実施する。	市地域子ども会指導員及び市民	男山レクリエーションセンター	6月25日 土曜日	参加者 32
	中央公民館			11月23日 水曜日	参加者 9	

②中央図書館

平成17年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1:	館内奉仕	・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務) ・レーザーディスク、ビデオテープ、コンパクトディスク等の視聴サービス	市民	中央図書館	開館日数	278日
		貸出冊数			401,519冊	
		貸出者数			88,935人	
1:	館内奉仕	・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務) ・ビデオテープの視聴サービス	市民	北部分室	開館日数	278日
		貸出冊数			163,796冊	
		貸出者数			35,886人	
1:	館内奉仕	・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務)	市民	中部分室	開館日数	278日
		貸出冊数			67,217冊	
		貸出者数			16,807人	
2:	館外奉仕	・地域、家庭文庫への図書の長期団体貸出(3文庫) ・留守家庭児童会への図書の団体貸出(8学級)	子ども	地域		
		各留守家庭児童会		貸出冊数	20,855冊	
3:	移動図書館	・図書の個人貸出 ・読書相談 ・予約・リクエストサービス	市民 巡回地区	新興戸、興戸、水取、普賢寺、多々羅、天王、高船、打田、松井、健康村、出垣内、宮ノ口、江津、山本、高木、南山東、飯岡、洛南寮	貸出冊数 貸出者数 巡回回数 合計	27,265冊 1,423人 303回

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
4	図書館文学講座	<p>南山城と関わりのある文学作品から郷土の歴史を学ぶとともに、自己の教養を高め読書意欲の増進をはかる</p> <p>テーマ「文学に登場する南山城」</p> <p>① 綴喜 ② 相楽 ③ 文学散歩 ④ 宇治・久世</p> <p>講師 古川 章 氏</p>	市民	中央図書館	<p>10月20日 10月27日 11月10日 11月17日</p>	<p>44人 44人 43人 35人</p> <p>延166人</p>
5	図書館子ども本の講座	<p>言葉の発達と豊かな心の発育に重要なブックスタートへの導入を目的として、始めて本を手にする乳幼児向けの布絵本を作成する</p> <p>テーマ「あそべる！布えほんを作ろう」</p> <p>講師 しみず ちか 氏</p>	市民	中央図書館	<p>10月26日 11月2日 11月9日 11月16日</p>	<p>14人 14人 13人 15人</p> <p>延 56人</p>
6	図書館哲学講座	<p>文学作品の時代背景を学習し、作品に映し出された人生観・世界観について現代と比較し今の時代について考える</p> <p>テーマ「哲学から読む文学作品」</p> <p>講師 河井 徳治氏</p>	市民	中央図書館	<p>11月18日 12月2日 12月9日 12月16日</p>	<p>15人 16人 14人 14人</p> <p>延 59人</p>
7	夏休み子どもフェスティバル	<p>夏休みに人形劇、映画会、手づくり会などの楽しい行事を実施し、子どもたちに図書館利用の促進となることを目的とする</p> <p>① 映画会「かいけつゾロリ」 人形劇「三びきのこぶた」 人形劇団「ぶくぶく」 お楽しみコーナー</p> <p>② 人形劇「びんぼう神と福の神」 人形劇団「ぶくぶく」 手づくり会「とびだすおもちゃをつくろう」 お楽しみコーナー</p> <p>京田辺子ども文庫連絡会</p>	子ども	中央図書館	7月21日	約350人
			子ども	北部分室	7月28日	約350人

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
	夏休み子どもフェスティバル	③ 人形劇「のらくらとらやん」 おはなしBOX「くれよん」 手作り会「とびだすおもちゃをつくろう」 京田辺子ども文庫連絡会	子ども	中部分室	8月24日	約350人
8	おはなし会	おはなしや絵本の読み聞かせなどの体験を通し、本や図書館に親しむ機会となることを目的とする ・パネルシアター ・絵本の読み聞かせ等 ・英語によるおはなし会	子ども	中央図書館 北部分室 中部分室	4月～3月	11回75人
						12回59人
						12回243人
				中部分室		3回129人
		ボランティアの主催によるおはなし会の開催 ・ストーリーテリング等	子ども	中央図書館	4月～3月	52回 1,209人
		北部分室	47回 712人			
		中部分室	12回 209人			
9	映画会	余暇の時間に映画を鑑賞することにより、図書館を身近な施設とし、より一層の利用の促進を図ることを目的とする	市民	中央図書館	毎週 土曜日	49回 1,390人
			子ども	中部分室	7月9日 11月26日	約350人 約220人
10	リサイクル広場	廃棄処分していた図書館資料(図書、雑誌)や受け入れなかった寄贈資料を情報と資源のリサイクルの観点から、必要とする市民に無償で譲り渡し、有効活用を図ることを目的とする	市立小 中学校 文庫等	中央図書館	3月3日	13団体 732冊
			市民		3月5日	369人 6,374冊
11	施設の利用	① 集会室の使用 ② 会議室の使用 ③ ギャラリーの使用 ④ おはなしのへやの使用				88回 131回 46回 65回

平成17年度図書館事業費

単位:円 %

区 分		平成16年度	平成17年度	伸張率
経 費	A 奉仕人口 (人)	58,546	60,009	2.5
	B 一般会計決算 (千円)	23,205,129	20,549,879	△ 11.4
	C 図書館費 (円)	81,871,562	76,958,616	△ 6.0
	D 資料費 (円)	28,329,049	28,867,761	1.9
	図書館費の決算に占める割合 C/B(%)	0.39	0.37	△ 5.1
	資料費の図書館費に占める割合 D/C(%)	34.6	37.5	△ 8.4
	住民1人当たりの図書館費 C/A(円)	1,398	1,282	△ 8.3
	住民1人当たりの資料費 D/A(円)	484	481	△ 0.6
事業 実績	貸出登録者数 (人)	15,324	15,458	0.9
	E うち市民 (人)	14,805	14,937	0.9
	登録率 E/A(%)	25.3	24.9	△ 1.6
	F 貸出冊数 (冊)	625,232	659,797	5.5
	住民1人当たりの貸出冊数 (冊)	10.7	11.0	2.9
	登録者1人当たりの貸出冊数 (冊)	40.8	42.7	4.6
	図書購入冊数 (冊)	16,403	15,572	△ 5.1
	図書購入平均単価 (円)	1,727	1,853	7.3
児童 奉仕	図書購入冊数に児童書の占める割合 (%)	34.0	33.2	△ 2.4
	貸出冊数に児童書が占める割合 (%)	33.7	34.6	2.6
備考	図書館費には人件費は含まれていない。 奉仕人口数は、各年度4月1日とする。			

蔵書冊数(17年度末現在)

		前年度蔵書冊数	受入冊数			保管 転換	蔵書 移管冊数	年間 除籍冊数	本年度末蔵書冊数
			購入冊数	寄贈冊数	合計				
中央図書館	成人書	146,090	6,283	484	6,767	0	2,540	6,444	148,953
	児童書	62,843	3,048	13	3,061	0	692	1,449	65,147
	視聴覚	6,754	273	6	279	0	49	33	7,049
	合計	215,687	9,604	503	10,107	0	3,281	7,926	221,149
北部分室	成人書	28,404	2,291	306	2,597	0	-2,550	18	28,433
	児童書	17,812	956	33	989	0	-640	17	18,144
	視聴覚	841	96	0	96	0	-49	0	888
	合計	47,057	3,343	339	3,682	0	-3,239	35	47,465
中部分室	成人書	12,477	1,465	112	1,577	0	10	7	14,057
	児童書	8,976	1,160	26	1,186	0	-52	13	10,097
	合計	21,453	2,625	138	2,763	0	-42	20	24,154
合計	成人書	186,971	10,039	902	10,941	0	---	6,469	191,443
	児童書	89,631	5,164	72	5,236	0	---	1,479	93,388
	視聴覚	7,595	369	6	375	0	---	33	7,937
	合計	284,197	15,572	980	16,552	0	---	7,981	292,768

個人貸出の状況

区 分		H16年度	H17年度	伸張率
中央図書館	成人図書	229,605	231,313	0.7
	児童図書	103,243	113,196	9.6
	雑 誌	27,142	27,168	0.1
	視聴覚資料	30,099	29,842	△ 0.9
	小 計	390,089	401,519	2.9
北部分室	成人図書	77,243	89,564	16.0
	児童図書	52,190	58,921	12.9
	雑 誌	6,071	6,514	7.3
	視聴覚資料	7,711	8,797	14.1
	小 計	143,215	163,796	14.4
中部分室	成人図書	28,439	30,009	5.5
	児童図書	35,131	32,707	△ 6.9
	雑 誌	2,794	3,066	9.7
	視聴覚資料	1,643	1,435	△ 12.7
	小 計	68,007	67,217	△ 1.2
移動図書館	成人図書	3,205	3,259	1.7
	児童図書	20,187	23,349	15.7
	雑 誌	445	504	13.3
	視聴覚資料	84	153	82.1
	小 計	23,921	27,265	14.0
総合計	成人図書	338,492	354,145	4.6
	児童図書	210,751	228,173	8.3
	雑 誌	36,452	37,252	2.2
	視聴覚資料	39,537	40,227	1.7
	合 計	625,232	659,797	5.5

団体貸出

	団 体 数	貸 出 冊 数
学 校 ・ 幼 稚 園	43	2,958
留 守 家 庭 児 童 会	8	20,855
そ の 他 施 設 等	21	1,840
合 計	72	25,653

登録者数

地 域 名	登録者数(人)	人 口(人)	登 録 率 (%)
北 部	5,942	23,201	25.6
中 部	5,341	19,431	27.5
東 部	2,534	10,483	24.2
南 部	1,120	6,894	16.2
小 計	14,937	60,009	24.9
市 外	521	—	—
合 計	15,458	—	—

障害者サービス

・資料の状況

	受 入 数	所 蔵 数
点 字 図 書	53タイトル	346タイトル (1,168冊)
大 活 字 図 書	91タイトル	1,175タイトル (1,861冊)
合 計	144タイトル	1,521タイトル (3,029冊)
テ ー プ 図 書	延べ90タイトル (556巻) を京都ライトハウスから借受け	

・利用状況

貸 出 数	点 字 図 書	202タイトル 延べ265回 (うち宅配128タイトル分)
	テ ー プ 図 書	34タイトル 延べ 34回 (うち宅配6タイトル分)
	合 計	236タイトル 延べ299回 (うち宅配134タイトル分)
対 面 朗 読 回 数		45回 (93時間)
宅 配 サ ー ビ ス 利 用		55回 延べ356点貸出

※テープ図書の貸出は、社会福祉法人京都ライトハウス点字図書館から借用したものと当館で所蔵しているテープ・CDを障害者サービスとして、貸出したものの合計です。

移動図書館地区別利用状況

地区名	人口	貸出冊数(冊)					巡回回数(回)	利用者数(人)	1回当たりの貸出冊数(冊)
		成人	児童	雑誌	視聴覚	合計			
新興戸	2,003	365	272	79	0	716	19	144	38
興戸	2,732	193	558	38	112	901	18	165	50
水取	384	21	39	3	0	63	17	11	4
普賢寺	284	19	93	0	0	112	17	13	7
多々羅	262	60	285	1	0	346	17	63	20
天王	350	13	2	20	0	35	14	21	3
高船	159	13	145	45	0	203	14	35	15
打田	350	80	316	44	0	440	15	101	29
松井	820	53	185	1	0	239	18	65	13
健康村	1,639	50	34	0	0	84	17	27	5
出垣内	297	42	82	0	0	124	18	25	7
宮ノ口	207	102	73	1	0	176	16	29	11
江津	632	208	330	8	1	547	17	110	32
山本	824	26	277	4	0	307	18	78	17
高木	778	84	468	10	0	562	19	150	30
南山東	956	26	171	0	0	197	19	29	10
飯岡	552	47	14	6	0	67	18	21	4
洛南寮	195	1,144	406	52	0	1,602	12	284	134
留守家庭児童会		713	19,599	192	40	20,544	市内8学級に年5回巡回		
合計	13,424	3,259	23,349	504	153	27,265	303	1,371	90

※人口については平成17年4月1日現在

リクエスト利用状況

<処理方法>

(冊)

	返却待ち	購 入	他館借用	期 限 切 取 消	提供不能	合 計
中央図書館	14,661	2,621	382	333	34	18,031
北 部 分 室	9,456	1,432	188	118	2	11,196
中 部 分 室	5,741	549	51	287	1	6,629
合 計	29,858	4,602	621	738	37	35,856

<資料区分>

(冊)

	成人図書	児童図書	AV資料	雑 誌	合 計
中央図書館	10,017	3,579	2,284	2,151	18,031
北 部 分 室	6,352	2,466	1,084	1,294	11,196
中 部 分 室	2,661	2,035	1,252	681	6,629
合 計	19,030	8,080	4,620	4,126	35,856

文献複写

(枚)

中央図書館	北 部 分 室	中 部 分 室	合 計
10,370	1,500	313	12,183

相互協力

相手図書館	借受	貸出	相手図書館	借受	貸出
府内			府外		
京都府立図書館	222	66	国立国会図書館	8	0
京都市図書館	34	56	滋賀県立図書館	25	0
宇治市図書館	32	83	草津市立図書館	11	1
八幡市立八幡市民図書館	28	44	高月町立図書館	0	1
亀岡市立図書館	23	68	長浜市立図書館	3	0
長岡京市立図書館	23	36	東近江市立図書館	2	1
久御山町立図書館	13	6	米原市立山東図書館	0	1
木津町中央図書館	11	9	守山市立図書館	1	0
精華町立図書館	10	13	野洲図書館	4	2
向日市立図書館	10	1	栗東立図書館	2	0
山城町立図書館	9	26	大阪府立図書館	17	0
宮津市立図書館	8	14	茨木市立図書館	19	0
福知山市立図書館	7	9	堺市立図書館	19	0
舞鶴市図書館	6	33	豊中市立図書館	8	0
宇治田原町立図書館	6	1	寝屋川市立図書館	2	0
南丹市立図書館	5	12	枚方市立図書館	4	0
京都学園大学	5	2	松原市立図書館	7	0
京丹後市立図書館	4	23	兵庫県立図書館	2	0
井手町図書館	4	0	社町立中央図書館	0	1
加茂町立図書館	3	2	神戸市立図書館	1	0
岩滝町立図書館	3	1	奈良県立奈良情報館	2	0
京丹波町立図書館	2	28	生駒市立図書館	5	0
京都府立総合資料館	2	2	北海道立図書館	1	0
城陽市立図書館	1	14	栃木県立図書館	2	0
綾部市図書館	1	6	千葉県立図書館	1	0
南山城村教育委員会図書室	0	9	長野県立図書館	2	0
大山崎町立中央公民館図書室	0	8	愛知芸術文化センター愛知県図書館	0	3
和束町体験交流センター図書室	0	1	名古屋市立図書館	1	0
京都外国語大学付属図書館	0	1	三重県立図書館	1	0
府内合計	472	574	南砺市立図書館(富山県)	1	0
			丸亀市立図書館	2	0
			岡山県立図書館	4	0
			島根県立図書館	1	0
			福岡県立図書館	1	0
			府外合計	159	10
			総合計	638	584

ギャラリー「かんなび」利用状況

期 間	展 示 内 容
4月 5日～ 4月10日	愛石・木津川会第3回水石展～小品展～
4月12日～ 4月17日	染色サークル彩会～染色いろいろ～
4月19日～ 4月24日	山本賢二とフォトの仲間写真展～朝日・夕陽の情景～
4月26日～ 5月 8日	しみずちか人形展～Gokko2005～
5月10日～ 5月15日	山城の会水墨画・水彩画展
5月17日～ 5月22日	NPO法人京田辺シュタイナー学校エポックノート展
5月24日～ 5月29日	京田辺クラフトウェーブ第1回作家展～デコパージュ片山貴子～
5月31日～ 6月 5日	関義則オイルパステル画展
6月 7日～ 6月12日	片岡昭二・順子の金婚記念展
6月14日～ 6月19日	第3回自然に魅せられた男の二人展
6月21日～ 6月26日	第3回陶芸こねこねサークル作品展
6月28日～ 7月 3日	六花展～切り絵～
7月 5日～ 7月10日	“わ”の絵てがみクラブ合同展
7月12日～ 7月17日	楽篆会～篆刻展～
7月20日～ 7月24日	第7回ヴィリジャン油絵展
7月26日～ 7月31日	にしだやすじのひとり遊び「点々展」
8月 2日～ 8月 7日	京田辺写真クラブ「第10回写真展」
8月 9日～ 8月14日	萌え木会グループ「絵画展」
8月16日～ 8月21日	第15回京田辺芸術家協会選抜展 洋画の部 田代和子
8月23日～ 8月28日	第15回京田辺芸術家協会選抜展 彫刻の部 井田彪
8月30日～ 9月 4日	山本賢二とフォトの仲間「自由作品展」
9月 6日～ 9月11日	第10回渾渾会展
9月13日～ 9月18日	京都田辺山友会第7回山の写真展
9月21日～10月 2日	絵手紙囃の会合同展
10月 4日～10月 9日	フォトクラブ七味写真展
10月12日～10月16日	後藤忠秀絵画展
10月18日～10月23日	一休ヶ丘自治会絵画サークル十彩会油絵展
10月25日～10月30日	アトリエイサヨシャドーボックス作品展
11月 1日～11月 6日	子宮内膜症って、どんな病気？
11月 8日～11月13日	洛南艸舎文庫所蔵の希少本と尾藤都日本画作品展
11月15日～11月20日	水彩画・油絵展 查查会
11月22日～12月 4日	第3回アトリエ林&第1回子供アトリエ林作品展
12月 6日～12月11日	かくや姫サミット開催地探訪～ひとり旅のリポート
12月13日～12月18日	凧作り研修会作品展
12月20日～12月28日	第6回GENの太陽たち
1月 5日～ 1月15日	大塚清治油絵展
1月17日～ 1月22日	コレクション展～世界85か国・地域スプーンの旅～
1月31日～ 2月 5日	studio seatールペインティング作品展
2月 7日～ 2月12日	府立田辺高等学校美術工芸書道展
2月14日～ 2月19日	第7回緑の風作品展
2月21日～ 2月26日	夜間中学の在日外国人～尼崎の夜間中学生10年間取材した宗影正写真展
2月28日～ 3月 5日	にじみ絵展～色と色とのであい～
3月 7日～ 3月12日	第6回パレット油絵展
3月14日～ 3月19日	アトリエ草柳作品展
3月22日～ 3月26日	2006青いトマト洋画小品展
3月28日～ 4月 2日	竹彫刻&植物画展

③北部住民センター

年度別北部住民センター利用状況

	平成9年度		平成10年度		平成11年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・北部住民センター関係団体	958	18,537	965	19,554	970	20,005
市関係団体等	736	18,459	770	17,634	736	15,013
その他	594	9,432	688	10,107	709	9,406
計	2,288	46,428	2,423	47,295	2,415	44,424
1ヶ月平均	191	3,869	202	3,941	201	3,702
1日平均	7	151	8	154	8	143

	平成12年度		平成13年度		平成14年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・北部住民センター関係団体	978	20,836	1,197	24,445	972	22,140
市関係団体等	683	16,013	466	10,940	633	13,042
その他	796	8,778	870	12,287	898	11,852
計	2,457	45,627	2,533	47,672	2,503	47,034
1ヶ月平均	205	3,802	211	3,973	209	3,920
1日平均	8	149	8	155	8	153

	平成15年度		平成16年度		平成17年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・北部住民センター関係団体	893	19,668	1,181	24,608	1,095	23,526
市関係団体等	592	12,949	533	11,859	696	15,366
その他	818	11,716	702	7,244	599	6,768
計	2,303	44,333	2,416	43,711	2,390	45,660
1ヶ月平均	192	3,694	201	3,643	199	3,805
1日平均	8	145	8	142	8	149

平成17年度事業

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加 人数
1	ふれあいセミナー	健康で心豊かな家庭生活を築き、高齢者の社会参加活動を一層進める。	市 民	北部住民センター	6月～3月 10回 20時間	定員40 登録40 延268
2	郷土史講座	郷土の歴史を学び、郷土愛を育てるとともに、郷土史に関する知識、見聞を深める。	市 民	北部住民センター	6月～10月 4回 8時間	定員40 登録21 延57
3	茶道教室	初心者を対象に初歩的な作法を取得するとともに、茶道を通じて住民の親睦を図る。	市 民	北部住民センター	6月～3月 20回 60時間	定員10 登録10 延137
4	陶芸教室	初心者を対象に陶芸の基本について学習し、作陶の楽しさを体験する。	市 民	北部住民センター	6月～10月 5回 25時間	定員20 登録15 延75
5	書道教室	豊かな暮らしと生きがいをもとめるとともに、地域での指導者としての活動を提供する。	市 民	北部住民センター	6月～3月 30回 60時間	定員30 登録32 延671
6	絵てがみ教室	誰でも描ける楽しい絵てがみを基礎から学習する。	市 民	北部住民センター	11月～3月 5回 10時間	定員20 登録19 延82
7	着付け教室	着付けの基礎・基本の学習を通じて住民の親睦を図る。	市 民	北部住民センター	6月～12月 7回 14時間	定員20 登録20 延96
8	手作り人形教室	人形作りを通じて、市民の親睦を図る。	市 民	北部住民センター	11月～1月 6回 12時間	定員15 登録14 延63
9	フラワーアレンジメント教室	豊かな生活を築くために、心のゆとりを求め、フラワーアレンジメントを基礎から学習する。	市 民	北部住民センター	11月～3月 5回 10時間	定員20 登録19 延72
10	男のための料理教室	男が一人になったときでも、日々の生活を自立して送れるように、調理方法を学習する。	市 民	北部住民センター	11月～3月 5回 10時間	定員20 登録12 延43

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
11	手作りパン教室	初心者を対象にパン作りの基礎から学習する。	市民	北部住民センター	6月～10月 5回 10時間	定員20 登録25 延115
12	作品展	大住地域の幼小中学校の生徒の絵画、習字、版画等の作品展を行い子供の作品を通じて学校と地域の交流を図る。	幼稚園児・小学校児童・中学校生徒	北部住民センター	2月10日～ 同月23日	作品 展示数 76点
13	園芸展	北部地域で趣味や愛好家が育てた盆栽や花などを展示し、花を鑑賞する機会を設けるとともに、花を通じて地域の交流を図る。	市民	北部住民センター	5月21日～ 同月22日 10月22日～ 同月23日	出展数 535点
14	お茶会	クラブ・サークルの特技を生かし地域の文化の向上を図る催しを開催する。	市民	北部住民センター	7月30日 3月19日	来場者 150
15	社交ダンスパーティ	クラブ・サークルの特技を生かし地域の文化の向上を図る催しを開催する。	市民	北部住民センター	3月17日	参加者 90
16	北部夏まつり	地域の個人・クラブ・サークル等で培った文化活動を生かし、発表する機会を与え、地域の文化の向上と住民の交流親睦を図る。	市民	北部住民センター	8月28日	来場者 900
17	北部ふれあい祭	地域の個人・クラブ・サークル等で培った文化活動を生かし、発表する機会を与え、地域の文化の向上と住民の交流親睦を図る。	市民	北部住民センター	3月17日～ 同月19日	来場者 1,500

④中部住民センター

年度別中部住民センター利用状況

	平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・中部住民センター関係団体	197	3,129	698	10,212	476	7,457	690	10,040
市関係団体等	66	2,003	172	7,220	77	1,094	249	4,835
その他	430	7,513	1,668	19,566	2,668	37,698	2,509	35,302
計	693	12,645	2,538	36,998	3,221	46,249	3,448	50,177
1ヶ月平均	139	2,529	212	3,083	268	3,854	287	4,181
1日平均	6	103	8	121	10	151	11	163

※平成14年度は、平成14年11月より利用開始

平成17年度事業実績

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	ケーキづくり教室	主に若年層の方々を対象にケーキを中心としたデザート類の調理方法を学習し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 20時間	定員16 登録16 延143
2	ガラス細工教室	初心者を対象にガラス細工の基本について学習し、ガラス創作の楽しさを体験し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 25時間	定員16 登録16 延115
3	純銀アクセサリ教室	初心者を対象に銀粘土を中心としたリング細工の基本について学習し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 25時間	定員15 登録15 延112
4	サンドブラスト教室	初歩的な砂吹きガラス工芸を学習し、創作の楽しさを体験し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 25時間	定員10 登録7 延56
5	和風スイーツ教室	主に中・高年層の方々を中心に昔ながらの和菓子でなく、現代風にアレンジした和菓子類の調理方法を学習し、受講生相互の親睦を図る	市民	中部住民センター	12月～3月 5回 10時間	定員12 登録16 延73
6	クレイアート教室	クレイアートの初歩的な作品作りを学習し、基本的な技術を習得し、受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	6月～3月 10回 25時間	定員15 登録13 延98
7	作品展	培良中学校区域の保育所、幼稚園、小学校の児童・生徒の絵画等の作品展を行い、作品を通じて学校と地域の交流を図る。	保育所・幼稚園 小学校児童	中部住民センター	7月9日～ 同月16日 11月26日 ～12月3日 2回	作品展示数 213点
8	せせらぎスポーツフェスタ	スポーツ関係サークルを中心に体験・発表、会場開放スポーツ、ニュースポーツ、キッズコーナー、模擬店、フリーマーケット等	市民	中部住民センター	7月9日～ 同月10日	来場者 約2,234
9	せせらぎまつり	文化関係サークルを中心に各種展示・舞台発表、模擬店、フリーマーケット、その他体験教室等	市民	中部住民センター	11月26日 ～同月27 日	来場者 約4,910
10	親子おもしろパソコン体験教室	パソコンの体験を通じて親子が共に楽しみ、絆を深め、親子のふれあいを再認識し、また同世代の受講生相互の親睦を図る。	市民	中部住民センター	8月～9月 3回 10時間	定員15組 登録5組 延25人

(3)平成17年度 社会体育課事業

1. スポーツ教室

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	少年スポーツ教室 1	ハンドボール競技の実技講習	小学3～6年	各小学校体育館 グラウンド	各校5回 90時間 4月～6月	460
2	少年スポーツ教室 2	府ハンドボール大会及び全国ハンドボール大会出場のための実技講習	新男子 桃園女子 松井ヶ丘男女	中央体育館	14回 28時間 7月	100
3	高齢者スポーツ教室	ストレッチ・ニュースポーツ・ノルディックウォーク等	60歳以上の方	中央体育館	5回 10時間 2月～3月	50
4	元気はつらつ教室	スポーツの日常化・継続化を生活習慣に入れる 体力テスト・ステップウエル等	60歳以上の方	老人福祉センター 常磐苑	20回 30時間 6月～11月	30

2. 研修会

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	地域リーダー研修会	体育委員の役割について・地域におけるレクリエーション活動について	地区体育委員	中央体育館	5月19日 2時間	25
2	スポーツリーダー研修会	スポーツマッサージについて 心豊かに年を重ねる生涯スポーツについて	地域・クラブ等のスポーツリーダー	中央体育館	2回 4時間 7月21日 12月6日	計90 63 27

3. スポーツ・レクリエーション大会

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	第20回市小学生ハンドボール大会	府大会兼市代表チーム選考会	市内小学校 4～6年生	中央体育館 多目的運動広場 薪小体育館他	2日 6月11日 6月12日	49チーム 456
2	地域スポーツ大会	住民相互の親睦・健康の増進とスポーツ振興を図る。	市民	市内5地域	6月26日	2,867
3	第6回級喜陸上競技大会	トラック・フィールド競技	市民	山城総合運動公園陸上競技場	7月3日	326
4	第18回全国小学生ハンドボール大会	ハンドボール競技を通じて、全国の小学生との交流と親睦を深める。	全国都道府県小学生	中央体育館 同志社大体育館 田辺高校体育館	7月29日～ 7月31日	50チーム 726
5	第14回京田辺市ベタンク大会	ベタンク競技を通じて参加者相互の交流を深めることを図る。	市民	多目的運動広場	10月1日	33チーム 106
6	京田辺市生涯スポーツフェスティバル2005	日常生活に定着した健康・体力づくりの推進を図る。 ○親子体操 ○スポーツ体験 ○遊びスポーツ ○スポーツラリー 他 ○プール無料開放 ○野外活動のつどい	市民	中央体育館 多目的運動広場 田辺公園プール 野外活動センター	10月1日～10日 10月9日 10月10日 10月2日	計3000

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
7	第9回市長杯争奪市民ゲートボール大会	ゲートボール競技を通じて参加者相互の親睦・健康の増進を図る。	市民	常磐苑ゲートボール場	8月27日	18チーム 87
8	第9回京田辺市タナベースボール大会	タナベースボールを経験する機会を提供し、競技を通じて参加者相互の交流を深める。	市民	常磐苑	11月17日	16チーム 80
9	第21回市民マラソン大会	9種目 ○2km(親子ペア) ○3km ○5km ○10km	市民	木津川サイクリングロード	10月23日	255
10	一休さんウォーク2005	健康・体力づくり週間の一環として、日常生活に定着した健康・体力づくりの推進を図る。	市民	市内	11月12日	1,500
11	第15回市少年交流大会	少年のスポーツ活動の活性化と相互の交流を深める。	市内小学校3～6年生	中央体育館	12月3日	32チーム 204
12	第22回市民駅伝競走大会	市内縦断6区間18.2km	市民	市内	2月19日	41チーム 246
13	第16回市小学生ハンドボール交流大会	ハンドボール競技を通じて、市内小学生の交流と親睦を深める。	市民	中央体育館 多目的運動広場	2月25日	61チーム 566
14	第20回京田辺市民総合体育大会	広く市民にスポーツの普及振興を図り、相互の交流と親睦を深める	市民		4月～1月	
		○総合開会式	加盟競技団体	中央体育館	5月8日	800
		○バスケットボールの部	18歳以上の方	中央体育館	4月5日	5チーム 105
		○ハイキングの部	市民	高取城址	4月24日	52
		○グラウンドゴルフの部	高校生以上の方	多目的運動広場	4月24日	220
		○ソフトボールの部	18歳以上の方	田辺木津川運動公園	5月22日	8チーム 121
		○バドミントンの部(ダブルス)	中学生以上の方	中央体育館	5月29日	37組 74
		○野球の部	高校生以上の方	田辺公園野球場 草内野球場	5月～6月	23チーム 500
		○テニスの部(個人)	高校生以上の方	田辺公園	5月～6月	92
		○ソフトテニスの部(ジュニア)	市内小中学生	木津川運動公園	5月～6月	89
		○バレーボールの部(男子)	高校生以上の方	中央体育館	6月5日	12チーム 110
		○ソフトテニスの部(ダブルス)	中学生以上の方	田辺木津川テニスコート	6月5日	31組 62
		○卓球の部(個人)	市民	中央体育館	7月10日	125
		○サッカーの部	18歳以上の方	培良中学校グラウンド	7月10・11日	5チーム 104
○空手道の部	小学生以上の方	中央体育館	7月3日	241		
○テニスの部(年齢制限)	高校生以上の方	田辺公園テニスコート	8月21日	12組 24		

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
14	第20回京田辺市民総合体育大会	○ソフトバレーボールの部	中学生以上の方	中央体育館	9月4日	51チーム 372
		○バレーボールの部(女子)	高校生以上の方	中央体育館	10月16日	20チーム 240
		○バドミントンの部(混合ダブルス)	中学生以上の方	中央体育館	10月23日	40組 80
		○登山の部	市民	木曾駒ヶ岳	10月	50
		○ボウリングの部(個人)	小学生以上の方	マスターズボウル新田辺	11月8日	28
		○ボウリングの部(団体)				11チーム 44
		○ゴルフの部	市民	田辺カントリー倶楽部	11月22日	11チーム 43
		○バドミントンの部(個人)	中学生以上の方	中央体育館	12月11日	41
		○卓球の部(団体)				12月19日
		○バドミントンの部(ジュニア)	小学生以上の方	中央体育館	1月16日	68
		○剣道の部	小学生以上の方	桃園小体育館	2月26日	110
		○フットサルの部	高校生以上の男子	中央体育館	3月6日	80
15	第28回京都市民総合体育大会京田辺予選	市代表チーム選出	市民		6月～9月	
		○グラウンドゴルフ	市民	多目的運動広場	6月～9月	113
		○ゲートボール	市民	常磐苑ゲートボール場	7月23日	15チーム 120
		○ソフトバレーボール	市民	中央体育館	7月24日	4チーム 28
		○ゴルフ	市民	田辺カントリー倶楽部	8月2日	20
		○ボウリング	市民	マスターズボウル新田辺	8月23日	19

4. 各種大会への参加

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	第21回京都市小学生ハンドボール大会	全国大会の予選会	市内小学校6年生	中央体育館	6月12日	15チーム 156
2	第18回全国小学生ハンドボール大会	各都道府県対抗	府大会男女優勝・準優勝チーム	中央体育館 同志社大体育館 田辺高校体育館	7月29日～ 7月31日	4チーム
3	第22回近畿小学生ハンドボール大会	近畿各都道府県代表対抗	市大会男女1位～3位チーム	滋賀県長浜ドーム	8月14日	6チーム 108
4	第28回京都市民総合体育大会山城ブロック大会	府民総体ブロック予選会	市代表チーム	山城総合運動公園テニスコート 精華町むくのきセンター	8月～9月	計117
		○テニス			7月31日	16
		○バレーボール(男子)			8月21日	15

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
4	第28回京都府民総合体育大会山城ブロック大会	○バレーボール(女子)	市代表チーム	宇治市黄檗体育館	8月21日	15
		○ソフトボール(男子)		笠置町運動公園	8月28日	20
		○ソフトボール(女子)		山城町不動川運動公園	8月28日	20
		○バスケットボール(男子)		久御山町総合体育館	9月4日	15
		○バスケットボール(女子)		宇治田原町住民体育館	9月4日	16
5	第28回府民総体サッカー競技南部予選会	南部地域16市町対抗	市代表チーム	八幡市民グラウンド	9月4日	1チーム 18
6	第18回山城支部ゲートボール選手権大会	兼府民総体ブロック予選会 宇・城・久・綴喜対抗	市代表チーム	スパーク城陽	9月18日	男女各 1チーム
7	第28回京都府民総合体育大会	府内39市町村対抗	市代表選手		10月～2月	計215
		○陸上競技		西京極総合運動公園陸上競技場	10月30日	12
		○テニス		福知山三段池公園テニスコート	10月	17
		○バドミントン		亀岡運動公園体育館 他	11月6日	12
		○ソフトテニス		福知山三段池公園テニスコート	11月6日	17
		○ソフトボール(男子)		丹波自然運動公園	11月6日	20
		○ボウリング		松園ボウル	11月13日	7
		○バレーボール(男子)		亀岡運動公園体育館	11月19-20日	15
		○バレーボール(女子)		亀岡運動公園体育館	11月19-20日	15
		○バスケットボール(男子)		亀岡運動公園体育館	11月26-27日	16
		○バスケットボール(女子)		亀岡運動公園体育館	11月26-27日	16
		○卓球		舞鶴文化公園体育館	11月27日	9
		○軟式野球		山城総合運動公園野球場 他	11月	20
		○駅伝		福知山三段池公園	2月10-11日	17
		○グラウンドゴルフ(交流種目)		亀岡運動公園陸上競技場	11月6日	5
○ソフトバレーボール(交流種目)	亀岡運動公園体育館	11月3日	9			
○ゴルフ(オープン競技)	亀岡カントリークラブ	10月14日	8			

5. 情報の提供及び広報

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	まなびの情報誌発行	社会体育関係事業の案内及びスポーツ情報の提供 体育指導委員だより「躍動」	市民		4回 1回	

6. 顕彰等

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	スポーツ賞	平成16年1月～12月にスポーツで優秀な成績を収めた者、又、スポーツの振興に寄与した者を表彰	市民	中央体育館	表彰式 5月9日	14団体 48
2	選手激励金	全国大会等のスポーツ競技会に参加する選手・団体に激励金を支給	市民		4月～3月	81件

7. 諸会議

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	スポーツ振興審議会	スポーツ振興について スポーツ賞の選考について	審議会委員	中央体育館	2回4時間 11月・3月	定数10
2	体育指導委員会	スポーツ振興に係る実技指導及び研究・協議	体育指導委員	中央体育館 他	12回 4月～3月	定数20

(4)社会体育施設の利用状況と事業

①中央体育館・屋外運動施設

平成17年度 利用人数集計表

種 別	区 分	件 数	利用可能	利用率	人 数
中 央 体 育 館	ア リ ー ナ	2,096	2,368	88.5%	118,807
	第 1 会 議 室	909	2,368	38.4%	8,449
	第 2 会 議 室	310	1,184	26.2%	2,470
	計	3,315			129,726
田 辺 公 園	野 球 場	895	1,454	61.6%	24,796
	テニスコート	5,124	5,461	93.8%	37,251
	多目的運動広場	1,627	3,052	53.3%	31,347
	計	7,646			93,394
田辺木津川運動公園	野 球 場	555	1,465	37.9%	19,096
	ソフトボール場	1,486	2,992	49.7%	21,771
	テニスコート	1,482	5,698	26.0%	9,099
	計	3,523			49,966
草内木津川運動公園	野 球 場	561	1,462	38.4%	17,713

種 別	区 分	人 数	月平均	日平均
中 央 体 育 館	トレーニングルーム	15,660	1,305	52.9

年度別施設利用状況

	平成10年度		平成11年度		平成12年度		平成13年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
中央体育館 アリーナ	1,729	56,171	1,847	63,888	1,627	65,526	1,832	64,380
中央体育館 第1会議室	874	8,491	915	11,648	867	10,395	974	10,267
中央体育館 第2会議室	326	3,176	323	7,706	300	6,839	294	3,721
トレーニング ルーム		11,707		11,552		12,230		12,143
田辺公園 野球場	751	17,574	845	18,491	836	17,767	864	23,239
田辺公園 テニスコート	3,718	26,463	4,660	32,119	4,824	33,079	4,840	37,946
田辺公園 多目的広場	1,220	21,643	1,332	19,870	1,183	31,973	1,567	29,518
田辺木津川 野球場	1,095	21,466	1,157	25,761	1,268	34,992	1,461	45,520
田辺木津川 ソフトボール	573	9,863	616	13,205	669	16,819	773	23,392
田辺木津川 テニスコート	1,319	6,479	1,142	5,768	1,081	5,889	1,692	8,092
草内木津川 野球場								

	平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
中央体育館 アリーナ	1,843	123,093	1,955	116,418	2,063	98,342	2,096	118,807
中央体育館 第1会議室	1,004	12,923	917	7,734	950	7,986	909	8,449
中央体育館 第2会議室	337	3,986	305	1,394	308	1,797	310	2,470
トレーニング ルーム		13,016		13,103		14,659		15,660
田辺公園 野球場	736	17,300	853	35,503	809	22,458	895	1,454
田辺公園 テニスコート	5,005	36,441	4,773	18,739	3,788	32,630	5,124	5,461
田辺公園 多目的広場	2,073	56,079	1,553	50,916	1,618	68,666	1,627	3,052
田辺木津川 野球場	1,505	49,973	1,275	39,394	605	21,373	555	1,465
田辺木津川 ソフトボール	750	21,385	693	7,640	1,374	28,467	1,486	2,992
田辺木津川 テニスコート	1,919	8,415	1,524	7,409	1,505	8,004	1,482	5,698
草内木津川 野球場			477	15,180	571	16,361	561	1,462

平成17年度 中央体育館事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	トレーニングルーム使用講習会	トレーニングマシンの安全で円滑な利用とより効果的なトレーニング方法を把握するための講習会を実施した。	16歳以上の方	中央体育館	24回 48時間 4月～3月	622
2	スポーツに親しむ日	体育館と多目的広場を開放。 ○ニュースポーツ ○卓球 ○ミニバスケットボール ○バドミントン 他	市民	中央体育館 多目的運動広場	12回 30時間 4月～3月	747
3	バドミントン教室	初心者から中級者向けのバドミントンの実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	5回 10時間 11月～12月	33
4	テニス教室 (前期) (後期)	初心者・初級者向けの硬式テニスの実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	田辺公園 テニスコート	各8回 32時間 5月～6月	計47 18
					7月～9月	29
5	身体障害者スポーツ教室 (前期) (後期)	怪体操・ストレッチ・ニュースポーツ等の実技指導を行った。	心身障害児者	中央体育館	6回・5回 19時間 5月～6月	計58 36
					10月～12月	22
6	女性フィットネス教室 (前期) (後期)	エアロビクス・ジャズダンス・3B体操・ストレッチ等の実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	各5回 15時間 5月～6月	計73 42
					10月～11月	31
7	卓球教室	初心者・初級者向けの卓球の実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	5回 10時間 2月～3月	22
8	太極拳教室	太極拳の呼吸法を利用した健康体操の実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	5回 7.5時間 2月～3月	18
9	親子体操教室	トランポリン・マット・平均台・移動鉄棒・ボール等の運動とリズムの指導を行った。	平成19年4月から幼稚園に3歳児として入園予定の子とその親	中央体育館	5回 7.5時間 2月～3月	34組 計68
10	コンピューターによる健康体力相談	現在の体力を総合的に把握し、判定するとともに各個人の目的にあった効率的なトレーニングプログラムを提供した。	トレーニングルーム使用承認証所持者	中央体育館	38回 56時間 4月～3月	82
11	トレーニングルームインストラクター配置	トレーニングルームに専門指導員を配置し、利用者の体力年齢・目的等に応じて、適切な指導・助言を行った。	トレーニングルーム使用承認証所持者	中央体育館	144回 288時間 4月～3月	

②田辺公園プール

平成17年度 利用人数集計表

種 別	区 分	人 数	月 平 均	日 平 均
午 前 ・ 午 後	小 人	17,945	1,495	62
	大 人	55,640	4,637	193
	計	73,585	6,132	255
夜 間	小 人	1,208	101	6
	大 人	16,490	1,374	87
	計	17,698	1,475	94
合 計	小 人	19,153	1,596	66
	大 人	72,130	6,011	250
	計	91,283	7,607	316

※7月～8月の日平均利用人数は、屋外プールも開所しているため年間日平均より大変多く、547人です。

年度別田辺公園プール利用状況

	平成10年度 人 数	平成11年度 人 数	平成12年度 人 数	平成13年度 人 数
小 人	21,053	21,423	22,615	19,502
大 人	64,485	78,576	73,429	69,914
計	85,538	99,999	96,044	89,416
1ヶ月平均	7,128	8,333	8,004	7,451
1日平均	309	347	342	315

	平成14年度 人 数	平成15年度 人 数	平成16年度 人 数	平成17年度 人 数
小 人	18,739	17,572	19,981	19,153
大 人	69,550	66,786	75,652	72,130
計	88,289	84,358	95,633	91,283
1ヶ月平均	7,357	7,030	7,969	7,607
1日平均	313	302	334	316

平成17年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	救急法講習会	プール利用者のけが等について迅速かつ適切な応急処置を行えるようにするための講習会	監視員	田辺公園プール	3回 12時間 4月・7月	61
2	幼児水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・在園で平成11年4月2日～平成13年4月1日生まれの子供	田辺公園プール	16・16・16回 48時間 5月～7月 10月～12月 1月～3月	計239 80 80 79
3	小学生水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住の小学生	田辺公園プール	16・16・16回 48時間 5月～7月 10月～12月 1月～3月	計323 120 119 84
4	勤労者水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・在勤者でおおむね16歳以上の勤労者	田辺公園プール	8・8・8回 24時間 5月～7月 10月～12月 1月～3月	計30 7 12 11
5	女性水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・在勤者でおおむね16歳以上の女性	田辺公園プール	8・8・8回 24時間 5月～7月 10月～12月 1月～3月	計86 29 31 26
6	中高年水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・在勤・在学者でおおむね50歳以上の方	田辺公園プール	8・8・8回 24時間 5月～7月 10月～12月 1月～3月	計117 34 50 33
7	水中ウォーキング教室 (第3期)	初心者向け水中運動の実技指導	市内在住・在勤者でおおむね18歳以上の方	田辺公園プール	5回 5時間 2月～3月	計19 19
8	障害児水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	障害児向け水泳の実技指導	市内在住・在学者で障害のある児童・生徒	田辺公園プール	8・8・8回 24時間 5月～7月 10月～11月 1月～3月	計30 10 10 10
9	障害者水泳教室 (第1期) (第2期) (第3期)	障害者向け水泳の実技指導	市内在住・在勤者で身体障害者手帳又は療育手帳保持者	田辺公園プール	8・8・8回 24時間 5月～7月 10月～12月 1月～3月	計68 34 28 6
10	ワンポイントレッスン	水泳基礎技術の実技指導	18歳以上の方	田辺公園プール	27回27時間 4～6月・10～3月	82
11	水泳記録会	水泳記録会	小学生以上の方	田辺公園プール	9月4日 5時間	204
12	水泳指導者研修会	プール監視の基礎と基本・心肺蘇生法研修会	各地域・団体等の水泳指導に関心のある役員・リーダー	田辺公園プール	1回 2時間 7月	47
13	プール無料開放	プール無料開放	中学生以下の方 市民	田辺公園プール	5月5日 10時間 7月18日 11.5時間 10月10日 10時間	268 1,767 474
14	水泳マラソン	自分で目標を定め、マイペースで42.195kmを泳ぐ又は歩く	高校生以上の方	田辺公園プール	4月～3月	347

③野外活動センター

平成17年度利用人数集計表

種 別	区 分	件 数	人 数
センター主催事業	計	35	2,011
日帰り利用者	市内	179	3,621
	市外	170	2,836
	計	349	6,457
管理棟泊	市内	21	1,354
	市外	40	626
	計	61	1,980
バンガロー泊	市内	31	454
	市外	37	785
	計	68	1,239
テント泊	市内	2	9
	市外	17	393
	計	19	402
合 計	市内	268	7,449
	市外	264	4,640
	計	532	12,089

年度別野外活動センター利用状況

	平成10年度		平成11年度		平成12年度		平成13年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
市内	207	3,894	227	4,031	280	4,130	342	4,820
市外	253	5,121	242	3,777	270	5,027	260	4,487
計	460	9,015	469	7,808	550	9,157	602	9,307
1ヶ月平均	38	751	39	651	46	763	50	776
1日平均	1	27	1	25	2	29	2	30

	平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
市内	305	5,661	321	5,464	293	5,071	268	7,449
市外	285	4,888	290	4,898	258	4,027	264	4,640
計	590	10,549	611	10,362	551	9,098	532	12,089
1ヶ月平均	49	879	51	864	46	758	44	1,007
1日平均	2	33	2	33	2	29	2	38

平成17年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	野外活動に親しむ日	<p>児童福祉週間行事として、こどもの日を祝い、施設の無料開放を行い、施設利用のPRを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーリング ○クラフト教室 ○ランチタイムショー ○ストラックアウト ○アウトドアクッキング 	市民 青少年親子	野外活動センター	5月5日 6.5時間	341
2	野外活動のつどい	<p>生涯スポーツフェスティバル2005の一環として、自然とのふれあいや参加者相互の交流を通じて、野外活動の普及を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アウトドアクッキング ○クラフト教室 ○芋掘体験と焼き芋 ○ショータイム ○竹とんぼ飛ばし競争 ○輪投げコーナー ○ヨーヨーつりコーナー ○水鉄砲で遊ぼう 	市民 青少年親子	野外活動センター	10月2日 6.5時間	926
3	土曜わくわく体験クラブ	<p>「学校週5日制」の実施に対応するため、子どもたちが週末を有意義に過ごせるように、自然とふれあいながら、創ることの楽しさや助け合うことの喜びを感じ、自ら取り組む意欲を培うことを願って開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然観察 ○木工クラフト ○親子で餅つき大会 ○しいたけを育てよう ○段ボール工作 ○テントで泊まろう ○野鳥観察 ○竹馬作り ○アウトドアクッキング 他 	市内在住・ 在勤・在学の 親子	野外活動センター	33回 4月～3月	744